

# 令和6年度 事業報告書

---

R6.4.1▶R7.3.31

# も く じ

令和6年度事業等の実施概要	1
第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進	2
1 市町村社会福祉協議会への支援と協働	2
2 ボランティア・市民活動の振興と充実	9
3 民生委員・児童委員活動との連携・協働	19
4 生活困窮者に対する総合的な支援	21
5 地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進	30
6 低所得者等に対する資金の貸付と支援	35
7 孤立させない地域づくりの推進	42
8 矯正施設退所者の社会復帰支援	44
9 障害者虐待防止に向けた支援	50
10 福祉関係団体との連携と支援	56
11 社会福祉法人による社会貢献活動の推進	68
第2 福祉サービスの利用者と事業者への支援	76
1 判断能力が低下した方への権利擁護活動の推進	76
2 運営適正化委員会事業の推進	82
3 社会福祉事業の経営への支援	90
4 福祉サービス提供者の質の向上に向けた支援	94
第3 福祉を担う人材の確保と養成	96
1 福祉人材センター事業等の推進	96
2 保育士確保及び子育て環境づくりの推進	107
3 有資格者の就労定着に向けた支援	120
4 介護啓発・福祉機器普及センター事業の推進	124
5 社会福祉従事者のための福利厚生事業の推進	133
第4 組織・機能の強化と発展	137
1 適正な事務執行と内部牽制体制の充実強化	137
2 自主財源の確保強化と公的財源の有効活用	140
3 情報提供・広報啓発活動の充実	142
役職員が参画している関係機関・団体が主催する会議・委員会等	144
全国及び北海道・東北ブロック会議	146
本会の組織	148
事務局組織図	149
会務の運営	150
会員等の状況	152
事業報告附属明細書	154

# 令和6年度 事業の実施概要

本会も市町村社協や民生委員・児童委員、社会福祉施設、関係社会福祉団体、関係行政機関との連携により各種事業を実施した。国が進める「地域共生社会の実現」においては、中核的役割が求められる市町村社協への支援とともに、社会福祉法人の社会貢献活動やサービス利用者の権利擁護、介護・保育等における福祉人材の確保等の取り組みを推進し、一定の成果を上げたところである。

また、本会の中長期計画である活動指針の第3次計画の策定を行い、基本理念を「人や社会とのつながりを育み、その人らしくいきいきと暮らせる地域社会」の実現と定め、令和7年度からの10年間の事業展開の方向性を示したところである。

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

地域福祉活動の中核である市町村社協や民生委員・児童委員等と連携・協働し、地域福祉推進に関する事業を実施するとともに、生活支援コーディネーターの養成や各種研修・会議等を開催し、情報共有に務めた。また、生活福祉資金貸付制度における特例貸付の返済免除や猶予事務を実施したほか、借受世帯の自立に向けた相談支援活動を市町村社協と協働で展開した。さらに、1月の石川県能登半島地震や7月の山形県豪雨災害の災害ボランティアセンターへ延べ159日間59名の応援派遣を行ったほか、本県の津軽地方における年末年始の記録的な豪雪に伴い、初めて豪雪災害に対応した災害ボランティアセンターが弘前市で設置されたことから、本会から運営支援等のため応援職員の派遣を実施した。

生活困窮者等への支援では、東地域並びに中南地域において、ひきこもり支援も含め、多機関協働による包括的な相談支援活動を継続的に実施したほか、地域生活定着支援事業では、刑余者、被疑者への支援活動を実施し、排除されない包摂社会の構築に向けて個別支援活動を展開した。

さらには、社会福祉法人による社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」による相談支援や現物支給による物資の提供、住居確保困難者への支援や就労に係る支援を行ったほか、休眠預金基金を活用したフードバンク活動や孤独孤立予防である「みんなの居場所」や「子ども食堂」の拡充、さらには、参画する法人団体と連携して「こども宅食おすそわけ便」等を県内各地で継続的に推進した。

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

福祉サービス利用者の尊厳を守りながら適切なサービスが利用できるよう、日常生活自立支援事業や成年後見制度普及への取り組みをはじめ、サービス利用の苦情に対応した苦情解決事業を展開し、誰もが必要なサービスを安心して利用できるよう各種事業を推進した。

また、事業者への支援では、法人・施設経営への専門相談や第三者評価事業等を実施したほか、福祉サービスの選択に資する情報の提供を行うための事業所情報の公表、さらには、福祉サービスの質の向上に向けた各種研修会を開催するなど、事業者を支援する事業を展開した。

さらには、関係4団体が連携し、介護報酬における地域区分格差の是正や外国人材受入に伴う支援策の早期構築について、各選挙区選出の衆議院議員に提言・要望活動を行い、事業者への後方支援を行った。

## 第3 福祉を担う人材の確保と養成

福祉人材の確保と専門性を備えた人材の養成を図るため、福祉人材センターや保育士・保育所支援センターによる職業紹介事業や福祉従事者向けの各種専門研修等を開催した。また、資格取得や再就職のための助成や貸付、さらには、福祉現場で働く職員の福利厚生、退職共済等の事業を実施し、県内の福祉従事者の確保・定着に努めた。また、介護業務の効率化や質の向上などを目的としたICTや介護ロボットの普及と導入を支援した。

## 第4 組織・機能の強化と発展

理事・監事・評議員による会務の運営と会計監査人による監査を実施し、適正な事務執行と内部牽制体制の維持を図ったほか、宮下知事の出席による社会福祉大会を開催したほか、ホームページのリニューアルや「福祉のひろば」等を発行し、地域福祉活動の啓発を展開した。

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

### 1 市町村社会福祉協議会への支援と協働

市町村社協が地域福祉の推進主体としての役割を発揮し、福祉コミュニティづくりや継続的なサービスの提供を行えるよう支援を行うとともに、地域福祉活動の更なる強化に向けて指定事業やモデル事業の支援を実施した。

#### (1) インフォーマル事業の展開と協働

##### ①市町村社協との協働事業の開発・実施

###### ア) 地域の支え合いの仕組みづくり推進事業

地域共生社会の実現に向けて、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、住民主体による居場所づくり等を通じた生活上の課題の把握や住民同士の支え合いの推進を図り、具体的な事業展開や方向性を示すための仕組みづくりを支援することを目的として実施した。

【助成額：1ヶ所 10万円以内を助成】

指定社協・実施日	事業内容（要旨）	参加者	助成額（円）
むつ市 令和6年 7月9日(火)・12日(金)	【ふれあいバスの旅】 市内在住の65歳以上の方を対象に、バス旅行の機会を設けた。	138人	100,000
三沢市 10月29日(火)・30日(水)・ 31日(木)・11月1日(金)	【地域きずな座談会】 フレイルと介護予防、地域のつながり、平均寿命と健康寿命等の講話のほか、地域ならではの行事や活動、住民同士のつながりについて意見交換した。	138人	100,000
六戸町 11月9日(土)・12月7日(土)・ 12月22日(日)	【みんなの食堂～ワイもぐ～】 地域課題の1つである「共食の場」にフォーカスし、子どもから高齢者まで地域の誰もが集える居場所づくりを目的に実施した。	147人	100,000
計		423人	300,000

###### イ) 地域における福祉学習実践事業

多発する自然災害に備え、学校や地域における防災教育をより一層充実させ、「命の尊さ」や「助け合いの心」を学ぶとともに、住民一人ひとりが自然災害を正しく理解し、いざというときのための実践的な知識と技術を得ることを目的として実施した。

助成額：1ヶ所 10万円以内を助成

##### 【担当者会議の開催】

指定社協に対し、実施する社協間で本事業の趣旨及び重点事項などの共通認識を図るほか、企画内容の検討・助言等を目的に打合せ会議を開催した。

##### 【実施事業】

指定社協・実施日	事業内容（要旨）	参加者	助成額（円）
平川市 令和6年 7月6日(土)	<防災学習> ・防災士による講義 ・「防災ボトル」の配布 ・防災クイズ	51人	100,000

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段ボールベッドの製作</li> <li>・炊き出し訓練の実施</li> </ul>		
鶴田町 9月27日(金)	<防災学習> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災に関する講話</li> <li>・防災の食器づくり</li> <li>・炊き出し訓練</li> </ul>	44人	100,000
藤崎町 10月18日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講話「災害時の食について」</li> <li>・防災クッキング</li> <li>・会食</li> <li>・まとめ</li> </ul>	13人	100,000
計		108人	300,000

ウ) 災害ボランティアセンターネットワーク構築事業<新>

災害ボランティアセンターを中核的に担う市町村社協が、自らの地域や圏域において、災害時に円滑な運営や連携ができるよう、平時から住民や災害支援団体等とのネットワークの構築及び強化を図ることを目的として実施した。

【助成額：1ヶ所10万円以内を助成】

指定社協・実施日	事業内容(要旨)	参加者	助成額(円)
弘前市 令和6年 9月6日(金) ～9月7日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置、解説に向けた業務指示や「対応、関係機関との協議について」書面訓練</li> <li>・資機材の準備、会場設置訓練</li> <li>・Kintoneを使用した災害ボランティアの受付、マッチングオリエンテーション等の運営訓練</li> </ul>	42人	100,000
東北町 令和6年 11月13日(水) 令和7年 3月13日(木)	<b>【東北未来づくりプロジェクト】</b> ～高めよう防災スキル、広げようコミュニティの輪シーズン1・2～ <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生に対しては、多様な機関共同の支援、要配慮・要支援者の存在についてこれまでの災害支援を実例とした講演を実施した。</li> <li>・2年生に対しては、能登半島地震等を事例に災害で生じる問題から防災減災の推進に係る講演を実施したほか、図上訓練として民生委員を交えて減災アクションカードゲームを実施した。</li> </ul>	106人	100,000
計		148人	200,000

エ) 愛の輪レクリエーション事業

障がい者・高齢者等を中心に、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーション等を通じて交流し、社会参加の促進及び連帯意識やバリアフリー意識の高揚を図ることを目的とする取り組みに対し助成した。

【助成額：1ヶ所10万円を上限】

指定社協・実施日	事業内容(要旨)	参加者	助成額(円)
上北郡 令和6年 6月30日(日)	<b>【第44回上北郡愛の輪レクリエーション大会】</b> ミサワボウルにてボウリング大会の実施。	63人	100,000
弘前市 7月13日(土)	<b>【第44回愛の広場レクリエーションの集い】</b> 障がい児者と家族及び市民とボランティアがレクリ	319人	100,000

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	エーションを通して楽しく交流を深めた。また、自らの活動意欲を奮い起こすとともに社会生活に融合することを願いとして開催した。		
つがる市 7月27日(土) ～28日(日)	【北つがる地区療育キャンプ「愛の輪ひろば」】 心身に障がいをもつ仲間たちを中心に、療育キャンプの実施を行った。	約70人	100,000
三戸郡 8月2日(金)	【第13回三戸郡愛の輪レクリエーションの集い】 障がい児(者)、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、お互いの親睦を深めるとともに、新しいボランティアの発掘、協同の広がりを目的として開催した。 ステージ発表及びダンス体験、クイズ等の実施。	210人	100,000
三沢市 9月29日(日)	【第19回社協まつり「ふれあいステージ」】 社協まつり内で特設ステージを設け、「ふれあいステージ」として障がい者と子供から高齢者まですべての人々が音楽や踊りなどを通じて交流した。	200人	100,000
むつ市 9月29日(日)	【ほほえみのつどい】 知的障がい者は、当事者関係のイベントに参加することはあっても、一般市民の方々と交流する機会に乏しく、そのきっかけ作りが困難であることから、相互理解のため交流事業を実施した。	57人	100,000
平川市 10月12日(土)	【第15回愛の輪レクリエーション事業】 愛の輪レクリエーションと赤い羽根共同募金チャリティふれあいレクリエーション～eスポーツ体験会～を併催で開催し、市内の障がい支援施設の利用者は、一般参加者の親子連れ等とともに交流を図った。	250人	100,000
西津軽郡 10月13日(日)	【令和6年度ふれあい交流広場】 バスに乘車し十二湖(青池付近)を散策後、アオーネ白神十二湖にて昼食をとった。その後、ポッチャやスティックゲームで楽しみながら交流を図り、最後はカラオケ大会で盛り上がった。	23人	100,000
八戸市 11月13日(水)	【第42回愛の輪レクリエーションの集い】 八戸小鳩会・しもなが舞鼓連によるよさこい演舞の鑑賞をした。	201人	100,000
五所川原市 11月16日(土)	【令和6年度第45回五所川原市愛の輪レクリエーション大会】 ターゲットゲームやフライングディスクなどの個々で楽しめるゲームや人気の綱引きを実施したほか、ジャグリングパフォーマーのアットさんを迎え、迫力満点のステージを楽しんだ。	215人	100,000
十和田市 11月16日(土)	【ゆめ色フェスティバル2024】 市内9団体による芸能発表やゲストによる歌謡ショー、参加施設職員によるビンゴゲームを行った。今年度から、新型コロナの影響で中止していた展示販売が復活し、昼食時には多くの参加者でにぎわった。さらに、各出展団体からイベント募金として、売り上げの一部を赤い羽根共同募金へ寄付していただいた。	280人	100,000
北津軽郡 令和7年 2月22日(土)	【北つがる地区レクリエーション「ゆきん子の集い」】 北津軽郡並びにつがる市から身体・知的障がい者と	82人	100,000

	その家族、ボランティアや職員等、82名が参加し、レクリエーションを通じての交流を行った。		
計		約1,970人	1,200,000

(2) 市町村社協活動の連携強化

①市町村社協巡回ヒアリング事業

市町村社協を巡回し、ヒアリング等を行った。

No.	期 日	訪問先
1	令和6年6月14日(金)	野辺地町社協

②郡市町村社協事務局長連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 5月23日(木)	青森県観光物産館 アスパム4階 「十和田」	33人	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村社協新任事務局長紹介</li> <li>行政説明「地域福祉推進施策等について」</li> <li>総括説明「令和6年度県社協の推進事業について」</li> <li>情報提供</li> <li>①報告「令和6年能登半島地震に係る支援状況について」</li> <li>②志賀町災害ボランティアセンターにおける活動報告</li> </ul> <p style="text-align: right;">県社協 生活支援課長 東北町社協 主査 向井 光貴 氏</p>

③社協活動を効果的に推進するための情報提供

- ・市町村社協職員名簿作成・配布
- ・県社協通信での定期メール配信（6回配信）
- ・郵送やメールでのタイムリーな情報提供（23件）

④青森県市町村社会福祉協議会連絡会の運営支援

【総会】

市町村社協会長を構成員とし、年1回開催

期 日 令和6年5月31日(金)

会 場 ウェディングプラザアラスカ 3階「エメラルド」

出席者 39社協（うち委任状17社協）

内 容 議案第1号 令和5年度事業報告及び収入支出決算について

議案第2号 令和6年度事業計画及び収入支出予算について

【役員会】

回	期 日	会 場	出席者	内 容
1	令和6年 4月19日(金)	県民福祉プラザ2 階「多目的室2A」	役員 11人	<ul style="list-style-type: none"> <li>監査報告</li> <li>令和5年度事業報告・収支決算について</li> <li>令和6年度事業計画・収支予算について</li> <li>令和6年度総会・社協トップセミナーについて</li> </ul>
2	令和7年 3月19日(水)	県民福祉プラザ2 階「多目的室2A」	役員 8人	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度事業報告・収支決算見込について</li> <li>令和7年度事業計画・予算について</li> <li>令和7年度総会・社協トップセミナーについて</li> <li>役員・部会員の改選について</li> </ul>

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

### 【監査会】

期 日 令和6年4月19日(金)  
会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」  
出席者 会長、監事2人

### 【幹事会】

期 日 令和6年11月7日(木)  
方 法 オンライン  
出席者 幹事4人

### 【市部会・地域福祉部会・介護保険部会 合同部会】

期 日 令和6年11月11日(月)  
会 場 青森県観光物産館アスパム4階「十和田」  
出席者 幹事3人、部会員35人  
内 容 基調説明(講師はオンライン)

「市町村社会福祉協議会の現状・課題とこれから」

全社協 地域福祉部 副部長 水谷 詩帆 氏

各部会協議 部会の持ち方・あり方について  
今後の取り組み(研修)等について

### 【市部会】

#### ・第2回市部会

期 日 令和7年3月19日(水)  
方 法 オンライン  
出席者 部会員8人  
内 容 説明 令和6年度職員定年制度等に関する調査について  
協議 今後の検討課題について

### 【地域福祉部会】

#### ・地域福祉部会ミーティング

期 日 令和6年12月19日(木)  
方 法 オンライン  
出席者 担当幹事3人、正副部会長3人  
内 容 令和6年度社協運営強化研修の開催要項・日程等について  
SNSに関するアンケート調査(参加申込含む)について  
第2回地域福祉部会の開催日程・方法・内容について

#### ・第2回地域福祉部会

期 日 令和7年3月6日(木)  
方 法 オンライン  
出席者 担当幹事2人、部会員23人  
内 容 説明 SNS アンケート調査の結果報告  
令和6年度社協運営強化研修のアンケート結果

令和6年度成年後見制度への取組状況に係るアンケート調査結果  
協議 今後の検討テーマ・課題について

【地域福祉部会】

・介護保険部会ミーティング

期 日 令和6年12月23日(月)

方 法 オンライン

出席者 担当幹事1人、正副部会長3人

内 容 令和6年度社協の介護サービス事業に関する勉強会の内容等について

・第2回介護保険部会

期 日 令和7年3月7日(金)

方 法 オンライン

出席者 担当幹事1人、部会員7人

内 容 説明 令和6年度社協の介護サービス事業に関する勉強会のアンケート結果

協議 令和7年度介護保険部会の活動内容について

【研修事業】

ア) 社協トップセミナー(県社協と共催)

期 日 令和6年5月31日(金)

会 場 ウェディングプラザアラスカ 3階「エメラルド」

参加者 82人(来場40人、オンライン42人)

内 容 講演「地域共生社会の実現に向けた社協の使命と琴平町社協の挑戦」

香川県・琴平町社協 会長 越智 和子 氏

(全社協 地域福祉推進委員会 委員長)

イ) 社協運営強化研修

期 日 令和7年2月6日(木)～7日(金)

会 場 ウェディングプラザアラスカ4階「ダイヤモンド」

参加者 27人

内 容 1日目

講義 キントーンの基本知識 サイボウズ株式会社 吉松 幸貴 氏

事例報告 ①災害支援における記録はキントーン!

県社協地域福祉課

②キントーンを活用した災害訓練を通して

弘前市社協 地域福祉課 小山内 武文 氏

演習・体験 触れてみよう!「キントーン」体験

サイボウズ株式会社 吉松 幸貴 氏

2日目

講義 SNSの有効活用について

演習 こんな風に使いたい!「我が社協のSNS」

プリントコーディネーター 窄口 真吾 氏

ウ) 社協の介護サービス事業に関する勉強会～経営分析シートの活用に向けて～

期 日 令和7年2月20日(木)

方 法 オンライン

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

参加者 13人

内容 講義「介護サービス事業の経営分析の応用等について」

長野県・富士見町社協 事務局長 小林 功 氏

演習「我が社協の経営状況の把握方法について」

事例報告 外ヶ浜町社協 事務局長 鈴木 宏美 氏

ワーク・財務分析計算シート(簡易版)の計算結果等

長野県・富士見町社協 事務局長 小林 功 氏

### (3) 市町村社協活動の推進基盤の整備、強化

#### ①市町村を対象とした階層別研修の実施

ア) 社協トップセミナー (再掲 上記参照)

イ) 社協中堅職員研修会

期 日 令和7年2月17日(月)

方 法 オンライン

参加者 27人

内 容 プレゼンテーションベーシックセミナー

株式会社MOVED 栗原 和音 氏

#### ②市町村社協の経営相談への対応

介護サービスや会計処理等、社協からの個別相談について、都度対応した。

#### ③市町村社協への職員派遣による支援

No.	期 日	訪問先等	内 容
1	令和6年 6月19日(水)	七戸町	七戸町社協役員評議員研修会
2	7月18日(木)	つがる市	令和6年度稲垣地区福祉推進会議並びに研修会
3	7月23日(火)	三沢市	ボランティアネットワーク事業 三沢市ボランティア連絡協議会研修会
4	9月6日(金) 9月7日(土)	弘前市	弘前市災害ボランティア設置運営訓練(再掲)
5	9月12日(木)	六戸町	六戸町災害ボランティア研修会
6	令和7年 3月17日(月)	つがる市	令和6年度ボランティア養成講座

#### ④市町村社協の自己評価の支援

各市町村社協における中期経営計画の策定や具体的な戦略をもった経営のための支援ツールである「市区町村社協経営指針に基づくチェックリスト」の活用を促すため、県内市町村社協へ情報提供した。

#### ⑤社協便覧の発行

社協便覧等の発行 230部作成

## 2 ボランティア・市民活動の振興と充実

県域や市町村域で取り組むべき課題を把握し、ボランティアセンターの役割や機能を果たすため、ボランティア活動の活性化に向けた適切な情報提供と地域住民がボランティアに関わりやすい環境整備に努めた。

### (1) 青森県ボランティアセンターの運営

#### ①運営委員会の開催<休止>

#### ②窓口・電話による相談支援

・相談件数 210件

区分	ボランティア活動	ボランティアニーズ	ボランティア保険	貸出機材等	寄付等	その他	計
電話	8	0	3	1	3	11	26
来所	3	0	179	0	1	1	184
合計件数	11	0	182	1	4	12	210

#### ③各種機器等の貸出

- ・ボランティアルーム利用 : 34件
- ・登録団体用のロッカーの貸出 : 3団体
- ・DVDの貸出 : 0件
- ・エアアーチの貸出 : 4件
- ・シャボン玉連続発生器 : 3件

#### ④ボランティア活動保険加入促進

ボランティア活動保険加入者実績

期日	基本プラン	天災・地震補償プラン	合計
令和6年4月～令和7年3月末日	723人	360人	1,083人

#### ⑤広報紙やWEB等を活用したボランティア情報の発信

ア) ホームページによる発信

- ・ボランティア団体が活用できる各種助成金情報等を県社協ホームページに掲載した。(38件)

イ) Facebookによる発信

- ・県社協が実施する善意銀行や災害支援等について発信した。(6回)

ウ) メールによる配信

- ・助成金情報やボランティアに係る情報を配信した。(12回/県社協通信と協同配信)
- ・ボランティアに関する各種研修会やお知らせをメール配信した。(44件/随時)

エ) 広報紙による発信

- ・県内のボランティア活動等取材し、県社協広報紙「福祉のひろば」に掲載した。(3回)

#### ⑥青森県善意銀行の運営

個人、団体、企業等から寄せられた現金及び物品等の斡旋・調整を行った。

ア) 金銭預託一覧 【0件】

イ) 物品預託一覧 【13件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
富国生命青森支社外野倶楽部	タオル 200本	県内児童養護施設 2か所
青森銀行従業員組合	使用済切手 260g(1,589枚) 書き損じはがき 29枚	NPO法人誕生日ありがとう運動本部
青森県信用金庫協会	使用済切手 7,760g	NPO法人誕生日ありがとう運動本部
一般社団法人生命保険協会青森県協会	福祉巡回車 1台	外ヶ浜町社協

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

青森県原子力関係労組懇話会	図書カード 40 枚	県内児童養護施設 1 か所
一般社団法人生命保険協会青森県協会	車椅子 10 台	県内福祉施設 7 か所
青森県火災共済協同組合	車椅子 7 台	県内社協 1 か所 県内福祉施設 6 か所
アブラック青森県アソシエイツ会	車椅子 2 台	県内介護施設 1 か所
青森県信用組合	未使用切手 2 枚 使用済み切手 3.2g 未使用はがき 41 枚 書き損じはがき 60 枚	NPO 法人誕生日ありがとう運動本部
株式会社トヨタレンタリース青森	車椅子 24 台	県内福祉施設 8 か所
株式会社ツルハホールディングス	車椅子 10 台	県内福祉施設 5 か所
青森ヤクルト販売株式会社	車椅子 20 台	県内福祉施設 20 か所
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ	車椅子 1 台	県内福祉施設 1 か所

ウ) 招待預託一覧 【1 件】 (敬称略)

預託者	預託内容	払出先
青森スポーツ振興会	みちのくプロレス 青森市大会観戦 100 席	県内福祉施設等の利用者 <介助者・家族等含む> 9 施設 55 人

エ) 技術預託一覧 【0 件】

オ) その他寄附に係る調整一覧 【2 件】 (敬称略)

内 容
収集ポスト等で回収した使用済切手、書き損じはがき等を、NPO 法人誕生日ありがとう運動本部に送付した。(1 回)
青森県生命保険協会より「福祉巡回車」寄贈先の推薦について依頼があり、外ヶ浜町社協を推薦した。

⑦ボランティア・市民活動実践セミナーの開催

期 日 令和 6 年 7 月 17 日(水)

会 場 青森県総合社会教育センター2 階「大研修室」

参加者 180 人(会場参加 44 人、オンライン参加 136 人)

内 容 講演「地域とともにほぐくむボランティア活動」

十和田 NPO こどもセンター・ハピたの 代表理事 中沢 洋子 氏  
 パネルディスカッション「地域とともにつなぎ、つながりつづけるボランティア活動」  
 コーディネーター 十和田 NPO こどもセンター・ハピたの 代表理事 中沢 洋子 氏  
 パネリスト 五所川原第一高等学校 教諭 三國 佑太 氏  
 ボランティアサークル「麦の会」 代表 若木 政人 氏

⑧企業・NPO(特定非営利活動法人)の社会貢献活動の普及啓発

関係団体等からの情報提供を基に各種助成制度、セミナー等の周知を図った。

⑨多世代に向けたボランティア活動の普及啓発(講師派遣)

期 日	会 場	参加者	内 容
令和 6 年 5 月 23 日(木)	東部市民センター(青森市)	6 人	地域防災と福祉のまちづくり
6 月 19 日(水)	七戸町総合福祉センター ゆうずらんど	27 人	能登半島地震における災害ボランティアセンターの取り組み(再掲)
7 月 12 日(金)	沖館市民センター(青森市)	18 人	地域防災と福祉のまちづくり

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

7月23日(火)	三沢市総合社会福祉センター	32人	災害時福祉支援～青森県社協の取り組みと近年の支援状況～(再掲)
9月4日(水)	県社協会議室	8人	古川中学校フィールドワーク
9月12日(木)	六戸町老人福祉センター	28人	災害ボランティアセンターの役割について(再掲)
12月16日(月)	八戸市総合福祉会館5階研修室	9人	八戸市社協「福祉施設ボランティアコーディネーター養成講座」

⑩市町村社協ボランティア担当者会議の開催

期 日 令和7年2月27日(木)

会 場 県民福祉プラザ2階 多目的室2A

参加者 22人(参加者17人、事務局5人※事例報告者含む)

内 容 講義「社協による災害支援の必要性と『社協VC機能のチェックリスト』を活用した  
平時の社協VCの在り方」

講師 全社協地域福祉部

全国ボランティア・市民活動振興センター 副部長 河邊 裕子 氏  
部員 由利 侑耶 氏

派遣報告(第1部)「能登半島地震での志賀町災害VC応援派遣について」

県社協生活支援課

平内町社協 法人事務局 主任 井筒 健一 氏

(第2部)「山形県北部豪雨災害での酒田市災害VC応援派遣について」

県社協地域福祉課

七戸町社協 主事 土井 彩花 氏

演習「自分の街で災害が起きたら…～近年の災害から考える～」

進行 県社協地域福祉課

⑪ボランティアネットワーク事業

地域におけるボランティアや市民活動の活性化、活動者の資質向上及び連携強化に関する取り組みを支援するために、下記のとおり助成した。

指定団体	内 容	参加者	助成額 (円)
弘前市ボランティア連絡協議会	<第25回弘前市ボランティアフェスティバル>	47人	40,000
三沢市ボランティア連絡協議会	<三沢市ボランティア連絡協議会研修会>	40人	40,000
ボランティアむつの会	<啓蒙・啓発活動(市民講座)>	104人	40,000
シニアサポートむつ	<地域の高齢者のQOLの向上を図る>	129人	40,000
支え合いネットワークなんぶ	<ボランティア市民活動ネットワーク事業 八戸圏域研修会>	50人	40,000
計		370人	200,000

(2) 地域の福祉力を高める福祉教育の推進

①地域における福祉学習実践事業(再掲 P2参照)

②義務教育教員免許志願者の介護等体験事業

義務教育教員免許志願者に対する介護等体験事業実施要綱に基づいて、義務教育教員免許取得

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

を予定している学生に対し、「義務教育教員免許志願者の介護等体験受入システム」を用いて体験先となる社会福祉施設を斡旋・調整した。

調整実績 申込学生数：(14 大学) 341 人

受入協力施設数：251 施設（うち体験施設数：99 施設）

### ③新たな福祉教育のあり方検討会議<新>

ア) 青森県福祉教育推進員連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和 6 年 6 月 28 日(金)	オンライン	12 人	(1)全国福祉教育推進員研修を振り返って (2)地域のプラットフォーム及び福祉教育の実践紹介 (3)推進員としての悩みや課題 (4)福祉教育プラットフォーム構築事業の助成金について

イ) 福祉教育フォーラムの開催

期 日 令和 7 年 2 月 14 日(金)

会 場 県民福祉プラザ 4 階「大研修室」

参加者 17 人(会場参加 4 人、オンライン参加 13 人)

内 容 講演「福祉教育ってなに？～自分の地域(まち)を好きになる～」

北海道医療大学 看護福祉学部福祉マネジメント学科 准教授 宮本 雅央 氏  
実践報告「福祉教育への取り組みとリアル」

コーディネーター 北海道医療大学 看護福祉学部福祉マネジメント学科

准教授 宮本 雅央 氏

報告者 青森県総合社会教育センター 教育活動支援課 副課長・社会教育主事

福祉教育推進員 佐々木 祥子 氏

平川市社協 地域福祉課地域福祉係 主事 木村 圭佑 氏

### ④その他

ア) 研修・会議への参加

期 日	会 場	内 容	主 催
令和 6 年 5 月 15 日(水)～ 16 日(木)	全社協	都道府県・指定都市社協 部・課・所長 会議	全社協
5 月 23 日(木)	オンライン	都道府県・指定都市社協 福祉教育担当 者連絡会議	全社協
6 月 4 日(火)～ 5 日(水)	全社協	社会福祉協議会基本要項フォーラム (東京会場)	全社協
6 月 7 日(金)	オンライン	社協の災害支援体制と災害支援活動強 化に関する会議	全社協
6 月 24 日(月)	フォレスト仙台 (宮城県)	社会福祉協議会基本要項フォーラム (仙台会場)	全社協
7 月 29 日(月)	全社協	「市町村災害 VC 運営者研修会」講師養 成研修	全社協
8 月 7 日(水)	オンライン	全国福祉教育推進員研修	全社協
9 月 7 日(土)～ 8 日(日)	東北福祉大学 (宮城県)	「広がれボランティアの輪」連絡会議 ボランティア全国フォーラム 2024	「広がれボランティア の輪」連絡協議会 ／全社協

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

10月15日(火)	オンライン	支え合いを広げる住民主体の生活支援フォーラム	全社協
11月12日(火)	全社協	災害福祉支援センター情報共有会議	全社協
11月13日(水)	全社協	災害福祉支援ネットワーク全国会議	災害福祉支援ネットワーク中央センター(全社協)
11月20日(水)	中泊町総合文化センター「パルナス」	福祉避難所研修会・模擬訓練	中泊町地域貢献活動連絡協議会
12月2日(月)	オンライン	社会福祉協議会基本要項オンラインフォーラム	全社協/ 地域福祉推進委員会
12月8日(日)	五戸町倉石コミュニティセンター	民力! in 五戸	支え合いネットワークなんぶ
12月9日(月)～10日(火)	ふれあいランド岩手	災害VCマネジメント研修	岩手県社協
12月14日(土)～15日(日)	八戸市福祉体育館	避難生活支援リーダー/サポーター研修	内閣府
12月16日(月)	東奥日報ビル(青森市)	つくる・つながる・集いの場活性化事業「つどいの場」充実支援のための情報交換会	青森県老人クラブ連合会
12月19日(木)	新町キューブ(青森市)	多職種連携強化研修会	青森県
12月23日(月)	オンライン	北海道・東北ブロック道県指定都市社協地域福祉担当部課長会議	北海道社協
令和7年2月12日(水)	県民福祉プラザ	女性のエンパワーで高まる防災・減災連携会議	(一社)男女共同参画地域みらいネット
2月15日(土)	オンライン	全国校区・小地域福祉サミット	全国校区・小地域福祉サミット実行委員会
3月10日(月)	オンライン	生活支援コーディネーター研究協議会	全社協
3月13日(木)	オンライン	生活支援コーディネーターが国の政策担当者から直接聞く!	全国コミュニティライフサポートセンター

イ) 全国福祉教育推進員研修への運営協力

期 日 令和6年8月7日(水)

会 場 県社協会議室

参加者 受講者6人、ファシリテーター2人

(3) 災害ボランティア活動支援

①災害ボランティア運営者支援研修

ア) 青森県災害ボランティアコーディネーター連携研修会(県と共催)

期 日 令和6年11月15日(金)

会 場 青森県総合社会教育センター2階「第1研修室」

参加者 22人

内 容 講義「災害発生!適切な初動対応と求められる『受援力』」

講師 特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク

理事長 李 仁鉄 氏

演習「災害VCをとおして、被災者の想いを救うためにそれぞれができること」

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

講師 特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク

理事長 李 仁鉄 氏

イ) 災害ボランティアセンター設置運営者研修

期 日 令和7年2月28日(金)

会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

参加者 14人

内 容 講義「キントーン活用による災害支援」

講師 サイボウズ株式会社 災害支援プログラム責任者 柴田 哲史 氏

演習「キントーン体験～災害支援ではこのように使われます！～」

講師 サイボウズ株式会社 災害支援プログラム責任者 柴田 哲史 氏

②県総合防災訓練（弘前市）における実地訓練

ア) 調整会議への参加

期 日	会 場	内 容
令和6年 6月17日(月)	青森県武道館 (弘前市)	・総合防災訓練の概要について ・当日の流れ、準備物について 等
7月25日(木)		
9月2日(月)		

イ) 県総合防災訓練への参加

期 日 令和6年10月30日(水)

会 場 弘前市 弘前克雪トレーニングセンター

内 容 災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施(キントーン活用)

③活動基盤の整備・強化

ア) 災害ボランティアセンターネットワーク構築事業<新> (再掲 P3 参照)

イ) スtockヤード資機材の維持管理<新>

昨年度6圏域に設置したStockヤード資機材について、在庫確認を実施した。

④能登半島地震に係る応援派遣<追加>

令和6年1月の能登半島地震における市町村災害ボランティアセンター運営支援のため、ブロック幹事県の福島県社協と調整し、県社協及び県内の市町村社協職員の応援派遣を行った。

ア) 災害ボランティアセンターへの応援派遣

・志賀町災害ボランティアセンターへの応援派遣

クール	期 間	派遣社協名	派遣人数
1	令和6年 4月5日(金)～4月11日(木)	県社協、板柳町社協	2人
2	4月17日(水)～4月23日(火)	県社協、田舎館村社協	2人
3	4月29日(月)～5月5日(日)	県社協2人、平内町社協	3人
4	5月11日(土)～5月17日(金)	県社協、十和田市社協	2人
5	5月23日(木)～5月29日(水)	弘前市社協、八戸市社協	2人
6	6月4日(火)～6月10日(月)	八戸市社協、つがる市社協	2人
7	6月24日(月)～6月30日(日)	青森市社協、むつ市社協	2人
計			15人

イ) 被災地支援に係る会議・研修への派遣

期 日	会 場	内 容	主 催
令和6年 4月19日(金)	オンライン	北海道・東北ブロック派遣調整会議(石川県災害)	福島県 社協
5月14日(火)	オンライン	北海道・東北ブロック派遣調整会議(石川県災害)	福島県 社協
6月11日(火)	オンライン	北海道・東北ブロック派遣調整会議(石川県災害)	福島県 社協

⑤山形県豪雨災害に係る応援派遣<追加>

令和6年7月25日に発生した山形県豪雨における市町村災害ボランティアセンター運営支援のため、ブロック幹事県の福島県社協と調整し、県社協及び県内の市町村社協職員の応援派遣を行った。

ア) 災害ボランティアセンターへの応援派遣

・酒田市災害ボランティアセンターへの応援派遣

クール	期 間	派遣社協名	派遣人数
1	8月8日(木)～8月13日(火)	県社協、鯉ヶ沢町社協	2人
2	8月11日(日)～8月16日(金)	県社協、平内町社協	2人
3	8月14日(水)～8月19日(月)	県社協、田舎館村社協	2人
4	8月17日(土)～8月22日(木)	県社協、七戸町社協	2人
5	8月20日(火)～8月25日(日)	県社協	2人
6	8月23日(金)～8月28日(水)	県社協、弘前市社協	2人
7	8月26日(月)～8月31日(土)	県社協、六戸町社協	2人
8	8月29日(木)～9月3日(火)	県社協、西目屋村社協	2人
9	9月1日(日)～9月6日(金)	県社協、階上町社協	2人
10	9月4日(水)～9月9日(月)	県社協、八戸市社協	2人
11	9月7日(土)～9月12日(木)	県社協、十和田市社協	2人
12	9月10日(火)～9月15日(日)	県社協、平川市社協	2人
13	9月13日(金)～9月18日(水)	県社協、八戸市社協	2人
14	9月16日(月)～9月21日(土)	県社協、平内町社協	2人
15	9月19日(木)～9月24日(火)	県社協、平川市社協	2人
16	9月23日(月)～9月28日(土)	県社協	2人
17	9月26日(木)～10月1日(火)	県社協、大間町社協	2人
18	10月2日(水)～10月7日(月)	県社協、つがる市社協	2人
19	10月8日(火)～10月13日(日)	県社協、佐井村社協	2人
20	10月11日(金)～10月16日(水)	平内町社協、板柳町社協	2人
21	10月17日(木)～10月22日(火)	つがる市社協、大鰐町社協	2人
22	10月23日(水)～10月28日(月)	青森市社協、五戸町社協	2人
計			44人

イ) 被災地支援に係る会議・研修への派遣

期 日	会 場	内 容	主 催
令和6年 7月31日(水)	オンライン	北海道・東北ブロック派遣調整会議(山形県災害)	福島県 社協
8月5日(月)	オンライン	北海道・東北ブロック派遣調整会議(山形県災害)	福島県 社協
9月11日(水)	オンライン	北海道・東北ブロック派遣調整会議(山形県災害)	福島県 社協

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

10月7日(月)	オンライン	北海道・東北ブロック派遣調整会議(山形県災害)	福島県社協
----------	-------	-------------------------	-------

⑥弘前市豪雪災害に係る応援派遣<追加>

年末年始の青森県内における豪雪において設置された弘前市災害VC運営支援のため、弘前市社協と調整し、県社協職員の応援派遣を行った。

ア) 災害ボランティアセンターへの応援派遣

・弘前市災害ボランティアセンター

期 間	派遣社協名	派遣人数
令和7年 1月8日(水)	県社協	1人
1月9日(木)	県社協	3人
1月10日(金)	県社協	2人
1月11日(土)	県社協	3人
1月15日(水)	県社協	2人
1月16日(木)	県社協	2人
計		13人

⑦その他<追加>

ア) 黒石市総合防災訓練における実地訓練

期 日 令和6年10月20日(日)

会 場 黒石市 黒石市立中郷公民館

内 容 災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施(キントーン活用)

(4) 生活支援コーディネーターの養成

①生活支援コーディネーター養成や支援

ア) 生活支援コーディネーターの養成

【基礎編】

期 日 令和6年7月26日(金)

方 法 オンライン

参加者 52人

内 容 行政説明「生活支援体制整備事業の概要と県における取り組みについて」

青森県健康医療福祉部 高齢福祉保険課

講義「生活支援コーディネーターと協議体の役割理解」

NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター 橋本 泰典 氏

グループワーク「地域のつながりを絶やさないために」

コーディネーター

NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター 橋本 泰典 氏

【情報交換会】

期 日 令和6年8月27日(火)

方 法 オンライン

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

参加者 54人

内容 行政説明「県内市町村の取り組み状況や関連施策について」

青森県健康医療福祉部 高齢福祉保険課

実践報告「わがまちの 見る目を変えて 得た景色」

おいらせ町社協 事務局次長 舘 幸仁 氏

コーディネーター

NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 橋本 泰典 氏

情報交換「大きなお宝、小さなお宝、ぜんぶみんな（地域）のお宝」

コーディネーター

NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 橋本 泰典 氏

フリートーク

### 【実践編】

期日 令和6年9月9日（月）

方法 オンライン

参加者 51人

内容 講義「生活支援整備体制事業を生かしたこれからの地域づくりについて」

NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘 氏

講義・実践報告「住民役の地域とつながりづくりに向けた取り組み」

栃木県栃木市社協 生活支援コーディネーター 菅沼 裕子 氏

NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘 氏

グループワーク

コーディネーター

NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 橋本 泰典 氏

### 【展開編】

期日 令和6年11月13日（水）

方法 オンライン

参加者 47人

内容 実践報告①「住民の声から展開！支え合って楽しく公民館活動」

沖縄県沖縄市 泡瀬第三自治会 会長 仲眞 紀子 氏

実践報告②「訪問と伴走、重点地域を決めての展開！

住民に寄り添い、見えてきたもの」

福島県福島市 渡利地域包括支援センター 所長 齋藤 理恵 氏

NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 参事 橋本 泰典 氏

グループワーク

コーディネーター

NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 参事 橋本 泰典 氏

参事 宇城 絵美 氏

助言者

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

沖縄県沖縄市 泡瀬第三自治会 会長 仲眞 紀子 氏

福島県福島市 渡利地域包括支援センター 所長 齋藤 理恵 氏

### イ) 市町村等への個別支援

#### 【五所川原市】

##### ・第1回

期 日 令和6年8月29日(木)～30日(金)

場 所 五所川原市社協ほか

参加者 10人

内 容 生活支援コーディネーター業務の進め方に関する指導、助言

##### ・第2回

期 日 令和7年1月15日(水)

場 所 養護老人ホームくるみ園

参加者 14人

内 容 今年度事業の振り返りと来年度の事業の打合せ

#### 【十和田市】

期 日 令和6年11月22日(金)

場 所 市民交流プラザ「トワーレ 多目的研修室2・3」

参加者 32人

内 容 令和6年度「地域の集い場“知ってちょーだい”交流会」

#### 【おいらせ町】

期 日 令和6年12月6日(金)

場 所 おいらせ町いきいき館「集団指導室」

参加者 27人

内 容 令和6年度生活支援「ちょこっと助け合い」活動事業

### ウ) 地域のお宝発表会

期 日 令和6年12月13日(金)

場 所 アピオあおもり「大研修室1」

参加者 61人

内 容 講演「地域のお宝を見つける視点について」

NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 参事 橋本 泰典 氏  
説明 個別支援事業について

県社協地域福祉課

実践報告「個別支援事業への取り組みと成果」

おいらせ町社協 事務局次長 舘 幸仁 氏

十和田市社協 地域福祉係長 中野渡 信哉 氏

五所川原市社協 主事 柳生 崇子 氏

コーディネーター

NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 参事 橋本 泰典 氏

### 3 民生委員・児童委員活動との連携・協働

民生委員・児童委員は、住民の最も身近な相談・支援者であり、地域福祉活動の推進役として期待されている。

近年、地域住民が抱える問題は複雑・多様化しており、民生委員・児童委員が問題の解決に向けた支援活動を展開する上で必要となる資質向上と民児協組織の充実、強化に向けた研修会を開催した。

#### (1) 階層別研修会による民生委員児童委員の資質向上への取り組み

##### ①単位民児協会長研修会の開催

期 日 令和6年5月14日(火)

会 場 ホテル青森 3階「孔雀の間」

参加者 144人

内 容 講演「単位民児協の運営と会長の役割～福祉の現代的課題を踏まえて～」

国際医療福祉大学大学院 教授 小林 雅彦 氏

行政説明Ⅰ「民生委員活動の動向」

県健康医療福祉政策部健康医療福祉政策課 主事 山本 和輔 氏

行政説明Ⅱ「県内の児童問題の実態と児童委員活動について」

県こども家庭部こどもみらい課 子育て支援グループサブマネージャー 佐藤 真由美 氏

##### ②中堅民生委員児童委員研修会の開催

期 日 令和6年8月21日(水)

開 場 ホテル青森 3階「孔雀の間」

参加者 125人

内 容 講演「地域における孤独・孤立対策と民生委員児童委員活動」

北海道医療大学 看護福祉学部福祉マネジメント学科 准教授 宮本 雅央 氏

活動報告「地域における孤独・孤立対策と民生委員児童委員活動」

八戸市民生委員児童委員協議会 工藤 純子 氏

平内町民生委員児童委員協議会 櫻庭 哲子 氏

グループ討議 「地域における孤独・孤立対策と民生委員児童委員活動」

##### ③新任民生委員児童委員研修会の開催

期 日 令和6年12月3日(火)

会 場 県民福祉プラザ4階 大／中研修室

参加者 94人

内 容 説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」

県健康医療福祉政策課地域福祉推進グループ

説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要について」

県こどもみらい課子育て支援グループ

説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員活動について」

県社協地域福祉課

体験発表

青森県民生委員児童委員協議会 会長 工藤 泰子 氏

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

### (2) 住民に身近な相談員の資質向上に向けた支援

#### ①相談技法研修会

期 日 令和6年11月5日(火)

会 場 ホテル青森3階「孔雀の間」

参加者 144人

内 容 講演「相談援助の基礎」

講師 八戸学院大学健康医療学部人間健康学科 学科長 教授 吉田 守実 氏  
事例研究

コーディネーター

八戸学院大学健康医療学部人間健康学科 学科長 教授 吉田 守実 氏  
事例発表者

三沢市東部地区民生委員児童委員協議会 袴田 弘子 氏  
弘前市福祉部生活福祉課 就労自立支援室 室長 木村 敬之 氏

### (3) 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくり

#### ①弔慰・見舞または退任慰労の事務

内 容	件 数	内 容	件 数
公務傷害	2件	一般死亡	12件
配偶者死亡	19件	災害見舞	0件
一般傷病 (2ヶ月未満)	8件	一般傷病 (2ヶ月以上)	38件
退任慰労 (3年以上9年未満)	30件	退任慰労 (9年以上15年未満)	12件
退任慰労 (15年以上)	11件		

#### 4 生活困窮者等に対する総合的な支援

「青森県生活困窮者自立相談支援事業」及び「青森県被保護者・生活困窮者就労準備支援事業」を県から受託し、東地域、中南地域、西北地域、上北地域、下北地域の5地域に自立相談窓口を設置し、対象地域の住民からの総合相談、対象者への就労支援や就労準備支援等を展開したほか、対象者に関する情報収集や支援体制の強化を図ることを目的とした推進会議の開催、広報・啓発活動等に取り組んだ。

また、生活困窮者自立支援制度従事者養成研修を県から受託し、県内の自立相談支援機関に従事する相談支援員等を対象とした人材養成研修に取り組んだ。

##### (1) 生活困窮者自立相談支援事業の展開

###### ①東地域・中南地域・西北地域・上北地域・下北地域自立相談窓口の設置・運営

###### ア) 自立相談窓口の設置

窓 口	設置場所	電 話	FAX
東地域	県社協内	017-752-1888	017-764-6908
中南地域	藤崎老人福祉センター内	0172-88-8637	0172-88-6899
西北地域	五所川原市内	0173-26-1202	0173-26-1203
上北地域	七戸町内	0176-27-5630	0176-27-5631
下北地域	むつ市社協内	017-764-6906	017-764-6907

###### イ) 生活困窮者自立相談窓口相談専用ダイヤルの整備

相談者の利便性を考慮し、通話料無料のフリーダイヤルによる専用ダイヤル（0800-800-7114／県社協内）とした。

###### ウ) 職員の配置

県社協に5地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置したほか、各窓口副主任相談支援員、相談支援員兼就労支援員等を配置した。

窓 口	総括コーディネーター	主任相談支援員	相談支援員 兼就労支援員	アウトリーチ 支援員
県社協	3人			
東地域		1人	3人	1人
中南地域		1人	5人	
西北地域		1人	1人	
上北地域	1人（兼任）	1人（兼任）	1人	
下北地域		1人	1人	

###### エ) 各町村社協における相談支援拠点の設置

対象地域の23町村社協から協力を得て、生活困窮者自立相談支援事業に係る相談支援拠点とした。

###### ・主な協力内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立相談支援事業への協力に係る担当者の配置</li> <li>・ 生活困窮者等、相談支援対象者からの相談受付及び自立相談窓口への情報提供</li> <li>・ 支援調整会議への参画</li> <li>・ 事業の普及、啓発</li> <li>・ その他、対象者支援の取り組み等に関する必要に応じた協力</li> </ul>
---

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

オ) 新規相談受付件数 合計 444 件

窓 口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
東地域	16	10	11	17	18	11	12	8	12	18	5	4	142
中南地域	11	7	8	10	9	10	11	12	13	14	7	12	124
西北地域	3	4	5	4	3	0	5	5	3	3	2	3	40
上北地域	7	12	6	5	5	12	8	12	10	9	8	9	103
下北地域	1	1	5	8	3	5	4	1	0	4	2	1	35

カ) プラン作成件数

		東地域	中南地域	西北地域	上北地域	下北地域	合計
支援決定・確認件数(再プランを含む)		122	202	51	56	25	456
法に基づく事業の利用等(継続含む)	就労支援対象者数 (プラン期間中の一般就労目標)	16	45	7	5	3	76
	住居確保給付金の申請	2	0	0	0	0	2
	家計改善支援事業	46	67	30	27	7	177
	就労準備支援事業	0	3	0	1	2	6
	自立相談支援事業による就労支援	16	45	11	7	4	83
	生活福祉資金による貸付	2	1	1	1	0	5
	生活保護受給者等就労自立促進事業	6	27	4	1	2	40

キ) 生活困窮者等の支援に向けた法律相談の実施 0 件

ク) 広報啓発活動の強化 1 件 (佐井村)

②相談支援員の資質向上及び支援

ア) 県社協相談支援員研修

【第1回】

期 日 令和6年4月24日(水)

会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

- 内 容
- ①令和6年度事業計画について
  - ②事務マニュアルに基づく相談対応の進め方について
  - ③インテーク等の書き方について
  - ④ジェノグラム・エコマップの作成について
  - ⑤その他事務処理等について

出席者 24 人

【第2回】

期 日 令和6年12月10日(火)

会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

- 内 容
- ①モニタリングの実施方法と再プラン、終結の考え方について
  - ②成年後見制度・日常生活自立支援事業の概要について
  - ③相互理解ワークショップ
  - ④生活困窮者自立支援事業における社会資源の開発とネットワーク構築

⑤国民年金保険料の免除・猶予制度について

出席者 24人

【第3回】

期 日 令和7年2月14日（金）

方 法 オンライン

内 容 カスタマーハラスメントについて

出席者 20人

③生活困窮者自立相談支援事業推進会議の開催

県所管6地域の自立相談窓口における事業推進方針及び事業内容等を共有し、関係機関との連携によって対象者支援が円滑かつ効果的に進められるよう、推進会議を開催した。

期 日 令和6年5月13日（月）

会 場 県民福祉プラザ4階「中研修室」

方 法 オンライン併催

内 容 行政説明 県健康医療福祉政策課

事業説明①「自立相談支援と就労準備支援について」

県社協生活支援課、ワーカーズコープ

事業説明②「家計改善支援について」

消費者信用生活協同組合

事業説明③「公共職業安定所について」

青森公共職業安定所

出席者 71人

④支援調整会議の設置・運営

対象者の支援プランの適切性について検討するほか、法に基づく事業等の決定等を行うため、各町村の行政・社協、所管する福祉事務所、ハローワーク、家計改善支援機関、その他ケースに関わる関係機関等の参画のもと、支援調整会議を開催した。

支援調整会議は5地域合計で95回開催し、延べ出席者数1,090人、新規ケースの支援プランの検討155件、支援プランの評価（再プランの検討含む）426件であった。

窓 口	開催回数	検討件数	評価件数	延べ出席者
東地域	23回	42件	107件	298人
中南地域	28回	58件	188件	311人
西北地域	16回	20件	48件	167人
上北地域	17回	21件	54件	197人
下北地域	11回	14件	29件	117人

⑤広報啓発

ア) チラシ、ポスターの作成

- ・チラシ46,000部、ポスター590部を作成し各地域の関係機関等に配布・周知した。

イ) ホームページの作成

- ・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に生活困窮者自立相談窓口のページを開設した。

ウ) 各地域における広報啓発活動

期 日	市町村	内 容
令和6年6月11日（火）	七戸町	令和6年度第2回七戸町地域ケア個別会議

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和6年6月14日(金)	上北郡	令和6年度上北郡民生委員・児童委員協議会総会
令和6年7月24日(水)	板柳町	板柳町民生児童委員協議会7月定例会
令和6年12月19日(木)	今別町	今別町要保護児童対策地域協議会
令和6年12月20日(金)	平内町	平内町民生委員児童委員協議会定例会

⑥アウトリーチ等の充実による自立相談支援機能強化事業

ア) 職員の配置 アウトリーチ支援員1人(東地域・中南地域兼務)

イ) 支援対象者数(月別)

窓口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	4	4	4	4	4	3	3	2	2	2	2	2
中南地域	9	9	9	8	8	8	8	8	9	9	12	12
月計	13	13	13	12	12	11	11	10	11	11	14	14

ウ) 広報啓発

・チラシ30,000部を作成し、東、中南地域の関係機関等に配布・周知した。

⑦生活困窮者支援アドバイザー会議

ひきこもりなどの社会的孤立や複合的な課題を抱える支援困難な対象者に対して、既存の支援では対応できない本人や世帯のニーズ等に対応するほか、地域の社会資源などを活用した社会とのつながりづくりに向けた支援を行うため、生活困窮者支援アドバイザー会議を設置・開催し、各専門分野のアドバイザーから助言をいただいた。

期 日	会 場	内 容	出席者数
令和6年9月6日(金)	オンライン会議	(1)経過報告 (2)事例相談1 (3)事例相談2	10人
令和6年12月13日(金)	オンライン会議	(1)経過報告1 (2)経過報告2 (3)事例相談1	12人
令和7年3月4日(火)	オンライン会議	(1)事例相談1 (2)事例相談2	11人

(2) 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業の展開

①自立相談窓口との一体的な就労準備支援事業の運営

ア) 職員の配置

県社協で自立相談窓口を設置している東地域、中南地域、西北地域、上北地域、下北地域の5地域に就労準備支援員を配置し、自立相談窓口と一体的な取り組みを行った。

また、県社協に5地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置した。

【職員配置】

窓 口	総括コーディネーター	就労準備支援員
県社協	3人	
東地域		1人
中南地域		1人
西北地域		1人
上北地域		1人
下北地域		1人

イ) 支援対象者数 (月別)

窓口	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	被保護者	3	3	3	3	3	3	2	2	1	1	1	1
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中南地域	被保護者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	生活困窮者	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2
西北地域	被保護者	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上北地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活困窮者	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	0
下北地域	被保護者	5	5	4	5	4	4	4	3	2	3	2	4
	生活困窮者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	月計	17	17	16	17	14	14	13	11	9	10	10	11

ウ) 支援内容 (支援者数 被保護者 12 人 / 生活困窮者 5 人)

項目	内容	被保護者	生活困窮者
① 日常生活自立	対象者への電話、自宅訪問等による起床や定時通所の促し	9	2
	うがい、手洗いや規則正しい起床・就寝、バランスのとれた食事の摂取などに関する助言・指導	8	2
	対象者が不安やストレスを感じる場面や状況の把握、対応方法に関する助言	10	4
	適切な身だしなみに関する指導・助言	8	2
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	11	4
② 社会生活自立	朝礼、終礼の実施 (一日の振り返り)	2	2
	挨拶の励行等、基本的なコミュニケーション能力の形成	10	3
	地域の事業所での職場見学	1	0
	地域のイベント等の準備手伝い等の地域活動への参加	1	1
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	11	3
③ 就労自立	地域の協力事業所等における就労体験	3	2
	模擬面接の実施	0	1
	履歴書の作成訓練	1	1
	ビジネスマナー講習の実施	1	1
	キャリア・キャリアコンサルティングを通じた本人の適正確認	2	1
	基礎技能・基礎能力の習得に必要な訓練	4	2
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	10	4

② 就労準備支援員の資質向上及び支援

県社協相談支援員研修 (再掲)

【第1回】

期 日 令和6年4月24日 (水)

会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

内 容 ① 令和6年度事業計画について

② 事務マニュアルに基づく相談対応の進め方について

③ インテーク等の書き方について

④ ジェノグラム・エコマップの作成について

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

⑤その他事務処理等について

出席者 24人

【第2回】

期 日 令和6年12月10日（火）

会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

- 内 容 ①モニタリングの実施方法と再プラン、終結の考え方について  
 ②成年後見制度・日常生活自立支援事業の概要について  
 ③相互理解ワークショップ  
 ④生活困窮者自立支援事業における社会資源の開発とネットワーク構築  
 ⑤国民年金保険料の免除・猶予制度について

出席者 24人

【第3回】

期 日 令和7年2月14日（金）

方 法 オンライン

内 容 カスタマーハラスメントについて

出席者 20人

③就労準備支援事業連絡会議の開催

期 日 令和6年11月19日（火）

会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

- 内 容 行政説明 県健康医療福祉政策課  
 話題提供 ①あおもり若者サポートステーション  
 ②株式会社 小林紙工  
 情報交換

出席者 34人

(3) 生活困窮者自立支援制度に係る人材の養成

①生活困窮者自立支援制度従事者養成研修

ア) 研修企画チームの設置・運営

開催回	期日	開催方法	内容（件数）	出席者
第1回	令和6年 7月12日（金）	オンライン 会議	・研修企画チームスケジュールについて ・令和6年度研修計画について ・研修ニーズ調査の実施について ・意見交換	9人
第2回	令和7年 2月6日（木）	オンライン 会議	・令和6年度生活困窮者自立支援制度従事者養成研修アンケート結果について ・令和7年度研修計画について	9人

イ) 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修【理念・基礎編】

期 日 令和6年6月25日（火）～26日（水）

会 場 青森県観光物産館アスパム 5階「白鳥」

参加者 51人

内 容

- 講義①「生活困窮者自立支援制度の基本的考え方」  
厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室  
就労支援専門官 鈴木 由美 氏
- 講義②「住居確保給付金について」  
青森県 健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 地域福祉推進グループ  
総括主幹 山内 一広 氏
- 講義③「子どもの学習支援事業について」  
青森県 こども家庭部 こどもみらい課 家庭支援グループ  
サブマネージャー 総括主幹 小寺 隆子 氏
- 講義④「家計改善支援事業の目的と支援の流れ」  
平川市社協 地域福祉課 主事 木村 圭佑 氏
- 講義⑤「就労支援及び就労準備支援事業の目的と支援の流れ」  
県社協生活支援課
- 講義⑥「生活保護受給者等就労自立促進事業と雇用保険制度」  
青森労働局 青森公共職業安定所 職業紹介第一部門  
統括職業指導官 齊藤 紀子 氏
- 講義⑦「本県における社会貢献活動による支援の理解と連携」  
県社協社会貢献活動推進室
- 講義⑧「生活福祉資金貸付制度の理解と連携」  
県社協地域福祉課
- 講義⑨「相談支援員の基本倫理と基本姿勢」  
厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室  
就労支援専門官 鈴木 由美 氏
- 講義⑩「支援対象者の特性を踏まえた支援のあり方（高齢者について）」  
つがる市社協 つがる市地域包括支援センター  
所長 乳井 香澄 氏
- 講義⑪「支援対象者の特性を踏まえた支援のあり方（精神障害について）」  
医療法人芙蓉会 総合ケアセンターさんらく  
障がい福祉課 課長 粕谷 豊 氏
- 講義⑫「医療保険制度の概要について」  
藤崎町役場 福祉課 主幹・福祉係長 村上 知広 氏
- 講義⑬「税金制度の概要と滞納者対策について」  
藤崎町役場 福祉課 主幹・福祉係長 村上 知広 氏
- 講義⑭「生活保護制度の理解と連携」  
三戸地方福祉事務所 保護第一課 課長 笹森 春樹 氏
- 講義⑮「年金制度の理解について」  
社会保険労務士榊直哉事務所 特定社会保険労務士 榊 直哉 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

講義⑩「法テラスによる各種支援について」

法テラス青森 事務局長 土屋 竜也 氏

まとめ「振り返り」

県社協生活支援課

ウ) 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修【テーマ別編】

期 日 令和6年9月26日(木)

会 場 青森県観光物産館アスパム 5階「白鳥」

参加者 45人

内 容

テーマ「自立相談支援事業における“ひきこもり支援”を考える」

講師・助言者 青森県ひきこもり地域支援センター 相談指導課長 小島 考将 氏

学習サークル「サンハウス」 代表 川村 克彦 氏

事例提供者 県社協生活支援課

エ) 相談員等交流サロン

期 日 令和6年12月9日(月)

会 場 青森県総合社会教育センター 第1研修室

参加者 30人

内 容

ワークショップ 1「ストレスを知って上手につき合う」

青森県公認心理師・臨床心理士協会 顧問 関谷 道夫 氏

ワークショップ 2「アロマセラピー体験」

(社)日本アロマ環境協会 アロマセラピーインストラクター

アロマセラピスト 原田 光子 氏(県社協 専門員)

(4) 被災者支援体制強化事業の実施

①常勤相談員による状況確認

東日本大震災により県外から本県に避難している登録者に、定期的な電話による状況確認を実施し、登録者の困りごとや相談に対して関係機関と連携し対応をした。

【相談件数】合計 84 件

月	対 象 世帯数	相談内容 内訳									相談 件数
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4月	7	0	0	0	0	0	0	0	6	1	7
5月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
6月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
7月	7	0	0	0	0	0	0	0	6	1	7
8月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
9月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
10月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
11月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
12月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

1月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
2月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
3月	7	0	0	0	0	0	0	0	6	1	7
計	84	0	0	0	0	0	0	0	81	3	84

【相談内容】※ 相談内容は重複あり

- |             |              |          |
|-------------|--------------|----------|
| 1. お金のこと    | 2. 住まいのこと    | 3. 仕事のこと |
| 4. 医療・福祉のこと | 5. 子育て・教育のこと | 6. 東電のこと |
| 7. その他      | 8. 状況確認のみ    | 9. 連絡つかず |

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

### 5 地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進

平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町の東地域4町村及び西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町の中南地域5町村から重層的支援体制整備事業における多機関協働事業等を受託し、属性を問わない相談支援及び支援コーディネート、孤立状態に対するつながり支援、社会参加支援等を実施した。

また、青森県重層的支援体制整備支援事業を県から受託し、各市町村における重層的支援体制に関わる人材の養成研修や支援等を実施した。

#### (1) 重層的支援体制整備事業の展開

##### ①包括化相談支援センターの設置・運営

###### ア) 東地域

名称	東地域総合相談窓口
設置場所	県社協（東地域自立相談窓口）内
連絡先	電話 017-752-1888 / Fax 017-764-6908
職員の配置	相談支援包括化推進員 6人（兼任）配置
多機関協働・新規相談受付件数	78件（内訳：平内町 41件 / 今別町 8件 / 蓬田村 11件 / 外ヶ浜町 18件）
参加支援・新規相談受付件数	0件（内訳：平内町 0件 / 今別町 0件 / 蓬田村 0件 / 外ヶ浜町 0件）
アウトリーチ等継続的支援・新規相談受付件数	0件（内訳：平内町 0件 / 今別町 0件 / 蓬田村 0件 / 外ヶ浜町 0件）
プラン策定件数※再プラン含む	122件（内訳：平内町 49件 / 今別町 20件 / 蓬田村 30件 / 外ヶ浜町 23件）

###### イ) 中南地域

名称	中南地域総合相談窓口
設置場所	藤崎老人福祉センター内
連絡先	電話 0172-88-8637（相談者用） / Fax 0172-88-6899
職員の配置	相談支援包括化推進員 9人（兼任）配置
多機関協働・新規相談受付件数	108件（内訳：西目屋村 3件 / 藤崎町 44件 / 大鰐町 28件 / 田舎館村 15件 / 板柳町 18件）
参加支援・新規相談受付件数	0件（内訳：西目屋村 0件 / 藤崎町 0件 / 大鰐町 0件 / 田舎館村 0件 / 板柳町 0件）
アウトリーチ等継続的支援・新規相談受付件数	5件（内訳：西目屋村 0件 / 藤崎町 1件 / 大鰐町 2件 / 田舎館村 0件 / 板柳町 2件）
プラン策定件数※再プラン含む	202件（内訳：西目屋村 18件 / 藤崎町 72件 / 大鰐町 38件 / 田舎館村 30件 / 板柳町 44件）

##### ②相談支援包括化推進会議の設置・運営

東青及び中弘南黒管内の行政及び保健・福祉・教育・医療等の関係機関の参画のもと、多機関協働事業等の理解促進と相談支援体制の強化を図ることを目的に、推進会議を開催した。

期 日 令和6年10月3日（木）

会 場 ふれあいず〜む館 1階 ふれあいひろば

方 法 オンライン併催

内 容 事業説明「多機関協働事業等と生活困窮者自立相談支援による

断らない相談支援と参加支援について」

県社協生活支援課

話題提供「居住支援法人の取り組みについて」

ビジョナリー・アンド・カンパニー株式会社

出席者 87人

③重層的支援会議の設置・運営

【東地域】

町村名	開催回数	検討件数	評価件数	延べ出席者
平内町	7回	20件	39件	90人
今別町	6回	6件	19件	70人
蓬田村	5回	7件	30件	75人
外ヶ浜町	5回	9件	19件	63人

【中南地域】

町村名	開催回数	検討件数	評価件数	延べ出席者
西目屋村	5回	5件	18件	48人
藤崎町	8回	26回	60件	85人
大鰐町	5回	12件	38件	68人
田舎館村	4回	4件	30件	47人
板柳町	6回	11件	42件	63人

④町村役場及び町村社協担当者会議の開催

【東・中南地域合同開催】

期日及び会場	内容	出席者
令和6年9月2日(月) 県民福祉プラザ2階 「多目的室2A」	<ul style="list-style-type: none"> <li>重層的支援体制整備事業について</li> <li>令和6年度事業計画及び多機関協働事業等の実施について</li> <li>地域共生社会づくり交流会について</li> <li>事業実績報告について</li> </ul>	18人
令和7年2月17日(月) オンライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度事業の振り返りについて</li> <li>令和7年度における事業実施に向けて</li> </ul>	18人

⑤地域共生社会づくり交流会

【東地域】

期 日 令和7年1月17日(金)

会 場 蓬田村ふるさと総合センター「多目的ホール」

内 容 事業紹介「生活に困り事を抱える方の相談窓口について」

県社協 生活支援課

講演「孤立しない地域づくりについて」

NPO法人 全国コミュニティライフサポートセンター

地域支え合い推進プロジェクト 参事 橋本 泰典 氏

意見交換(グループワーク)

説明「おすそわけバンクについて」

蓬田村社協 事務局長 田中 利明 氏

参加者 47人

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

### 【中南地域】

期 日 令和7年1月16日（木）  
会 場 藤崎町文化ホール3階「多目的ホール」  
内 容 事業紹介「生活に困り事を抱える方の相談窓口について」

県社協 生活支援課

講演「孤立しない地域づくりについて」

NPO 法人 全国コミュニティライフサポートセンター

地域支え合い推進プロジェクト 参事 橋本 泰典 氏

意見交換（グループワーク）

参加者 53人

### ⑥相談支援包括化推進員の資質向上及び支援

県社協相談支援員研修（再掲）

#### 【第1回】

期 日 令和6年4月24日（水）  
会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」  
内 容 ①令和6年度事業計画について  
②事務マニュアルに基づく相談対応の進め方について  
③インテーク等の書き方について  
④ジェノグラム・エコマップの作成について  
⑤その他事務処理等について

出席者 24人

#### 【第2回】

期 日 令和6年12月10日（火）  
会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」  
内 容 ①モニタリングの実施方法と再プラン、終結の考え方について  
②成年後見制度・日常生活自立支援事業の概要について  
③相互理解ワークショップ  
④生活困窮者自立支援事業における社会資源の開発とネットワーク構築  
⑤国民年金保険料の免除・猶予制度について

出席者 24人

#### 【第3回】

期 日 令和7年2月14日（金）  
方 法 オンライン  
内 容 カスタマーハラスメントについて

出席者 20人

### ⑦広報啓発（東地域・中南地域共通）

多機関協働事業等の普及・啓発を図ることを目的に県社協ホームページに掲載し、チラシ等を配布したほか、関係機関等の開催する会議等に職員を派遣し、事業に関する説明を行った。

ア) ホームページの作成

- ・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に多機関協働事業等のページを開設した。

イ) チラシ、ポスターの作成

- ・相談者向けチラシ46,000部を作成し各地域各町村の毎戸及び関係機関等に配布・周知した。
- ・相談者向けポスター590部を作成し各地域の関係機関等に配布・周知した。
- ・相談支援機関向けチラシ10,000部を作成し、各地域の関係機関に配布・周知した。

ウ) 各地域における広報啓発活動【再掲】

期 日	市町村	内 容
令和6年6月11日(火)	七戸町	令和6年度第2回七戸町地域ケア個別会議
令和6年6月14日(金)	上北郡	令和6年度上北郡民生委員・児童委員協議会総会
令和6年7月24日(水)	板柳町	板柳町民生児童委員協議会7月定例会
令和6年12月19日(木)	今別町	今別町要保護児童対策地域協議会
令和6年12月20日(金)	平内町	平内町民生委員児童委員協議会定例会

(2) 重層的支援体制整備支援事業

①重層的支援体制整備支援事業

ア) 重層的支援体制整備支援事業人材養成研修【導入編】

地域共生社会の実現に向けた地域福祉セミナー ～つながる支援・地域づくりを目指して～

期 日 令和7年2月13日(木)

会 場 県民福祉プラザ 4階 多目的室4B

方 法 オンライン併催

内 容

講演「地域共生社会が求められる背景と重層的支援体制整備支援事業の概要について」

厚生労働省社会・援護局 地域共生社会推進室 犬丸 智則 氏

シンポジウム

「地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業への取り組みについて」

実践事例報告

宮城県 涌谷町役場 福祉課 課長補佐 兼 包括支援班長 佐々木 敦 氏

岩手県 盛岡市社協 地域福祉課 課長 熊谷 良治 氏

宮崎県 日向市役所 福祉課 課長補佐 兼 地域共生政策係 係長 清水 雄二 氏

地位共生政策係 主任主事 五十川 裕真 氏

コーディネーター

北海道医療大学 看護福祉学部福祉マネジメント学科 准教授 宮本 雅央 氏

助言者 厚生労働省社会・援護局 地域共生社会推進室 犬丸 智則 氏

出席者 57人

イ) 重層事業への移行準備事業を実施する市町村への個別支援

対象市町村：大間町

【事業打合せ】

回数	期 日	開催方法	内 容	出席者
1	令和6年	大間町健康福	地域アセスメントの内容や方法について	18人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	5月20日(月)	祉センター		
2	令和6年 7月30日(火)	大間町健康福 祉センター	地域アセスメントの進め方等について	12人

【勉強会の開催】

回数	期 日	開催方法	内 容	出席者
1	令和6年 10月7日(月)	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明「大間町の重層事業への移行支援について」</li> <li>・講義「重層的支援体制整備事業の目指すもの」</li> <li>・情報共有ツールの活用について</li> </ul>	11人
2	令和6年 11月7日(木)	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重層事業における必須事業の実施点検</li> <li>・大間町での困難ケースの対応や振り返り</li> <li>・意見交換</li> </ul>	11人
3	令和6年 12月26日(木)	大間町健康福 祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換「重層事業における概念図の素材を集めよう」</li> </ul>	9人
4	令和7年 2月10日(月)	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換「前回のキーワードから大間町版の地域づくりを考える」</li> </ul>	13人
5	令和7年 3月6日(木)	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換「他部署等とのコラボできそうなこと、広げたい取り組みについて」</li> </ul>	8人

## 6 低所得者等に対する資金の貸付と支援

生活福祉資金貸付事業は、低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として実施している。

平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が施行されたことに伴い、総合支援資金や緊急小口資金等の貸付は原則として自立支援事業の利用が要件化された。生活困窮者自立支援制度による相談支援と綿密な連携を図りながら対応するため、相談窓口を担う市町村社協への理解と協力について推進を図りながら効果的、効率的な貸付となるよう実施している。

### (1) 生活福祉資金貸付事業の適切な運営

#### ①貸付相談、申込への対応

##### ア) 貸付原資

生活福祉資金（コロナ特例以外） 令和7年3月末原資保有額 2,839,872,308円

生活福祉資金（コロナ特例） 令和7年3月末原資保有額 1,150,843,176円

臨時特例つなぎ資金 令和7年3月末原資保有額 3,116,588円

##### イ) 貸付決定の実績（新型コロナウイルス感染症特例貸付を除く）

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率	貸付決定 (件数) の構成比
	件数 (件)	金額(千円)	件数 (件)	金額(千円)		
総合支援資金	7	1,807	7	1,807	100.0%	43.7%
福祉資金	2	2,726	2	2,726	100.0%	12.6%
緊急小口資金	7	607	7	607	100.0%	43.7%
教育支援資金	0	0	0	0	—%	0.0%
不動産担保型資金	0	—	0	—	—%	0.0%
合計	16	5,140	16	5,140	100.0%	100.0%

##### ウ) 貸付金の交付

資金種類	交付額(円)
総合支援資金	1,507,000
福祉資金	2,726,000
生活復興支援資金	0
緊急小口資金	607,000
教育支援資金	1,214,000
不動産担保型生活資金	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	4,460,637
臨時特例つなぎ資金	0
合計	10,514,637

##### エ) 償還の実績（コロナ特例以外）

資金種類	償還状況		
	計画額(円)	実績額(円)	償還率(%)
総合支援資金	244,037,570	10,208,612	4.18
更生資金	42,485,904	1,371,450	3.23
障害者更生資金	17,169,055	202,390	1.18
生活資金	1,143,031	12,450	1.09
福祉資金	34,684,187	3,185,764	9.19
福祉(住宅)資金	17,242,229	937,200	5.44
教育支援資金	341,215,227	47,525,755	13.93
療養・介護等資金	3,377,873	117,643	3.48
災害援護資金	1,754,830	41,500	2.36
緊急小口資金	27,772,488	1,416,690	5.10
生活復興支援資金	805,000	0	0.00
離職者支援資金	61,732,558	1,508,370	2.44
不動産担保型生活資金	—	3,097,886	—
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	—	5,731,549	—
臨時特例つなぎ資金	964,030	0	0.00
合計	793,419,952	66,527,824	8.38

※合計には不動産・要保護・つなぎの実績額を含まない。

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

### カ) 償還の実績（コロナ特例）

資金種類	償還状況		
	計画額（円）	実績額（円）	償還率（%）
総合支援資金	321,799,464	34,710,321	10.79
緊急小口資金	353,019,730	87,387,622	24.75
合計	674,819,194	122,097,943	18.09

### ②運営委員会、小委員会の開催

#### ア) 生活福祉資金運営委員会

制度の大綱、貸付、猶予、免除申請について審査するため、生活福祉資金運営委員会を開催した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	令和6年7月23日（火）	県民福祉プラザ2階 「県社協会議室」	10人 (うち専門委員2人)

#### イ) 生活福祉資金運営委員会小委員会

不動産担保型生活資金及び要保護世帯向け不動産担保型生活資金に関する審査のため、小委員会を開催し審査した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	令和6年7月23日（火）	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	5人

### ③市町村社協事務指導監査の実施

生活福祉資金貸付事務に係る市町村社協の実情を把握し、適正な運営に向けた指導・助言をするため、書面及び実地での監査を実施した。

ア) 書面監査 40市町村社協

イ) 実地監査 3市町村社協（青森市、弘前市、八戸市）

### ④市町村社協事務担当者研修会の開催

生活福祉資金貸付制度の概要や金銭貸借に関する基礎知識、面談時に抑えておくべきポイント等を学ぶ機会とする他、フォローアップ支援の円滑化を図ることを目的に本研修会を開催した。

期 日 令和6年9月24日（火）

場 所 青森県観光物産館アスパム 5階「あすなろ」

対象者 市町村社協の生活福祉資金担当職員、自立相談支援機関の相談支援員等

参加者 46人

内 容 説明 生活福祉資金貸付制度の概要について

県社協地域福祉課

講義 金銭貸借に関する基礎知識と多重債務への対応実態について

法テラス青森 篠原 佑介 氏

グループワーク 特例貸付に係るフォローアップ支援における取組と課題について

県社協地域福祉課

事例報告

各市町村社協の特例貸付に係るフォローアップ支援における取組と課題について

十和田市社協 事務局次長兼総務管理係長 田中 伸子 氏

(2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業の適切な運営

①貸付相談、申込への対応

ア) 貸付決定の実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	
要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	0	0	0	0	—%

イ) 不動産概算評価の実施状況(不動産担保型生活資金含む)

貸付申込みの判断材料とするため、各福祉事務所からの依頼に基づき、青森県不動産鑑定士協会の協力を得て概算評価を実施した。(実施件数:6件)

②不動産再評価の実施

貸付金送金中の対象不動産について、3年毎に不動産の再鑑定評価を実施し、貸付限度額を算定したときと比べて1割以上減少した場合には、限度額変更手続きを行うこととしているが、貸付決定時に将来の不動産下落を見込んで貸付限度額を算定しているため、不動産の再評価は単位期間(36ヶ月毎)の2回目から実施する整理をしたことで、令和6年度は対象となる不動産はなかった。

③競売案件への対応

相続人不在等の理由により、相続人が対象不動産を売却して償還することができない案件について、本会が設定した根抵当権を実行し、競売手続きに進んだ案件はなかった。

(3) 臨時特例つなぎ資金貸付事業の適切な運営

①貸付相談、申込への対応

ア) 貸付決定の実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	—%

(4) 償還促進及び長期滞納債権への対応

市町村社協と連携して借受人の死亡等、免除要件に合致した債権について免除を行ったほか、要保護世帯向け不動産担保型生活資金において、根抵当権を実行しても貸付元利金の全額償還が受けられなかった債権について免除を行った。

【本則貸付】

①償還促進運動の実施

滞納の解消と世帯の実態を把握するために、督促状を送付し取扱市町村社協による面接を実施し滞納解消に努めた。

ア) 市町村社協に対する償還促進運動支援

期 間	実施社協	支援対象社協
令和6年	8ヶ所	今別町、板柳町、鶴田町、黒石市、青森市

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

9月～11月下旬	弘前市、十和田市、つがる市
----------	---------------

### イ) 督促状の送付

令和6年6月末時点において償還期限を超過し、元利金・延滞利子の残額がある借受人等へ督促状を送付し、滞納分の支払いを求め、県社協及び取扱市町村社協において面接相談を実施した。

基準日	督促状 送付数(通)	内訳(通数)				
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	民生委員	債務代行者等
6月末	1,768	945	351	217	234	21

### ウ) 居住地調査の実施

調査件数(件)	内訳(通数)		
	住所判明	死亡判明	該当者なし等
207	116	28	63

### エ) 口座振替による償還の促進

貸付金の償還方法は、払込票と口座振替による自動振替を借受人が選択できるが、本会では、事務処理の効率性と償還の確実性から口座振替による償還を積極的に推進し、市町村社協へも働きかけを行った。

令和6年4月～令和7年3月 生活福祉資金口座振替結果(※特例貸付を含む)

振替依頼	34,832件	260,992,792円
振替処理	16,574件	123,329,388円(件数比47.6%)
振替不能	18,258件	137,663,404円(件数比52.4%)

## ②残高通知の送付

令和6年9月末時点において、償還計画に基づく償還額に達していない借受人等に対し、残高確認のために償還残額のお知らせを送付した。

基準日	送付数 (通)	内訳(通数)			
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	債務代行者等
9月末	414	238	153	19	4

## ③償還免除に係る整理

### ア) 償還免除件数

資金種類	件数	元金(円)	貸付利子 (円)	延滞利子 (円)	合計(円)
緊急小口資金	5	203,590	0	182,716	386,306
総合支援資金	7	6,223,500	388,103	3,216,143	9,827,746
災害援護資金	1	63,940	6,720	145,911	216,571
更生資金	1	1,214,000	93,100	3,529,093	4,836,193
療養・介護等資金	2	293,485	5,280	950,583	1,249,348
離職者支援資金	1	2,400,000	255,000	2,922,821	5,577,821
要保護世帯向け不動産 担保型生活資金	3	8,597,013	485,027	7,173,829	16,255,869
合計	20	18,995,528	1,233,230	18,121,096	38,349,854

### イ) 延滞利子免除

資金種類	件数	延滞利子(円)
災害援護資金	1	620,334
(障害者)更生資金	1	4,524,547

更生資金	1	291,075
生活資金	1	112,011
合計	4	5,547,967

ウ) 貸付金償還猶予 0件

### 【コロナ特例貸付】

#### ①新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付の債権管理への対応

ア) 令和4年度判定住民税非課税免除

令和4年3月末までに借入申請のあった特例緊急小口資金及び特例総合支援資金(初回貸付)について、令和3年度又は4年度の借受人及び世帯主の住民税が非課税である債権に対し、償還免除を行った。

資金種類	貸付決定数	免除承認数		免除不承認数	
	件数(件)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
特例 緊急小口資金	5,188	2,347	432,180,390	85	15,100,000
特例総合支援資金 初回貸付	2,910	1,483	805,217,720	54	28,450,000
合計	8,098	3,830	1,237,398,110	139	43,550,000

※償還免除開始からの累計

※延滞利子含む

イ) 令和5年度判定住民税非課税免除

令和4年4月以降に借入申請のあった特例緊急小口資金及び特例総合支援資金(初回貸付)、並びに特例総合支援資金(延長貸付)について、令和5年度の借受人及び世帯主の住民税が非課税である債権に対し、償還免除を行った。

資金種類	貸付決定数	免除承認数		免除不承認数	
	件数(件)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
特例 緊急小口資金	535	227	42,911,670	8	1,600,000
特例総合支援資金 初回貸付	338	160	88,566,250	4	1,950,000
特例総合支援資金 延長貸付	289	158	62,076,160	6	2,559,000
合計	1,162	545	193,554,080	18	6,109,000

※償還免除開始からの累計

ウ) 令和6年度判定住民税非課税免除

特例総合支援資金(再貸付)について、令和6年度の借受人及び世帯主の住民税が非課税である債権に対し、償還免除を行った。

資金種類	貸付決定数	免除承認数		免除不承認数	
	件数(件)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
特例総合支援資金 再貸付	651	314	114,864,750	9	3,120,000
合計	651	314	114,864,750	9	3,120,000

エ) 次年度判定住民税非課税免除

償還免除特例判定時期以後において住民税が非課税となっている場合には貸付の一部が償

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

還免除となるため、対象となる債権に対し一部償還免除を行った。

資金種類	免除承認数	
	件数 (件)	金額 (円)
特例緊急小口資金	169	17,637,695
特例総合支援資金初回貸付	118	56,657,180
特例総合支援資金延長	13	4,930,440
合計	300	79,225,315

### オ) 任意免除

償還免除申請時に生活保護を受給している、又は精神保健福祉手帳（1級）又は身体障害者手帳（1級又は2級）の交付を受けている債権のほか、借受人が死亡した債権などに対し、償還免除を行った。

資金種類	生活保護受給		手帳交付		死亡		自己破産	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
特例緊急小口資金	48	7,078,978	12	2,130,409	52	9,242,332	133	23,607,753
特例総合支援資金初回貸付	20	10,170,000	10	5,067,500	27	13,282,500	74	37,768,750
特例総合支援資金延長	2	523,750	2	846,230	4	1,638,000	9	2,097,207
特例総合支援資金再貸付	3	1,017,000	1	198,000	7	3,297,000	11	2,928,000
合計	73	18,789,728	25	8,242,139	90	27,459,832	227	66,401,710

※償還免除開始からの累計

### カ) 償還猶予

償還計画通りの償還が難しい借受人に対し、原則1年間、償還を猶予する手続きを行った。

猶予決定件数	申請理由					
	地震や火災等に被災	病気療養中	失業・離職中	他借入金の償還猶予中	自立相談支援機関から猶予適当と意見あり	県社協会長が償還困難と認める場合
626	1	19	21	0	17	568

※償還免除開始からの累計

※県社協会長が償還困難と認める場合の理由内訳

（収入減少や不安定就労等により生活が安定しない：550件）

（多重債務があり、債務整理を行う可能性がある：17件）

（自然災害等による償還困難：1件）

### キ) 償還猶予の延長

償還猶予期間終了後、現時点では償還が困難な状況だが、市町村社協等の支援を継続することで今後償還が見込める可能性がある借受人に対し、償還猶予を延長する手続きを行った。

猶予の延長決定件数	申請理由				
	収入や増収の見込みあり	他の借入金返済の終了見込みあり	その他	猶予期間が12ヶ月未満	支援期間が6ヶ月未満
14	6	8	0	0	0

ク) 償還猶予後の免除

1年間の償還猶予期間終了後、市町村社協等の支援を受けたうえでなお償還の見込みがない借受人に対し、償還免除を行った。

資金種類	免除承認数	
	件数 (件)	金額 (円)
特例緊急小口資金	90	15,357,370
特例総合支援資金初回貸付	69	37,257,090
特例総合支援資金延長	3	1,011,000
合 計	162	53,625,460

※償還免除開始からの累計

ケ) 居住地調査の実施

郵便物が返戻となった特例貸付の借受人について、県内外各市町村役場に住民票を照会し、居住地の調査を行った。

調査件数 (件)	内訳 (通数)		
	住所判明	死亡判明	該当者なし等
233	168	13	52

(5) 生活福祉資金貸付制度の周知

①ホームページへの掲載等 随時実施

②研修会等での周知

期 日	会場	内容	参加者数
令和7年 2月18日 (火)	ホテル青森 3階「孔雀の間」	令和6年度青森市民生委員児童委員協議会 「全体研修会」 テーマ「生活福祉資金貸付制度について」	約600人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

7 孤立させない地域づくりの推進

(1) 福祉安心電話中央センターの管理

①福祉安心電話中央センターの管理

中央センターの適切な運営、管理のため、相談員の管理及びシステム全般の保守(一部業者委託)を行った。

ア) 中央センター着信状況と会員別内訳

【市町村別内訳表】

市町村名	高齢者人口	一人暮らし高齢者(a)	設置台数(b)	割合(b/a)	通知着信状況				対応状況			
					緊急	火災	停電	計	協力員要請	要救急・協力員	要消防・協力員	計
青森市	82,358	5,769	82	1.42%	2	0	6	8	0	4	0	4
弘前市	54,266	18,612	63	0.34%	2	0	5	7	1	3	0	4
八戸市	70,224	23,110	16	0.07%	0	0	1	1	0	0	0	0
黒石市	11,000	992	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
五所川原市	18,720	3,586	23	0.64%	2	0	2	4	2	0	0	2
十和田市	20,552	6,116	15	0.25%	5	0	1	6	0	5	0	5
三沢市	10,451	442	52	11.76%	0	0	7	7	4	0	0	4
むつ市	18,470	6,529	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
つがる市	11,899	2,977	162	5.44%	5	0	8	13	8	3	0	11
平川市	10,472	2,703	69	2.55%	4	0	4	8	2	5	0	7
平内町	4,362	577	72	12.48%	2	0	10	12	8	2	0	10
外ヶ浜町	2,772	793	32	4.04%	1	0	1	2	2	0	0	2
今別町	1,277	290	16	5.52%	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬田村	1,087	310	8	2.58%	1	0	0	1	0	1	0	1
鱒ヶ沢町	4,001	480	34	7.08%	1	0	3	4	0	1	0	1
深浦町	3,642	607	22	3.62%	0	0	0	0	0	0	0	0
西目屋村	496	53	3	5.66%	0	0	2	2	0	0	0	0
藤崎町	4,868	664	19	2.86%	0	0	5	5	1	0	0	1
大鰐町	3,816	519	10	1.93%	0	0	1	1	1	1	0	2
田舎館村	2,732	264	26	9.85%	4	0	0	4	2	2	0	4
板柳町	4,868	667	40	6.00%	1	0	1	2	1	1	0	2
中泊町	4,552	1,448	8	0.55%	2	0	0	2	0	2	0	2
鶴田町	3,946	1,459	47	3.22%	3	0	3	6	1	4	0	5
野辺地町	4,860	1,170	6	0.51%	0	0	0	0	0	0	0	0
七戸町	6,097	792	20	2.53%	5	0	4	9	2	4	0	6
おいらせ町	6,021	1,887	23	1.22%	6	0	1	7	5	2	0	7
六戸町	3,652	448	28	6.25%	1	0	1	2	1	1	0	2
横浜町	1,684	306	20	6.54%	0	0	4	4	3	0	0	3
東北町	6,277	1,688	43	2.55%	2	0	8	10	1	1	0	2
六ヶ所村	2,625	401	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
大間町	1,735	263	4	1.52%	0	0	0	0	0	0	0	0
東通村	2,231	197	11	5.58%	0	0	3	3	1	0	0	1
風間浦村	761	149	7	4.70%	1	0	1	2	2	0	0	2
佐井村	814	195	3	1.54%	0	0	1	1	0	0	0	0
三戸町	3,923	1,037	26	2.51%	1	0	10	11	4	0	0	4
五戸町	6,609	1,044	6	0.57%	0	0	0	0	0	0	0	0
田子町	2,184	393	19	4.83%	1	0	27	28	0	1	0	1

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

南部町	6,615	1,801	16	0.89%	2	2	3	7	1	2	2	5
階上町	4,539	305	9	2.95%	0	0	0	0	0	0	0	0
新郷村	1,071	139	2	1.44%	0	0	0	0	0	0	0	0
野田村	1,565	365	6	1.64%	0	0	2	2	2	0	0	2
合計	414,094	91,547	1,068	1.17%	54	2	125	181	55	45	2	102

イ)「お誕生日おめでとうコール」の実施

加入者の誕生日にあわせて「お誕生日おめでとう」コールをするほか、緊急通報等のテストを実施した。

(2) 住民参加によるネットワーク活動への支援

①市町村社協担当者会議の開催

開催日時	開催場所	参加者数	内容
令和6年 5月17日(金)	県民福祉プラザ 2階 多目的室2A	24人	<b>【報告・説明】</b> 1. 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について 2. 福祉安心電話サービス事業に係る各種事務処理等について 3. 最近の着信通報事例 4. 質疑応答 <b>【グループワーク】</b> 「これからの小地域ネットワーク活動について」

②広報・啓発活動

ホームページへの掲載等 随時実施

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

8 矯正施設退所者等の社会復帰支援

高齢または障がい有し、福祉的支援を必要とする矯正施設退所者や被疑者・被告人等が自立した生活を営むことが困難と認められる者に対して、地方検察庁や保護観察所等と協働して、事業の実施体制の整備を図るとともに、釈放後に福祉サービス等を利用できるよう相談・調整等を行い、利用者が地域で自立した日常生活を送れるよう支援した。

(1) 地域生活定着支援センターの運営

① コーディネート業務の強化

5年度からの継続	開始件数(A)			合計	終了件数(B)			支援継続(A)-(B)
	新規		合計		矯正施設退所後受入先に帰住	その他	合計	
	保護観察所からの依頼	他県センターからの依頼						
4	6	13	23	10	0	10	13	

【帰住調整等の実施状況 (23人)】

項目	方法			内容					相手先						
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	斡旋補助	行政手続等の	ケース検討会	その他	刑務所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族	その他
合計	36	10	40	82	2	0	0	0	83	10	37	8	27	6	40

【更生保護施設等利用者(経由者含む)】

更生保護施設	1	自立準備ホーム	4
--------	---	---------	---

【受入先内訳】

グループホーム(障害)	3	自宅	1
有料老人ホーム	1	アパート	1

【被疑者等支援業務の実施】

5年度からの継続	開始件数(A)			合計	終了件数(B)			支援継続(A)-(B)
	新規		合計		釈放後受入先に帰住	その他	合計	
	保護観察所からの依頼	他県センターからの依頼						
4	4	0	8	0	1	1	7	

【施設等入所後の支援状況 (8人)】

項目	方法			内容						相手先					
	訪問	電話	同行	本人面談	連絡・調整	斡旋補助	行政手続等の	打合せ	ケース検討会	その他	法テラス・弁護士・検察庁	行政	施設・病院等	家族	その他
合計	16	21	23	12	38	2	0	0	0	0	8	8	23	4	30

②フォローアップ業務の実施

開始件数(A)			終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
5年度 からの継続	新規	合計		
28	9	37	8	29

【施設等入所後の支援状況 (37人)】

項目	方法			内容						相手先				
	訪問	電話	同行	本人面談	連絡・調整	幹旋補助 行政手続等の	打合せ	ケース検討会	その他	法務機関	行政	施設・病院等	家族	その他
合計	309	272	254	201	514	66	2	14	161	69	135	488	42	443

③相談支援業務の実施

開始件数(A)					終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
5年度 からの継続	新規			合計		
	検察庁	弁護士	その他			
27	20	8	20	75	36	39

【帰住調整等の実施状況 (6人)】

項目	方法			内容					相手先					
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	の幹旋補助 行政手続等の	ケース検討会	その他	留置場・拘置所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族	その他
合計	18	8	50	73	0	0	5	14	2	0	3	11	3	91

【施設等入所後の支援状況 (53人)】

項目	方法			内容						相手先					
	訪問	電話	同行	本人面談	連絡・調整	幹旋補助 行政手続等の	打合せ	ケース検討会	その他	保護観察所 弁護士・ 検察庁・	行政	施設・病院等	家族	その他	
合計	139	301	24	166	296	7	1	4	28	40	55	167	30	264	

④研修会等センター職員の資質向上

ア) ケース検討 (業務アドバイザー)

No.	開催回数	検討件数	延べ出席者
1	24回	22件	110人

【全国地域生活定着支援センター協議会関係】

No.	期日	会場	内容
1	令和6年6月10日(月)	オンライン	入口支援サポートグッズ説明会
2	令和6年6月25日(火)	東京都	全国地域生活定着支援センター協議会

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

			定時総会
3	令和6年7月30日(火)	オンライン	令和6年度第1回北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター所長会議
4	令和6年11月28日(木)、29日(金)	北海道	北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター研修会
5	令和6年12月2日(月)	オンライン	人材養成研修(実践研修)
6	令和6年12月20日(金)	オンライン	人材養成研修(基礎研修)
7	令和7年1月30日(木)	青森県	地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議
8	令和7年3月4日(火)	オンライン	令和6年度第2回北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター所長会議

### 【会議・研修等】

No.	期日	会場	内容
1	令和6年5月31日(金)	オンライン	発達障害の正しい理解と認知行動療法を用いた効果的なかわり方
2	令和6年6月5日(水)	青森市	第74回社会を明るくする運動青森県推進委員会
3	令和6年7月3日(水)	青森市	令和6年度相談支援事業所等との意見交換会
4	令和6年7月5日(金)	青森市	青森市地域支援ネットワーク会議
5	令和6年9月11日(水)	オンライン	令和6年度改正住宅セーフティネット法等に関する全国説明会
6	令和6年9月12日(木)	青森市	接遇リーダー研修
7	令和6年10月15日(火)	弘前市	居住支援協議会勉強会
8	令和6年11月15日(金)	青森市	防災ボランティアコーディネーター連携研修会
9	令和7年1月21日(火)	青森市	農福連携意見交換会
10	令和7年2月13日(木)、14日(金)	千葉県	第19回条件反射制御法研修会
11	令和7年3月14日(金)	書面開催	青森県再犯防止推進委員会

### ⑤事業の普及・啓発活動への取り組み

#### ア) 地域生活定着支援検討会

矯正施設退所者の受入れ促進に向けて、福祉施設職員等を対象に福祉的支援を必要としている刑務所退所者の理解を深め、地域において福祉関係者が提供できる支援等について検討会を開催した。

期日：令和6年12月17日(火)

会場：五所川原商工会館 2階「多目的ホールBC」(五所川原市宇東町17-5)

参加者：14人

内容：講義1「刑事手続きの概要及び入口支援について」(青森地方検察庁)  
 講義2「社会復帰を目的とした刑務所内の処遇について」(青森刑務所)  
 講義3「更生保護・更生緊急保護制度について」(青森保護観察所)  
 講義4「福祉的支援を必要とする刑務所退所者等の支援について」  
 (青森県地域生活定着支援センター)

事例検討会「刑務所退所者への理解と地域における支援について」

講師 青森大学 教授 船木 昭夫 氏

イ) 司法福祉専門職研修<新>

司法及び福祉関係者を対象に、矯正施設退所者や被疑者被告人等が地域で安定して暮らせるよう、対象者の背景や生活課題への理解の促進、専門性の向上と実践的な援助技術の理解、習得を目的に研修を開催した。

期 日：令和6年10月30日(水)

会 場：県民福祉プラザ2階 多目的室2A

参加者：61人(会場17人、オンライン配信44人)

内容：講義1「地域生活定着支援事業について」(地域生活定着支援センター)

講義2「非行・犯罪に至る心理について」(法務少年支援センターあおもり)

講義3「変化を促す動機づけ面接」(青森動機づけ面接学習会)

ウ) 事業者巡回開拓(25ヶ所)

支援協力者の確保を図り、矯正施設退所者の円滑な地域移行に向けて福祉施設、事業所等に対して事業説明や情報提供等を行った。(地域福祉研修と併せて実施)

No.	訪問ヶ所数	訪問先	市町村
1	9ヶ所	相談支援事業所	つがる市、弘前市、青森市、五所川原市
2	4ヶ所	グループホーム(障害)	五所川原市、青森市、つがる市
3	1ヶ所	地域包括支援センター	八戸市
4	5ヶ所	有料老人ホーム	七戸町、五所川原町、青森市
5	2ヶ所	居住支援法人	青森市、弘前市
6	1ヶ所	特別養護老人ホーム	つがる市
7	2ヶ所	就労継続支援事業所	青森市、つがる市
8	1ヶ所	支援ハウス	五所川原市

エ) 講師派遣

No.	期日	会場	内容
1	令和6年9月9日(月)	県民福祉プラザ	司法修習研修
2	令和6年9月20日(金)	事業所(自立訓練所)	職員研修
3	令和6年10月17日(木)	青森刑務所	社会復帰支援指導
4	令和6年11月10日(日)	オンライン	令和6年度リーガルソーシャルワーク研修
5	令和6年11月29日(金)	北海道立道民活動センターかでの2・7	令和6年度北海道東北ブロック研修会

(2) 各関係機関との連携・協働

①総合調整会議の開催

円滑な事業の実施や関係機関等との連携強化に向けて、更生保護及び行政機関専門職協議会や福祉関係団体等と会議を開催した。

(刑務所等出所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会と併催)

期 日：令和6年12月9日(月)

会 場：青森法務総合庁舎3階「会議室」

参加者：20人

内 容：(ア)事件の動向について(青森保護観察所)

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

(イ) 令和5年度青森県地域生活定着支援センター実績報告について

(ウ) 犯罪・非行に関する地域援助等について

- ① 青森少年鑑別所（法務少年支援センター）
- ② 青森保護観察所
- ③ 青森県更生保護協会
- ④ 青森県地域生活定着支援センター

### ② 処遇困難ケース専門検討委員会の開催

処遇困難ケースについては、当該委員会委員に個別に相談し、支援の方法や方向性についての助言を得たため、委員会の開催には至らなかった。

### ③ 個別ケース検討会の開催（24回）

No.	開催回数	参加者	内容
1	2回	社会福祉協議会（2ヶ所）	福祉サービスの利用、金銭管理、医療機関の受診
2	3回	相談支援事業所、病院、自立訓練宿泊施設	施設入所の調整、支援方針
3	1回	保護観察所、自立準備ホーム	施設入所の調整、支援方針
4	2回	相談支援事業所、グループホーム	金銭管理、再犯防止
5	3回	更生保護施設、社会福祉協議会、警察署	自宅生活の再開、福祉サービスの利用、支援方針
6	1回	社会福祉協議会、地域包括支援センター	支援状況の共有、支援方針
7	2回	無料低額宿泊所、保護観察所	アパート入居、支援状況の共有、保護観察、支援方針
8	7回	保護観察所、相談支援事業所、グループホーム	施設入所の調整、金銭管理、入院調整、支援方針
9	1回	相談支援事業所、自立訓練施設、グループホーム、訪問看護、デイケア	施設入所の調整、支援方針
10	1回	医療機関	治療経過、施設入所、福祉サービスの利用、支援方針
11	1回	グループホーム	生活状況、転居

### ④ 特別調整に係る関係機関担当者会議の開催

特別調整等に係る業務の運用について青森刑務所、青森保護観察所、更生保護施設、青森県、青森県地域生活定着支援センターの担当者が情報交換等を行った。

No.	期日	会場	参加者	内容
1	令和6年5月28日(火)	県民福祉プラザ	13人	・特別調整等に係る業務の運用状況 ・情報共有（刑務所におけるマイナンバーカードの申請）
2	令和6年7月24日(水)	青森保護観察所	10人	・特別調整等に係る業務の運用状況 ・情報共有（医療機関との連携）
3	令和6年9月25日(水)	青森刑務所	11人	・特別調整等に係る業務の運用状況 ・情報共有（拘禁刑の導入）
4	令和6年11月27日(水)	県民福祉プラザ	9人	・特別調整等に係る業務の運用状況 ・協議、要望事項 ・その他（留置場や拘置所への釈放時の処方薬の依頼）
5	令和7年1月23日(木)	青森保護観察所	9人	・特別調整等に係る業務の運用状況 ・協議、要望事項 ・その他（不調になった場合の取扱い）

6	令和7年3月12日(水)	青森刑務所	11人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別調整等に係る業務の運用状況</li> <li>・協議、要望事項</li> <li>・その他（拘禁刑導入に伴う指導内容）</li> </ul>
---	--------------	-------	-----	--

⑤被疑者等支援ネットワーク会議

福祉的支援が必要な被疑者・被告人の状況やどのような福祉的支援が必要とされているか等について刑事司法機関と意見交換等を行った。

No.	期日	会場	参加者	内容
1	令和6年4月12日(金)	青森保護観察所	7人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被疑者等支援の概要</li> <li>・被疑者等支援の状況</li> <li>・意見交換</li> </ul>
2	令和6年8月27日(火)	青森保護観察所	16人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検察庁における再犯防止の概要</li> <li>・令和6年度被疑者等支援の実施状況</li> <li>・被疑者等支援の連携体制</li> <li>・意見交換</li> </ul>

⑥社協関係者連絡会議

地域生活定着支援事業を受託している全国8県の社会福祉協議会担当者による事業実施状況の共有や課題解決に向けた意見交換等を通じて円滑な事業の実施に資することを目的として本連絡会議を当番県として開催した。

期日：令和7年1月30日(木)

会場：県民福祉プラザ4階 多目的室4B

参加者：会場14人（福島県、愛媛県、島根県、高知県、沖縄県、青森県）

オンライン5人（岡山県、山口県）

内容：講義「心理学的視点から対象者支援を考える」

講師 青森県公認心理士・臨床心理士協会顧問 関谷 道夫 氏

意見交換、協議事項：事業運営や支援上の課題について

## 9 障がい者虐待防止に向けた支援

障がい者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その他適切な支援を行政及び関係機関等と連携して事業を推進した。

### (1) 障がい者権利擁護センターの運営

#### ①障がい者及び養護者からの相談対応、情報提供、助言

専用の電話回線及びメールアドレスを用意し、障がい者、その養護者及び関係者等からの虐待の届出、通報及び相談等に対応した。

#### ②虐待に係る通報・届出の受理

○相談等の件数（種類、属性別）

	養護者による虐待	福祉施設従事者等による虐待	事業所の使用等による虐待	その他	合計
相談	1	4	0	50	55
届出	1	0	0	0	1
通報	0	2	0	0	2
合計	2	6	0	50	58

#### ③市町村担当部署との連携調整及び助言

施設での虐待事案に係る事案について市町村に対して通報、情報提供を行った。

#### ④虐待防止及び養護者支援に係る情報の収集、分析

ア) 指導者研修会への講師の派遣

##### ①「障がい者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」への参加

(関係機関・団体理事長1人、権利擁護事業所代表理事1人)

講義動画の配信：令和6年9月5日(木)～令和7年3月31日(月)

※講義動画は(2)ア、イ、ウ厚生労働省YouTube配信と同内容

演習研修期日：令和6年10月2日(水)～4日(金)

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

#### ⑤権利擁護虐待防止に関する普及啓発

ア) 市町村障がい者虐待防止センター窓口調査

- ・新年度の担当窓口等について6月に全市町村に調査を行った。

イ) リーフレット等の作成・配布

- ・障がい者虐待防止パンフレット(9,000部)を作成し、市町村、障害福祉サービス提供事業所、県内小中高等学校、特別支援学校(学級)、医療機関、関係機関・団体等に配布。
- ・障がい者虐待防止ポスターをHPへ掲載した。
- ・「障がい者虐待防止カード」、「障がい者虐待チラシ」(2,000部)を市町村、市町村社協、医療機関、特別支援学校、関係機関・団体等へ配布した。
- ・「青森県障がい者権利擁護センターによる講師派遣事業」、「青森県障がい者虐待防止・権利擁護研修会」のチラシ、案内通知を医療機関、関係機関・団体等へ送付周知を図った。
- ・「障がい者福祉施設等における障がい者虐待の防止と対応の手引き」(250部)
- ・「市町村・都道府県における障がい者虐待の防止と対応の手引き」(50部)を作成し、「障が

い者虐待防止ポスター」とともに令和6年度青森県障がい者虐待防止・権利擁護研修会等で配布した。

- ・ 県社協ホームページに、本センターの設置運営、研修会の開催等について情報提供、PRを行った。
- ・ 県社協「福祉のひろば」(74号)特集記事の掲載を行った。

ウ) 法人事業所(養護学校)等での研修会への講師等派遣(7回)

エ) DVD等レンタル研修の実施(1回)

[養護学校1回、施設・事業所4回、社協1回、関係機関1回、DVDレンタル1回 参加者359人]

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
6月12日(水)	①社会福祉法人やまぶき福祉会 児童発達支援センターやまぶき園 職場内研修会	20人	障害	青森市
6月27日(木)	②社会福祉法人ゆきわり会 生活介護事業所ねぶた 職場内研修会	140人	障害	青森市
7月11日(木)	③市町村介護サービス苦情処理担当者研修会(オンライン研修会)	44人	行政	青森県内
8月5日(月)	④社協実習生に対する県社協事業説明会	18人	社協	青森県内
10月3日(木)	⑤社会福祉法人義栄会 生活介護事業所 YOU・I 職場内研修会 DVDレンタル	9人	障害	青森市
10月16日(水)	⑥社会福祉法人千年会 障害者支援施設千年園 職場内研修会	31人	障害	弘前市
11月15日(金)	⑦青森県立弘前第一養護学校高等部研修会	49人	学校	弘前市
12月21日(土)	⑧社会福祉法人新井田福祉会 障害者支援施設野木和園、サービスセンターよもぎ 職場内研修会	48人	障害	青森市
		359人		

## (2) 障がい者虐待防止権利擁護研修会の開催

研修対象別に「障がい者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」(国研修)および本県作成の「特別講義」の動画配信を行い、自治体コース、福祉施設の設置者及び管理者コースにおいては、集合研修を実施しグループ演習、ロールプレイを中心に障がい者虐待防止の理解を深めた。

○動画配信期間：令和7年1月15日(水)～2月28日(金)

※配信期間中は専用ホームページにアクセスし視聴。

### ①標準カリキュラムによる権利擁護・虐待防止研修 <新>

ア) 自治体コース

対象者 県、市町村職員の障がい者虐待防止担当者、労働局職員等

内 容 講義動画の視聴受講および集合研修

- ・ 厚生労働省 YouTube「共通講義」、「自治体コース講義」及び青森県版特別講義(動画配信)の視聴 参加者32人(23市町村)
- ・ 自治体集合研修コース(演習)の実施  
期 日：令和7年2月5日(水)9時50分から16時15分まで  
会 場：東奥日報新町ビル3階「NEW 'SホールA」  
参加者：8人(6市町村)

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

### イ) 障がい者福祉施設の設置者及び管理者等コース

対象者 障がい者福祉施設の設置者及び管理者、サービス管理責任者

内 容 講義動画の視聴受講および集合研修

- ・厚生労働省 YouTube 「共通講義」、「管理者・虐待防止コース講義」青森県版特別講義（動画配信）」の視聴 参加者 458 人（224 事業所）
- ・管理者・虐待防止責任者等集合研修コース（演習）の実施  
期 日：令和7年2月4日（火）9時50分から16時まで  
会 場：東奥日報新町ビル3階「NEW 'SホールD」  
参加者：132人（116事業所）

### ウ) 従事者等共通コース

対象者 障がい者福祉施設の従事者等、特別支援教育関係者、放課後児童クラブ等関係者、保育所等関係者、医療機関等関係者等

内 容 厚生労働省 YouTube 「共通講義」及び青森県版 特別講義（動画配信）」の視聴

参加者 1,797人（297事業所）

### ○講義動画の視聴

厚生労働省 YouTube 「共通講義」講座カリキュラム（全コース視聴）

課 目	時間	内 容
I 障がい者虐待総論-成立までの経過、社会的意義 野澤 和弘 氏	30分	障がい者虐待防止総論/成立までの経過、社会的意義
II 障がい者虐待防止法の概要 関哉 直人 氏	45分	「障がい者虐待」の定義/障がい者福祉施設従事者等による障がい者虐待/虐待行為に対する刑事罰
III 性的虐待の防止と対応 堀江 まゆみ 氏	30分	性的虐待が起こる背景と通報における課題/性的虐待の事例と防止のための対応
IV 身体拘束の廃止に向けて 厚生労働省	30分	身体拘束の廃止に向けて/やむを得ず身体拘束を行うときの留意点
V 通報の意義と通報後の対応 ～通報はすべての人を救う～ 曾根 直樹 氏	35分	通報義務/立ち入り調査等の虚偽答弁に対する罰則/通報後の通報者の保護/虐待防止の責務と障がい者や家族の立場の理解

青森県版「特別講義」（全コース視聴）

時 間	内 容	講師等
(5分)	研修の趣旨説明	県社協
(30分)	青森県の障がい者虐待状況	青森県健康医療福祉部障がい福祉課
(60分)	当事者の声 ・当事者の「虐待」への思い、気持ちを知ること で障がい者虐待防止・権利擁護の重要性を理解する	自立生活センター青森 (CIL 青森) 理事長 和田 英人 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 (1) 障がい者虐待に係る労働局との連携 (使用者による障がい者虐待の防止と対応)	青森労働局雇用環境・均等室 雇用環境改善・均等推進管理官
(30分)	関係機関の役割と連携 (2) 障がい者虐待に係る警察との連携	青森県警察本部生活安全部 少年女性安全課人身安全対策第二係課長補佐兼児童虐待対策官
(30分)	関係機関の役割と連携 (3) 児童（障がい児等）虐待に係る児童相談所との連携	青森県こども家庭部こどもみらい課 子育て支援グループ

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

厚生労働省 YouTube「自治体コース」講座カリキュラム

課 目	時間	内 容
I-1 養護者による障がい者虐待の防止対応① 野村 政子 氏	30分	障がい者虐待の防止に向けた取組/障がい者虐待の早期発見に向けた取組
I-2 養護者による障がい者虐待の防止と対応② 谷口 泰司 氏	35分 25分	養護者による障がい者虐待が発生した場合の対応(初動期対応、対応段階、終結段階)
II 障がい者福祉施設従事者等による障がい者虐待の防止と対応 遅塚 昭彦 氏	60分	通報受理から事実確認、虐待判断、対応計画の策定と評価・終結の流れと各段階のポイント、施設等への指導助言ポイント
III 使用者による障がい者虐待の防止と対応 厚生労働省	30分	使用者による障がい者虐待の現況と虐待防止に向けた対応
IV 事実確認調査における情報収集と面接手法(基礎編) 曾根 直樹 氏	20分	事実確認調査における情報収集と面接手法/事例を通じた実践準備
V 事実確認調査における情報収集と面接手法(応用編) 曾根 直樹 氏	60分 20分	事実確認調査における情報収集と面接手法/事例を通じた実践準備

厚生労働省 YouTube「管理者・虐待防止責任者コース」講座カリキュラム

課 目	時間	内 容
I 法人・事業所の理念と管理者の役割 松上 利男 氏	30分	障がい者虐待防止の意義、障害福祉サービス事業者としての使命、倫理・価値・権利擁護
II-1 虐待を防止するための日常の取組について① 大平 眞太郎 氏	30分	日々の事業所の支援の質の向上、情報共有や支援計画の見直し、コミュニケーション、運営オペレート
II-2 虐待を防止するための日常の取組について② ～身体拘束・行動制限の廃止と支援の質の向上～ 仁田坂 和夫 氏	30分	身体拘束廃止に向けた取組、やむを得ず身体拘束を行った際の手続きや検討について
III 虐待が疑われる事案への対応 岩上 洋一 氏	30分	通報手順、事実確認から指導、処分までの流れ、事業所内の事実確認、事前準備等
IV 障がい者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割 厚生労働省	30分	障がい者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割
V 虐待防止委員会の実際の運営について(福)虹の会 半田市障がい者相談支援センター 提中 美穂 氏 加藤 恵 氏	15分 15分	虐待防止委員会の運営の実践報告を通して、その重要性の理解

○自治体集合研修コース

内容①養護者による障がい者虐待防止の通報受理から養護者支援の検討

②施設従事者による障がい者虐待防止の通報受理から事業所指導の検討を講義、演習を通して学ぶ。※講義動画を視聴のうえ参加

時 間	内 容	講師等
9:20～9:50	受付	
9:50～10:00	開会・挨拶・オリエンテーション	
10:00～11:00 (60分)	講義 通報受理から事実確認、虐待判断、対応計画の策定と評価・終結の流れと各段階のポイント、施設等に対する指導助言のポイント	一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
11:00～12:00 (60分)	演習① 養護者による障がい者虐待防止の通報受理から養護者支援の検討にかけての演習	一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
12:00～12:45	昼 食・休 憩 (45分)	
12:45～13:45 (60分)	演習① 養護者による障がい者虐待防止の通報受理から養護者支援の検討にかけての演習	ファシリテーター 障がい者虐待防止権利擁護指導者
13:45～15:15 (90分)	演習②-1 (前半) 施設従事者による障がい者虐待防止の通報受理から事業所指導の検討にかけての演習	一般社団法人 青森ソーシャルサポート

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

15:15～16:15 (60分)	演習②-2 (後半) 施設従事者による障がい者虐待防止の通報 受理から事業所指導の検討にかけての演習	理事長 成田 豊 氏
16:15	閉会	

○管理者・虐待防止責任者等集合研修コース

内容①障がい者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割を講義、演習を通して学ぶ。

②身体拘束廃止に向けた取組、やむを得ず身体拘束を行った際の手続きについて演習を通して学ぶ。※講義動画を視聴のうえ参加。

<内容>

時 間	内 容	講師等
9:20～9:50	受付	
9:50～10:00	開会・挨拶・オリエンテーション	
10:00～11:30 (90分)	演習①虐待が疑われる事案への対応  獲得目標・ねらい ・映像とグループワークを通して虐待が疑われる事案への対応について理解する。 ・「通報はすべての人を救う」の趣旨を理解する。	一般社団法人 青森ソーシャルサポート 理事長 成田 豊 氏  ファシリテーター 障がい者虐待防止権利擁護指導者
11:30～12:15	昼 食・休 憩 (45分)	
12:15～14:15 (120分)	演習②虐待防止委員会の活性化 (前半) 虐待防止委員会の活性化 (後半)  獲得目標・ねらい ・事例とグループワークを通して虐待防止のための計画づくり、チェックとモニタリング、虐待が疑われる事案等への対応を、虐待防止委員会を活性化せどのように進めていくかを学ぶ	青森県精神障がい者福祉事業者協会 会長 高橋 孝明 氏  ファシリテーター 障がい者虐待防止権利擁護指導者
14:15～15:45 (90分)	演習③身体拘束適正化委員会の運営 (前半) 身体拘束適正化委員会の運営 (後半)  獲得目標・ねらい ・身体拘束を実施している事例を通して、同意等の手続きや身体拘束の3要件を確認する。 ・行動制限の緩和や解除に向けての動きを理解する	社会福祉法人豊寿会 障がい者支援施設妙光園 施設長 大館 章子 氏  ファシリテーター 障がい者虐待防止権利擁護指導者
15:45～16:00	講評・まとめ	ファシリテーター 障がい者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏 社会福祉法人千年会 理事長 小林 大真 氏 社会福祉法人みちのく福祉会 児童入所施設はまゆり学園 園 長 林 美幸 氏 板柳町社協 係長(社会福祉士)宇佐美 大輔 氏 一般社団法人 青森ソーシャルサポート 理事長 成田 豊 氏 青森県精神障がい者福祉事業者協会

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

		会長 高橋 孝明 氏 社会福祉法人豊寿会 障がい者支援施設妙光園 施設長 大館 章子 氏
16 : 00	閉会	

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

10 福祉関係団体との連携と支援

(1) 各種機関・団体との協働活動の推進

①各種会議・委員会への参画

(ア) 関係機関・団体の各種事業や会議へと積極的に参画し、連携・協働を推進した。

(イ) 関係3団体(社会福祉法人経営者協議会、老人福祉協会、地域包括・在宅介護支援センター協議会)と協働し、本県の各選挙区選出の衆議院議員に提言・要望活動を展開した。

提言・要望内容		
○外国人受入に伴う環境整備と職場定着への支援策の早期構築		
○介護報酬における地域区分による格差の是正		
津島 淳 代議士	岡田 華子 代議士	神田 潤一 代議士
12月14日(土) 参加者 12名	1月18日(土) 参加者 10名	3月1日(土) 参加者 12名

(2) 災害時要援護者支援活動の推進

①青森県災害福祉支援チーム員 登録時研修

開催日	会場	参加者	内容
令和6年 6月20日(木)	青森県総合社会 教育センター 第1多目的研修 室	27人	<b>【講義】</b> ①災害福祉支援チームについて 災害福祉コーディネーター 鳴海 孝彦 氏 ②青森 DCAT 活動実績 県社協地域福祉課 ③青森県災害福祉広域支援ネットワークについて 青森県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 ④災害救助法や避難所等について 青森県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 ⑤青森 DCAT 活動マニュアル 県社協地域福祉課 ⑥派遣報告 ・社会福祉法人楽晴会 月館 健司 氏 ・社会福祉法人千年会 三橋 友行 氏 <b>【シミュレーション訓練】</b> ・シミュレーション訓練1 災害福祉コーディネーター 鳴海 孝彦 氏 ほかファシリテーター
6月21日(金)			<b>【シミュレーション訓練】</b> ・シミュレーション訓練2、3 災害福祉コーディネーター 鳴海 孝彦 氏 ほかファシリテーター

②青森県災害福祉支援チーム員 スキルアップ研修

開催日	会場	参加者	内容
令和6年 9月20日(金)	県民福祉プラザ 2階多目的室 2A	22人	<b>【講義】</b> ①災害福祉支援チームの使命 災害福祉コーディネーター 鳴海 孝彦 氏 <b>【事例検討】</b> ①事例検討①【環境編】前編 「福祉支援の必要な避難所の見極めと支援の展開 について」 社会福祉法人楽晴会 月館 健司 氏 ②事例検討①【環境編】後編 「避難所内の環境整備について」

			社会福祉法人千年会 三橋 友行 氏 ③事例検討②【アセスメント編】前編 「障がいのある子を抱えた祖父母への対応と家族支援について」 社会福祉法人徳誠福祉会 工藤 祐輝 氏 ②事例検討②【アセスメント編】後編 「避難所での高齢者支援について」 社会福祉法人鶴住会 秋田 覚 氏
--	--	--	---

③青森県災害福祉支援チーム員 青森 DWAT コーディネート研修<新>※名称変更

開催日	会場	参加者	内容
令和7年 3月11日(火)	青森県観光物産館アスパム6階 「八甲田」	27人	<b>【講義】</b> ①DWATの役割と被災者支援の全体像の把握 災害福祉コーディネーター 鳴海 孝彦 氏 ②行政等関係機関・団体・支援チームの機能と役割 青森県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 ③災害ケースマネジメントの実践に向けた被災者支援にかかる諸制度 日本弁護士連合会 災害復興支援委員会前委員長 津久井 進 氏
3月12日(水)			<b>【演習】</b> 避難生活に係る対応について 災害福祉コーディネーター 鳴海 孝彦 氏

④青森県総合防災訓練への参加

ア) 調整会議への参加

期 日	会 場	内 容
令和6年 6月17日(月)	青森県武道館 (弘前市)	・総合防災訓練の概要について ・当日の流れ、準備物について 等
7月25日(木)		
9月2日(月)		

イ) 県総合防災訓練への参加

期 日 令和6年10月30日(水)

会 場 弘前市 弘前克雪トレーニングセンター

内 容 要配慮者に対する合同アセスメント(保健師チーム、JRAT、災害支援ナース)  
なんでも相談対応

⑤災害福祉支援チーム活動に係るチーム員の管理等

県総合防災訓練を活用し、メール訓練によるチーム員の在籍状況、返信対応等の管理を行った。

⑥青森 DWAT (災害福祉支援チーム) 広報啓発

ア) チラシの作成・配布

県と協議し、今年度はチラシ作成ではなく、DWATの広報啓発に係るパネルを4枚作成。DWATの説明やこれまでの派遣実績等を記載し、各種研修、訓練、会議等の際に使用した。

イ) 青森 DWAT 出張出前講座

【藤崎町】

期 日 令和6年10月8日(火)

会 場 藤崎町文化センター3階 多目的ホール

内 容 災害時福祉支援の必要性について

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

【黒石市】

期 日 令和6年11月5日(火)

会 場 社会福祉センター会議室・体育館

内 容 災害時の福祉支援について

(3) 福祉関係団体の事務受託

①青森県民生委員児童委員協議会

【役員会等】

会議名		開催日	会 場	出席者
総 会		令和6年 5月14日(火)	ホテル青森3階「孔雀の間」	151人
正副会長 会議	第1回	令和7年 3月14日(金)	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	5人
役員会	第1回	令和6年 4月11日(木)	県民福祉プラザ4階「多目的室4B」	17人
	第2回	令和6年 12月18日(水)	県民福祉プラザ「多目的室2A」	13人
	第3回	令和7年 3月14日(金)	県民福祉プラザ「多目的室2A」	18人
監査会	第1回	令和6年 4月8日(月)	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	4人
	第2回	令和6年 11月8日(金)	県民福祉プラザ4階「小研修室」	4人

【研修会】

研修会名	開催日	会 場	参加者
単位民児協会長 研修会 (県社協と共催)	令和6年5月14日(火)	ホテル青森 3階「孔雀の間」	144人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 演 「単位民児協の運営と会長の役割 ～福祉の現代的課題を踏まえて～」 国際医療福祉大学大学院 教授 小林 雅彦 氏</li> <li>・行政説明Ⅰ「民生委員活動の動向」 県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 主事 山本 和輔 氏</li> <li>・行政説明Ⅱ「県内の児童問題の実態と児童委員活動について」 県子ども家庭部子どもみらい課子育て支援グループ サブマネージャー 佐藤 真由美 氏</li> </ul>		
中堅民生委員児 童委員研修会 (県社協と共催)	令和6年8月21日(水)	ホテル青森 3階「孔雀の間」	125人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 演「地域における孤独・孤立対策と民生委員児童委員活動」 北海道医療大学 看護福祉学部福祉マネジメント学科 准教授 宮本 雅央 氏</li> <li>・活動報告「地域における孤独・孤立対策と民生委員児童委員活動」 八戸市民生委員児童委員協議会 工藤 純子 氏 平内町民生委員児童委員協議会 櫻庭 哲子 氏</li> <li>・グループ討議「地域における孤独・孤立対策と民生委員児童委員活動」</li> </ul>		
児童委員・主任児 童委員研修会 (県社協と共催)	令和6年9月30日(月)	ホテル青森3階「孔雀の間」	142人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「災害時の障がい児(者)支援」 日本赤十字社青森県支部 事業推進課長 山野内 博見 氏</li> <li>・グループ討議テーマ</li> </ul>		

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	①発達障がいについて ②地域での子どもの見守りについて ③子育て家庭の課題について	
相談技法研修会 (県社協と共催)	令和6年11月5日(火)	ホテル青森3階「孔雀の間」
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「相談援助の基礎」 講師 八戸学院大学 健康医療学部 人間健康学科 学科長 教授 吉田 守実 氏</li> <li>・事例研究 コーディネーター 八戸学院大学 健康医療学部 人間健康学科 学科長 教授 吉田 守実 氏</li> <li>・事例発表者</li> <li>① 高齢者支援に関すること 三沢市東部地区民生委員児童委員協議会 袴田 弘子 氏</li> <li>② 生活困窮者支援に関すること 弘前市福祉部生活福祉課 就労自立支援室 室長 木村 敬之 氏</li> </ul>	
新任民生委員児童委員研修会 (県社協と共催)	令和6年12月3日(火)	県民福祉プラザ4階 大／中研修室
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」 県健康医療福祉政策課 地域福祉推進グループ</li> <li>・説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要について」 県こどもみらい課 子育て支援グループ</li> <li>・説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員活動について」 県社協地域福祉課</li> <li>・体験発表 青森県民生委員児童委員協議会 会長 工藤 泰子</li> </ul>	
役員・部会等委員 合同研修会	令和7年3月3日(月)	ホテル青森「善知鳥の間」他
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習 「認知症を体験してみよう！～認知症フレンドリー講座～」</li> </ul>	

②青森県社会福祉法人経営者協議会

【役員会】

会議名	期日	会場	出席者
総会	令和6年5月21日(火)	アンバービル	104 法人
第1回正副会長会議	令和6年4月16日(火)	アラスカ	5 人
第2回正副会長会議	令和6年11月5日(火)	県民福祉プラザ	6 人
第3回正副会長会議	令和7年3月18日(火)	アラスカ	3 人
第1回役員会	令和6年4月16日(火)	アラスカ	19 人
第2回役員会	令和6年11月5日(火)	県民福祉プラザ	22 人
第3回役員会	令和7年3月18日(火)	アラスカ	13 人
経営青年会役員会	令和6年5月21日(火)	アンバービル	6 人
経営青年会総会	令和6年5月21日(火)	アンバービル	25 人
監査会	令和6年4月9日(火)	県民福祉プラザ	4 人

【障害福祉委員会】

会議名	期日	会場	出席者
第1回委員会	令和6年7月1日(月)	県民福祉プラザ	9 人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

【児童福祉委員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
第1回委員会	令和6年7月5日(金)	県民福祉プラザ	9人

【老人福祉委員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
第1回委員会	令和6年7月5日(金)	県民福祉プラザ	9人

【研修会等】

研修名	期 日	会 場	参加者
社会福祉法人理事長・役員研修会	令和6年5月21日(火)	アンバービル	45人
	・講演Ⅰ 「地域貢献について」 講師 青森スポーツクリエイション株式会社 取締役ゼネラルマネージャー 北谷 稔行 氏		
令和6年度 都道府県経営協セミナー(前期)	令和6年9月6日(金)	アラスカ	58人
	・講義Ⅰ 「はて?令和のいま考える社会福祉法人公益性」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策委員会専門委員 社会福祉法人 萌 理事長 吉川 郁子 氏 【全国青年会入会促進PR】 「全国青年会がいま目指していること～各委員会の取り組み」 全国社会福祉法人経営青年会(動画配信) 青森県社会福祉法人経営青年会 会長 小田嶋 悟 氏 ・講義Ⅱ 「これですっきり!テクノロジー等の活用と社会福祉法人経営」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 ふくしDX推進特別委員会 専門委員 社会福祉法人 豊心会 理事長 武部 幸一郎 氏		
令和6年度 災害福祉支援体制構築助成事業によるBCP・危機管理向上研修会	令和6年12月17日(火)	アラスカ	72人
	・講義 BCPアップデート～能登半島地震から得られた知見、巨大地震発生に対する警戒等、BCPに求められる組織的対応とその変化～ ・訓練Ⅰ 「BCP/危機管理のスキル向上を学ぶ」 ～模擬災害体験訓練(初動編)～ ・訓練Ⅱ 「BCP/危機管理のスキル向上を学ぶ」 ～模擬災害体験訓練(事業継続編)～ 講師 プリンシプルコンサルティングBCP研究所 所長 林田 朋之 氏 ・報告 能登半島地震職員応援派遣報告会 社会福祉法人緑風会 内山 敦 氏 棟方 卓哉 氏 社会福祉法人千年会 三上 雄大 氏 社会福祉法人八陽会 李澤 修大 氏		
全国経営協都道府県セミナー(後期)	令和7年1月29日(水)	アラスカ	44人
	・講義Ⅰ 「協働化も大規模化も社会福祉法人が決める!～昨今の社会保障・社会福祉をめぐる動向と全国経営協の取組を踏まえて」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策委員会 ・【全国青年会入会促進PR】《動画公開》 SGMC(ソーシャルグッド・ウェルフェア・カンパニー)サミット ・講義Ⅱ 質疑・意見交換 「災害に負けない!全国経営協の災害支援の考え方と取		

	組] 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 災害支援特別委員会 全国社会福祉法人経営者協議会事務局	
令和6年度 青森県経営協セミナー	令和7年3月5日(水)	アラスカ
	講演Ⅰ 「保育事業を運営する社会福祉法人を取り巻く状況と全国経営協の取組」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 保育事業経営委員会 委員長 森田 信司 氏	52人
	講演Ⅱ 「これからの保育事業経営の在り方」 ～問われる”保育”の役割・機能と質～ 講師 保育システム研究所 代表 吉田 正幸 氏	
	講演Ⅲ 「DX デジタルトランスフォーメーションで保育を革新」 ～未来を支えるDXの力～ 講師 社会福祉法人睦会 平賀保育園 副園長 今井 剛大 氏 保育教諭 千葉 慎也 氏 保育教諭 田中 楓 氏	

③青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
通常総会	令和6年6月4日(火)	ART HOTEL「陸奥」	30センター (委任状45センター)
監査会	令和6年4月10日(水)	県民福祉プラザ	8人
正副会長・委員長会議	令和6年4月10日(水)	県民福祉プラザ	6人
	令和6年6月4日(火)	ART HOTEL「陸奥」	6人
	令和7年3月5日(水)	県民福祉プラザ	5人
役員会	令和6年4月10日(水)	県民福祉プラザ	17人
	令和6年6月4日(火)	ART HOTEL「王林」	20人
	令和7年3月5日(水)	県民福祉プラザ	13人
青森県地域包括支援センター職員研修打ち合わせ会	令和6年6月10日(月)	オンライン会議	2人
青森県介護予防支援従事者研修講師打ち合わせ会	令和6年6月25日(火)	県民福祉プラザ及び オンライン会議	10人
青森県介護予防支援従事者研修講師打ち合わせ会	令和6年10月4日(金)	県民福祉プラザ及び オンライン会議	10人

【研修会等】

研修名	期日	会場	出席者
会員研修会	令和6年6月4日(火)	ART HOTEL「陸奥」	40人
	行政説明 「青森県の高齢者施策について」 青森県健康医療福祉部高齢福祉保険課 副参事 奈良 安祈子 氏 講演 「今後の地域包括・在宅介護支援センターのあり方 ～地域包括ケアシステムの構築に向けて～」 全社協 高年・障害福祉部 部長 小嶋 康裕 氏		
地域包括支援センター職員研修(受託事業)	令和7年1月20日(月)～ 21日(火)	オンライン開催	51人
	1月20日(月) ①講義 「地域包括支援センターの現状と課題」		

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	<p>②講義 「高齢者虐待のあるケースへの支援」          青森県健康医療福祉部高齢福祉保険課          高齢者支援グループ 主幹 福沢 奈央子 氏          &lt;ファシリテーター&gt;          青森市地域包括支援センターみちのく 所長 佐々木 央 氏          つがる市地域包括支援センター 所長 乳井 香澄 氏</p> <p>③講義・演習 「認知症と意思決定支援」          弘前静光園在宅介護支援センター 管理者 土岐 浩一郎 氏          &lt;ファシリテーター&gt;          公益社団法人 青森県介護支援専門員協会 副会長 木谷 牧子 氏          つがる市地域包括支援センター 所長 乳井 香澄 氏</p> <p>1月21日(火)</p> <p>①講義・演習 「終末期の方・家族を亡くした方へ寄り添う支援」          隆光山法永寺住職 臨床宗教師 小山田 和正 氏          &lt;ファシリテーター&gt;          公益社団法人 青森県介護支援専門員協会 副会長 木谷 牧子 氏          在宅介護支援センターなのはな苑 センター長 野田 博之 氏</p> <p>②講義・演習 「家族介護者支援について」          青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科 教授 児玉 寛子 氏</p>		
<p>介護予防支援従事者研修          (受託事業)</p>	<p>令和6年12月19日(木) オンライン開催</p>		<p>104人</p>
	<p>① 講 義・演 習 「介護予防サービス支援計画作成の実際」          &lt;講師&gt;          青森慈恵会病院 地域医療介護連携室 村岡 真由美 氏          &lt;ファシリテーター&gt;          ケアプランセンター たまゆら 橘 清子 氏          弘前静光園在宅介護支援センター 土岐 浩一郎 氏          ヘルパーステーションさくらの樹 梅村 朋宏 氏          青森市南地域包括支援センター 高杉 紀子 氏          青森市地域包括支援センターすずかけ 田中 愛 氏          居宅介護支援事業所にこここプラザ六戸 工藤 千亜姫 氏          青森市地域包括支援センターみちのく 佐々木 央 氏          板柳町地域包括支援センター 葛西 祐子 氏</p>		

【ブロック会議】

会 議 名	期 日	会 場	出席者
第1回東北ブロック在介協会 会長等合同会議	令和6年8月29日(木)	オンライン会議	16人
第2回東北ブロック在介協会 会長等合同会議	令和7年2月12日(水)	オンライン会議	16人

【その他】

坂本美洋 氏 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長就任祝賀会

期日：令和6年10月14日(月)/会場：八戸パークホテル/出席者：194人

主催：青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会/公益社団法人青森県老人福祉協会/

青森県社会福祉法人経営者協議会/県社協/八戸地域介護サービス協議会/

八戸地区介護保険事業者協会/八戸地区社会福祉施設連絡協議会/八戸地域介護支援専門員協議会

④青森県ホームヘルパー連絡協議会

【役員会等】

会 議 名	期 日	会 場	出席者
定例総会	令和6年4月	書面で開催	149件(書面参加)
第1回理事会	令和6年4月18日(木)	県民福祉プラザ	3人
監査会	令和6年4月18日(木)	県民福祉プラザ	2人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

表彰審査委員会	令和6年4月18日(木)	県民福祉プラザ	3人
第2回理事会	令和7年2月20日(木)	県民福祉プラザ	6人

【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
第1回テーマ別研修会	令和6年6月26日(水)	青森県総合社会教育センター	25人
	講義 「介護報酬改定から考えるホームヘルパーの意義」 講師 合同会社くらしラボ 代表 橋 友博 氏 シンポジウム 「介護報酬にどう対応していく?～あなたの事業所での取り組みや対応」 コーディネート 合同会社くらしラボ 代表 橋 友博 氏 シンポジスト むつ市ホームヘルパーステーション 所長 横山 一枝 氏 株式会社はあとふる 代表取締役 沼村 均 氏 ヘルパーステーション西町 管理者 種市 祐嗣 氏 希望ヶ丘訪問介護事業所 管理者 川村 優子 氏		
第2回テーマ別研修会	令和6年9月18日(水)	青森県総合社会教育センター	24人
	講義 「訪問介護員が知るべき『適切なケアマネジメント手法』」 演習 「頼られるヘルパーになるためには?」 講師 公益社団法人青森県介護支援専門員協会 会長 木村 隆次 氏		
第3回テーマ別研修会	令和6年11月21日(木)	青森県総合社会教育センター	26人
	実践 「H.N.A法の実践で、人に優しい安全で楽なケアを～」 講師 NPO法人動作介助研究会 事務局長 理学療法士 佐藤 幸恵 氏		

⑤青森県里親連合会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総 会	令和6年4月27日(土)	県民福祉プラザ	32人
正副会長会議	令和6年12月17日(火)	県民福祉プラザ	2人
役員会	令和6年4月9日(火)	県民福祉プラザ	6人
	令和7年2月28日(金)	県民福祉プラザ	5人
監査会	令和6年4月9日(火)	県民福祉プラザ	3人
表彰選考委員会	令和6年4月9日(火)	県民福祉プラザ	2人

【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
会員研修会 (総会と併催)	令和6年4月27日(土)	青森市・県民福祉プラザ	32人
	講演:「近年の里親制度の動向と里親支援センターへの期待」 講師:明治学院大学社会学部社会福祉学科 准教授 三輪 清子 氏		
里親家族交流会	令和6年8月24日(土)	五所川原市・立佞武多の館、つがる地球村	38人
	立佞武多の館 制作体験:「金魚ねふたを作ろう!」 つがる地球村・BBQ(昼食)及び自然のなかで遊びを楽しむ		

【青森県里親支援機関事業】

事業名	期 日	会 場	参加者
里親家庭への訪問支援事業	令和6年4月～令和7年3月	青森県内各里親家庭訪問(48回)	

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

里親支援員研修会	令和6年11月18日(月)	青森市・アピオあおもり	9人
	講義「訪問支援に役立つ相談援助技術」 講師：八戸学院大学健康医療学部人間学科 学科長・教授 吉田 守実 氏 情報交換「訪問支援での気づきについて」 講師：八戸学院大学健康医療学部人間学科 学科長・教授 吉田 守実 氏		
相互交流事業	各地区における相互交流に必要な活動を支援するため、東青里親会、県南里親会、中弘前南黒里親会、西北五里親会、下北里親会に交付金を交付		

⑥青森県児童館連絡協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総会	令和6年5月15日(水)	県民福祉プラザ	47 児童館(76 館中)
理事会	令和6年4月23日(火)	県民福祉プラザ	7人
	令和7年3月5日(水)		9人
監査会	令和6年4月16日(火)	県民福祉プラザ	3人
児童厚生員部会	令和6年4月23日(火)	県民福祉プラザ	10人
	令和6年7月18日(木)		10人
	令和7年2月20日(木)		11人
表彰選考委員会	令和6年4月23日(火)	県民福祉プラザ	4人
三役会	令和6年7月18日(木)	県民福祉プラザ	4人
	令和7年2月20日(木)		4人

【研修会】

会議名	期 日	会 場	出席者
青森県児童館連絡協議会 児童館館長・職員研修会	令和6年5月15日(水)	県民福祉プラザ	27人
	講義・演習 「グレーゾーンと思われるこどもやその保護者への対応について」 【講師】一般社団法人 ripple 代表理事 藤森 健吾 氏		
第1回児童厚生二級指導員研修会	令和6年10月21日(月)	青森県総合社会教育センター	23人
	講義「健全育成論」 講師 岩手大学 教育学部 准教授 深作 拓郎 氏 講義「児童館論Ⅰ」、「児童館論Ⅱ」 講師 岩手県立児童館いわて子どもの森チーフプレーリーダー 長崎 由紀 氏		
	実技「表現活動(科学)」 講師 青森県発明協会指導員 伊藤 光藏 氏		
第2回児童厚生二級指導員研修会	令和6年10月22日(火)	青森県総合社会教育センター	24人
	講義「集団援助活動」 講師 青森明の星短期大学准教授 棟方 梢 氏 講義「地域福祉活動」 講師 青森県立保健大学社会福祉学科准教授 齋藤 史彦 氏 実技「ゲーム・運動遊び」 講師 特定非営利活動法人スポネット弘前 理事長 鹿内 葵 氏		
児童館職員研修会	令和6年11月20日(水)	青森県総合社会教育センター	53人

	テーマ「子どもたちのケガや事故の予防」 講師 日本赤十字社青森県支部 事業推進課課長 山野内 博見 氏 テーマ「人体の仕組み（実験ショー）」 ・さかさまボックス（簡単ミニカメラ制作）」 講師 青森県立三沢航空科学館 藤田 輝雄 氏	
--	--	--

⑦青森県知的障害者福祉協会（青森県知的障害児者生活サポート協会の運営も含む）

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
監査会	令和6年4月15日(月)	県民福祉プラザ	3人
役員会	令和6年4月17日(水)	オンライン開催	6人
	令和6年4月19日(金)	オンライン開催	7人
	令和6年4月25日(木)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	14人
	令和7年3月24日(月)	オンライン開催	10人
	令和7年3月25日(火)	オンライン開催	9人
正副会長会議	令和6年4月10日(水)	オンライン開催	3人
	令和7年3月12日(水)	オンライン開催	4人
総 会	令和6年4月26日(金)	県民ホール他	66人 (委任状 38人)
人権倫理委員会	令和6年7月2日(火)	オンライン開催	8人
支援スタッフ部会 委員会	令和6年7月11日(木)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	13人
	令和6年9月19日(木)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	4人
	令和7年2月5日(水)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	13人
行事委員会	令和6年7月11日(木)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	5人
	令和6年8月19日(月)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	3人
	令和6年9月17日(火)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	5人
	令和6年10月28日(月)	集合(県民福祉プラザ)	5人
研修委員会	令和6年7月11日(木)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	5人
	令和6年8月27日(火)	オンライン・集合(アピオあおもり)	6人
企画委員会	令和6年7月11日(木)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	4人
	令和6年9月19日(木)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	2人
AIG&JIC&サポ- ト協会 三者会議	令和6年9月11日(水)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	9人

【全国知的障害児者生活サポート協会】

①2024年度定時社員総会 令和6年5月31日(金) 会場：大田区産業プラザ

※中村理事長が出席

②第17回東北ブロック会議 令和6年11月14日(木) 会場：赤湯温泉 上杉の御湯「御殿守」

※事務局1人が出席

【東北地区知的障害者福祉協会】

①令和6年度東北地区代表者会議 令和6年5月1日(水) オンライン開催

中村会長・菊池副会長・平川理事・岩葉理事・葛西理事・今村理事・竹谷理事・蝦名理事・  
齊藤支援スタッフ部会長が参加

②令和6年度定期総会・施設長等連絡会 令和6年6月13日(木)～6月14日(金)

会場：秋田キャッスルホテル

※中村伸二会長が東北地区知的障害者福祉協会会長に就任

③東北フォーラム 2024inいわて 令和6年11月19日(火)～20日(水)

会場：ホテルメトロポリタン盛岡・アイーナ

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

※中村会長、菊池副会長、齊藤支援スタッフ部会長が参加

### 【日本知的障害者福祉協会】

①令和6年度全国会長・事務局長会議 令和6年10月30日(水)～10月31日(木)

会場：浜松町コンベンションホール

※中村会長・事務局1人が参加

### 【研修会等】

①令和6年度児童発達支援部会 部会研修会 令和6年7月8日(月) 会場：アピオあおもり  
こども家庭庁 支援局 障害児支援課 障害児支援専門官 縄田 裕弘 氏を講師に招いて研修会  
を実施。参加者46人。

②令和6年度人権倫理委員会研修会 令和6年10月17日(木) 会場：アピオあおもり  
参加者40人

講師：社会福祉法人育成会 常務理事 古川 敬 氏

テーマ：「意思決定支援を中心とした人権擁護の推進について  
～虐待防止に依らない人権擁護～」

③令和6年度新任職員研修会 令和6年11月12日(火) 会場：アピオあおもり 参加者48人  
講師・テーマ：社会福祉法人あーど 理事長 大橋 一之 氏

「障がい福祉の変遷」

特定非営利活動法人ら・ぽると 理事長 平川 大輔 氏

「対人援助の基礎①」

社会福祉法人みちのく福祉会はまゆり学園 施設長 林 美幸 氏

「対人援助の基礎②」

④令和6年度中堅職員研修会 令和6年12月5日(木) 会場：青森県観光物産館アスパム  
参加者47人

講師・テーマ：株式会社セミナー東北 専任講師 吉田 登 氏

「アサーティブコミュニケーション ～相手を尊重しながら自分の意思を  
伝える～」

⑤令和6年度障害者支援施設部会・青森市地域生活支援拠点事業 研修会 令和7年3月4日(火)  
会場：アピオあおもり 会場参加(県内事業所)34人・オンライン参加(県外事業所)22人

講師・テーマ：青森県知的障害者福祉協会 会長 中村 伸二 氏

「障害者支援施設における拠点事業の取組と必要性について」

障害者支援施設部会長 岩葉 滋希 氏

「障害者支援施設における首都圏からの受け入れに関する現状と課題等につ  
いて」

公益財団法人日本知的障害者福祉協会 会長 樋口 幸雄 氏

「転換期を迎えた障害者支援施設のこれから ～本人の望む暮らしの実現に  
向けて～」

⑥青森障害者職業センター、青森障害者就業・生活支援センター共催 令和6年度生産活動・就  
労支援部会 職員研修会 令和7年3月10日(月) 会場：アピオあおもり 参加者28人

講師・テーマ：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 青森支部

青森障害者職業センター 鈴木 和典 氏・藤村 優惠 氏

「昨年度アセスメント研修の振り返り」

「アセスメントを共有する会議について」

⑦令和6年度地域支援部会・相談支援部会 合同研修会 令和7年3月18日(火) 会場：県民  
福祉プラザ 参加者18人

講師・テーマ：社会福祉法人七峰会津軽生活支援センター サービス管理責任者 奥崎 萌美 氏

「グループホームから一人暮らしに向けて」

医療法人芙蓉会 地域活動支援センターすばる

管理者 飯塚 裕美 氏・相談支援専門員 上野 貴史 氏

「地域生活へのチャレンジ ～支援者側の課題～」

【その他】

- ①三八地域障害者農業就労促進ネットワーク 第1回定例会 令和6年8月6日(火)  
会場：三戸地方保健所 今村理事(生産活動・就労支援部会長)が参加。
- ②第11回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール(主催：公益財団法人日本知的障害者福祉協会)  
県内の8中学校より計19作品の応募有り。学校・団体賞1校受賞、会長賞1人受賞。
- ③アールブリュット作品展2024(主催：一般社団法人全国知的障害児者生活サポート協会)  
県内の応募総数は2施設より計8作品、入賞はなし(応募作品は協会HPに掲載中)
- ④知的障がい者音楽活動発表会「チャレンジ・オン・ステージ2024」 令和6年11月20日(水)  
会場：リンクモア平安閣市民ホール 出演参加：6施設96人、観覧参加：3施設62人  
ゲストバンド：Takuron&Yuki Himeno 司会者：石坂直子氏
- ⑤児童発達支援部会実態調査アンケート実施 令和7年2月26日(水)～3月15日(土)  
回答事業所数：19事業所  
※アンケート結果については東北地区知的障害者福祉協会にて各県分を集約し、令和7年度に日本知的障害者福祉協会へ報告予定。

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

### 1.1 社会福祉法人による社会貢献活動の推進

#### (1) 「青森しあわせネットワーク」事業の推進

##### ①活動の運営

ア) 推進会議（オンライン開催）

期 日 令和6年12月20日（金）

内 容 (1) 令和5年度の事業実施状況について  
(2) 令和6年度の事業について

参加者 26 法人

イ) 運営委員会

期 日 令和6年7月9日（火）

会 場 県民福祉プラザ2階 県社協会議室

参加者 委員9人

内 容 (1) 令和5年度事業報告について  
(2) 令和6年度事業計画について

ウ) 広報啓発

##### ②基本的な社会貢献活動の展開

ア) 総合相談（トータルサポート）

○コミュニティソーシャルワーカー養成研修（基礎編）

期 日 令和6年12月6日（金）

会 場 県民福祉プラザ 多目的室2A

内 容 講義・演習「支援が必要な人に対するアセスメントと対人援助技術」  
八戸学院大学 教授 吉田 守実 氏

説 明「青森しあわせネットワークの相談支援の流れについて」

県社協 社会貢献活動推進室

事例紹介・演習「実際の相談支援の流れと対応について」

社会福祉法人和幸園

特別養護老人ホーム和幸園 施設長 小田嶋 悟 氏

社会福祉法人弘前草右会

弘前草右会相談支援事業所 所長 築館 恒 氏

平川市社協 主事 木村 圭佑 氏

イ) 経済的援助（ライフサポート）

ウ) 食糧等の備蓄・提供（フードサポート）

エ) 就労・社会参加活動の提供（ワークサポート）

##### ③保証人問題解決プロジェクト（居住支援法人の活動）

ア) 保証人確保支援モデル事業の実施

#### (2) みんなで青森を豊かにする取組

##### ①「みんなの居場所」プロジェクト

ア) 「みんなの居場所」ネットワークミーティング

期 日 令和6年5月1日(水)

場 所 県民福祉プラザ4階「大・中研修室」

参加者 87人

内 容 ・申請書の書き方・ポイント等について

県社協 社会貢献活動推進室

・各種助成事業について

赤い羽根共同募金による助成事業について

社会福祉法人青森県共同募金会 係長 棟方 正大 氏

むすびえ各種助成事業について

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ

理事 渋谷 雅人 氏

「みんなの居場所」スタートアップ事業について

県社協 社会貢献活動推進室

・個別相談会

イ) 「みんなの居場所」スタートアップ事業

・45団体に助成(R4~14団体、R5~15団体、R6~16団体)

・「みんなの居場所」スタートアップ事業活動報告会(オンライン開催)

期 日 令和7年3月7日(金)

参加者 28人

内 容 (1)「みんなの居場所」スタートアップ事業実施状況について

(2)「みんなの居場所」スタートアップ事業活動報告

①大間町地域づくり団体ツナグ(大間町)

②NPO法人音楽ネット青森(青森市)

③うたごえサークル・Anjelic(階上町)

④労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

ここロード(八戸市)

⑤4sterviva(青森市)

⑥株式会社BaDeYa(バーティヤ)(青森市)

⑦社会福祉法人ユートピアの会(八戸市)

⑧一般社団法人扇会(南部町)

⑨子ども食堂雀庵(青森市)

⑩タックさん家(青森市)

⑪フリースペースぴーすけハウス(青森市)

⑫社会福祉法人内潟療護園(中泊町)

⑬NPO法人みらい希望アシスト(八戸市)

⑭特定非営利活動法人くろいし(黒石市)

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

### ②あおもり「こどもの居場所」ネットワーク

#### ア) こどもの貧困対策ネットワーク会議の開催

期 日 令和6年11月11日(月)

会 場 県民福祉プラザ4階「県民ホール」

参加者数：126人

内 容 説 明：青森県内の「子どもの貧困」の現状

青森県内の「ヤングケアラー」の現状

講 演：「こどもを取り巻く環境とこども食堂の実態」

講 師：気まぐれ八百屋だんだん子ども食堂 近藤 博子 氏

パネルディスカッション

「こども・若者の困難にどう気づき、どう支えるか」

【コーディネーター】

弘前大学大学院 教育学研究科 教授 吉田 美穂 氏

【パネリスト】

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

工藤 克祥 氏

青森県総合社会教育センター指定管理グループ

渡部 靖之 氏

児童養護施設 美光園

後藤 辰也 氏

三沢市健康福祉部こども未来課(こども家庭センター)

根岸 満智子 氏

【助言者】

気まぐれ八百屋だんだん子ども食堂

近藤 博子 氏

#### イ) こどもの居場所づくり連携支援体制構築研修会

【弘前会場】

期 日 令和6年8月17日(土)

場 所 千年交流センター

参加者 5人

内 容 行政説明「青森県のこどもの貧困とこどもの居場所づくり」

青森県こども家庭部こどもみらい課

説 明「こどもの居場所づくり」活動サポート

県社協 社会貢献活動推進室

活動事例発表

社会福祉法人千年会 みんなの食堂おいでえーる 井澤 淳 氏

「こどもの居場所」体験・見学会

【青森会場】

期 日 令和6年9月8日(日)

場 所 油川市民センター 3階「視聴覚室」

参加者 6人

内容 行政説明「青森県のこどもの貧困とこどもの居場所づくり」

青森県こども家庭部こどもみらい課

説明「こどもの居場所づくり」活動サポート

県社協 社会貢献活動推進室

活動事例発表

みんなの居場所にここ 柿崎 タカ 氏、対馬 明帆 氏

「こどもの居場所」体験・見学会

【むつ会場】

期 日 令和6年9月14日(土)

会 場 幼保連携型認定こども園 よしのこども園

参加者 3人

内容 行政説明「青森県のこどもの貧困とこどもの居場所づくり」

青森県こども家庭部こどもみらい課

説明「こどもの居場所づくり」活動サポート

県社協 社会貢献活動推進室

活動事例発表

幼保連携型認定こども園 よしのこども園 まるっと。

真手 めぐみ 氏

「こどもの居場所」体験・見学会

【八戸会場】

期 日 令和6年9月29日(日)

会 場 長者公民館 2階「講座室」

参加者 11人

内容 行政説明「青森県のこどもの貧困とこどもの居場所づくり」

青森県こども家庭部こどもみらい課

説明「こどもの居場所づくり」活動サポート

県社協 社会貢献活動推進室

活動事例発表

ちょうじゃこども食堂 小柴 智美 氏

「こどもの居場所」体験・見学会

③こども宅食おすそわけ便

県内4地域で実施 (奇数月：青森・三沢、偶数月：八戸・五所川原)

④あおもりフードバンク

ア) あおもり共食の場ネットワーク

○あおもり共食の場ネットワーク全体会議(あおもり「みんなの食堂」応援セミナー)

期 日 令和6年7月23日(火)

場 所 アピオあおもり2階「イベントホール」(青森市中央3丁目17-1)

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

参加者 30人

内容 講演①「食育推進の取組及び東北地域における共食の場での食育活動について」

東北農政局 消費・安全部 消費生活課 行政専門員 武田 久幸 氏  
講演②「青森県内の共食の場で必要としている支援について」

県社協 社会貢献活動推進室  
情報提供「あおもり『みんなの食堂』と農林水産業のネットワーク」について」  
青森県農林水産部食ブランド・流通推進課

○あおもり共食の場地区会議

### 【五所川原会場】

期 日 令和6年12月17日（火）

会 場 五所川原市中央公民館2階 第一会議室

参加者 43人

内 容 第一部 事例紹介

食堂等運営者 とりかえっこCafé 高木 愛子 氏  
食堂等運営者 憩いの広場ここまる 川村 沙織 氏  
食材提供者 第八松還丸 鈴木 舞子 氏  
調整役 NPO法人あおぼの会 白山 拓弥 氏  
調整役 五所川原市社協 寺田 みづき 氏

第二部 パネルディスカッション

テーマ「共食の場へのサステナブルな支援」

情報提供「県内外の事例紹介」

弘前大学人文社会科学部 李 永俊 氏

意見交換

食堂等経営者 とりかえっこCafé 高木 愛子 氏  
食堂等運営者 憩いの広場ここまる 川村 沙織 氏  
食材提供者 第八松還丸 鈴木 舞子 氏  
調整役 NPO法人あおぼの会 白山 拓弥 氏  
調整役 五所川原市社協 寺田 みづき 氏

パネリスト つがる市生活改善グループ連絡協議会 中村 嘉子 氏

パネリスト つがるにしきた農業協同組合 女性部長 松橋 久美子 氏

### 【八戸会場】

期 日 令和7年1月28日（火）

会 場 八戸市総合福祉会館はちふくプラザねじょう5階研修室

参加者 33人

内 容 第一部 事例紹介

食堂等運営者 ちょうじゃこども食堂 小柴 智美 氏

食堂等運営者 NPO法人はちのへ未来ネット 新井谷 昌江 氏

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

食材提供者 ヤッサイなんごう友の会 平脇 悦子 氏

調整役 NPO 法人あおばの会 白山 拓弥 氏

調整役 社会福祉法人楽晴会 中川 れい子 氏

### 第二部 パネルディスカッション

テーマ「共食の場へのサステナブルな支援」

情報提供「県内外の事例紹介」

弘前大学人文社会科学部 李 永俊 氏

意見交換

食堂等運営者 ちょうじゃこども食堂 小柴 智美 氏

食堂等運営者 NPO 法人はちのへ未来ネット 新井谷 昌江 氏

食材提供者 ヤッサイなんごう友の会 平脇 悦子 氏

調整役 NPO 法人あおばの会 白山 拓弥 氏

調整役 社会福祉法人楽晴会 中川 れい子 氏

パネリスト 三八産直ネットワーク 会長 高橋 克 氏

パネリスト 三八 Vic ウーマンの会 会長 工藤 久子 氏

パネリスト JA 八戸女性部 部長 川端 尚子 氏

### イ) あおもりフードバンクで青森を豊かにする事業

- ・親子のための未来デザインフェス～子育て家庭の安心サポート相談会～

期 日 令和6年12月8日(日)

会 場 青森県観光物産館 アスパム 6階「八甲田」ほか

参加者 42人

内 容 (1)あおもりフードバンク PR 展示

(2)こども縁日

(3)コーヒーブース

(4)なんでも相談コーナー

(5)講演

「親の役割と子どもの未来～養育費の正しい理解～」

法テラス青森法律事務所 常勤弁護士 遠藤 弘士 氏

「心強いサポートを受けるために」

県社協 社会貢献活動推進室

「学びの道を支える教育資金～今から始める賢い準備～」

弘前市母子寡婦福祉会 会長 引間 由実子 氏

- ・あおもりフードバンク活動説明会(オンライン併催)

期 日 令和7年3月3日(月)

会 場 県民福祉プラザ 4階大研修室

参加者 53人

内 容 (1)説明「あおもりフードバンクについて」

県社協 社会貢献活動推進室

## 第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

(2) 講演「自立したフードバンク活動を行うためには」

特定非営利活動法人ふうどばんく東北 AGAIN 高橋 尚子 氏

(3) 事例紹介「青森県内で寄付をもらっている団体の活動」

①一般社団法人みらいねっと弘前 藤島 和弘 氏

②みんなの居場所にここにこ 對馬 明帆 氏

### ⑤多様なパートナーシップづくり

ア) 多様なパートナーシップで食支援を広げるための第2回ミーティング

期 日 令和7年3月12日(水)

場 所 ウェディングプラザ アラスカ4階 パール

出席者 16人

内 容 (1)多世代が食でつながる居場所づくり事業について

(2)多様なパートナーシップで食支援を広げる事業について

イ) 広げよう支援の輪 社会貢献活動推進説明会(オンライン併催)

期 日 令和7年3月12日(水)

場 所 ウェディングプラザ アラスカ4階 ダイヤモンド

出席者 32人

内 容 「青森県社会福祉協議会の取り組み／一緒にできそうな社会貢献活動」について

県社協 社会貢献活動推進室

「ミールズ・オン・ホイールズロジシステム(MOWLS)」について

全国食支援活動協力会

「会社の社会貢献活動の実例」

①株式会社モリレイ

②ダイドードリンコ株式会社

③青い森信用金庫

④協同組合青森総合卸センター

⑤ライオンズクラブ国際協会 332-A 地区

⑥生活協同組合コープあおもり

ウ) 食でつながるフェスタ in あおもり(オンライン)

期 日 令和7年3月19日(水)

参加者 38人

内 容 (1)「青森県社会福祉協議会の取り組み／みんなの居場所」について

(2)「みんなの居場所実態調査」についての報告

県社協 社会貢献活動推進室

(3)「取り組み発表／実践報告」

社会福祉法人徳望会 特別養護老人ホーム見心園

スクランブルエッグ

青い森でのびのび育つ会

青森県立五所川原農林高等学校

更生保護法人 あすなろ

(3) その他

ア) 社会福祉法人運営の基本対策セミナー（オンライン併催）

期 日 令和6年6月7日（金）

会 場 県民福祉プラザ 4階 県民ホール

参加者 121人

内 容 ・情報提供「法改正に伴う状況等と県社協の事業について」

県社協 社会貢献活動推進室

・説 明「社会福祉法人の運営に係る手続き及び社会福祉法人・社会福祉施設における監査の実施状況等について」

青森県健康医療福祉政策課 成田 智佳子 氏

・説 明「社会福祉法人の登記手続について」

青森地方法務局 登記部門 総務登記官 鈴木 美紀 氏

登記調査官 三浦 広識 氏

・講 義「社会福祉法人会計の決算実務のポイント」

公認会計士・税理士 小野寺 高 氏

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

### 1 判断能力が低下した方への権利擁護活動の推進

認知症や知的、精神障がい等により判断能力が不十分である方が、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを利用し、地域で安心した生活が送れるよう、基幹的社協等との連携、協働により、福祉サービスの利用支援と、それに関わる日常的金銭管理、書類の預かり等の検査等の支援を行った。

#### (1) 青森県地域福祉権利擁護センター(あっぷるハート)の運営

##### ①基幹的社協等への業務委託

青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、鯉ヶ沢町、深浦町、鶴田町の各社協と業務委託契約を締結し事業を実施した。

- ・日常生活自立支援事業の契約件数及び相談件数等

##### ア) 契約件数

基幹的社協等	認知症高齢者等		知的障害者等		精神障害者等		その他		合計	
	件数	生活保護	件数	生活保護	件数	生活保護	件数	生活保護	件数	生活保護
青森市	4	2	1	0	1	0	0	0	6	2
弘前市	6	5	1	0	0	0	0	0	7	5
八戸市	14	7	7	1	6	6	0	0	27	14
黒石市	4	3	1	1	3	2	0	0	8	6
五所川原市	5	3	1	1	2	0	1	0	9	4
十和田市	19	14	4	0	10	8	3	1	36	23
三沢市	14	12	0	0	0	0	0	0	14	12
むつ市	14	9	0	0	3	0	0	0	17	9
つがる市	0	0	1	1	1	1	0	0	2	2
平川市	20	11	1	0	2	1	1	0	24	12
鯉ヶ沢町	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
深浦町	2	2	0	0	1	1	0	0	3	3
鶴田町	4	2	1	0	2	2	0	0	7	4
合計	106	70	18	4	32	22	5	1	161	97

##### イ) 相談経路別契約件数

( ) 内は、平成11年10月からの累計

相談経路	契約件数		相談経路	契約件数	
社会福祉協議会	7	(328)	知的障害者福祉施設	2	(47)
生活困窮者自立支援事業 (自立相談窓口)	3	(19)	精神障害者福祉施設	2	(41)
			身体障害者福祉施設	0	(11)
福祉事務所	6	(323)	病院・医療関係	7	(244)
その他の行政機関	3	(82)	在宅介護支援センター	0	(113)
民生委員児童委員	0	(22)	ヘルパー	0	(26)
介護支援専門員	61	(634)	グループホーム(高齢)	0	(49)
本人	9	(60)	グループホーム(障害)	0	(2)
親	1	(5)	生活支援員	1	(7)
子	3	(63)	地域包括支援センター	18	(265)
配偶者	1	(3)	地域生活定着支援センター	0	(2)
兄弟姉妹	4	(37)	基幹的社協移管	3	(194)
親類	8	(84)	代理権付与	7	(77)
隣人・知人	0	(8)	その他(相談支援事業所等)	14	(128)

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

高齢者福祉施設	1	(152)	合計	161	(3,026)
---------	---	-------	----	-----	---------

ウ) 相談件数

基幹的社協等	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
青森市	237	110	164	3	514
弘前市	304	130	490	88	1,012
八戸市	542	371	566	111	1,590
黒石市	349	210	1,391	23	1,973
五所川原市	378	143	469	39	1,029
十和田市	671	355	636	121	1,783
三沢市	543	93	41	0	677
むつ市	805	415	80	3	1,303
つがる市	236	200	264	6	706
平川市	1,105	591	974	11	2,681
鱒ヶ沢町	0	0	1	0	1
深浦町	38	16	14	1	69
鶴田町	8	6	3	0	17
合計	5,216	2,640	5,093	406	13,355

エ) 解約件数

基幹的社協等	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
青森市	6	0	1	3	10
弘前市	0	0	1	0	1
八戸市	5	4	5	0	14
黒石市	9	0	2	4	15
五所川原市	13	0	5	2	20
十和田市	15	0	9	3	27
三沢市	10	1	0	0	11
むつ市	11	1	1	0	13
つがる市	3	0	0	0	3
平川市	13	0	0	0	13
鱒ヶ沢町	0	0	0	0	0
深浦町	1	0	0	0	1
鶴田町	1	0	0	0	1
合計	87	6	24	12	129

オ) 解約理由

理由	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
本人死去	63	3	6	7	79
親族支援	9	0	0	1	10
成年後見人等就任	5	0	3	2	10
入院・入所先での支援	3	1	5	1	10
本人申出(本事業を必要としない)	3	2	3	0	8
代理権付与による再契約	2	0	5	0	7
移管	1	0	2	0	3
転居	1	0	0	0	1
身元保証会社での支援	0	0	0	1	1

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

合 計	87	6	24	12	129
-----	----	---	----	----	-----

カ) 実利用者数

( ) 内は、生活保護受給者数

基幹的社協等	契約件数 (累計)	解約件数 (累計)	実利用	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その 他
青森市	322	266	56(38)	32(19)	10(8)	12(10)	2(1)
弘前市	200	167	33(22)	14(12)	6(1)	11(8)	2(1)
八戸市	336	244	92(40)	39(15)	23(6)	28(17)	2(2)
黒石市	106	47	59(29)	31(23)	15(1)	10(4)	3(1)
五所川原市	529	455	74(47)	45(28)	7(6)	20(12)	2(1)
十和田市	690	576	114(68)	58(37)	13(4)	30(17)	13(10)
三沢市	230	179	51(38)	41(32)	6(3)	4(3)	0(0)
むつ市	186	140	46(20)	37(16)	4(2)	4(2)	1(0)
つがる市	116	90	26(14)	5(3)	12(5)	9(6)	0(0)
平川市	280	195	85(43)	61(36)	14(1)	8(5)	2(1)
鱒ヶ沢町	8	7	1(1)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)
深浦町	16	3	13(6)	7(4)	4(1)	2(1)	0(0)
鶴田町	7	1	6(3)	3(1)	1(0)	2(2)	0(0)
合 計	3,026	2,370	656(369)	373(226)	115(38)	141(88)	27(17)

キ) 支援回数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
有料世帯	310	288	315	306	297	285	321	307	312	273	301	288	3,603
無料世帯	438	458	441	465	502	417	491	463	472	430	466	410	5,453
合計	748	746	756	771	799	702	812	770	784	703	767	698	9,056

②契約締結審査会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 5月27日(月)	県民福祉プラザ 2階「県社協会 議室」	委 員6人 事務局3人	(1)令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画 について (2)利用者失踪に係る対応について
令和7年 1月27日(月)	県民福祉プラザ 2階「県社協会 議室」	委 員5人 事務局3人	(1)青森県日常生活自立支援事業実施状況 令和6年度事業経過報告について (2)預かり書類等を相続人等へ返還できていない ケースについて

③預かり書類等現物検査の実施

日常生活自立支援事業の適切な運営を推進するため、預かり書類等のあるすべての基幹的社協等及び管内市町村社協に対して、現物検査及び内部けん制体制や検認等の実施状況について実地検査を行い、必要に応じて文書による改善指導を行った。

調査年月日	調査対象
令和6年 6月5日(水)	十和田市社協
6月6日(木)	七戸町社協、東北町社協、野辺地町社協
6月13日(木)	青森市社協浪岡支部
6月28日(金)	おいらせ町社協、六戸町社協
7月1日(月)	平川市社協、平川市社協碓ヶ関事業所、大鰐町社協
7月3日(水)	五戸町社協、三戸町社協、田子町社協
7月17日(水)	深浦町社協
7月25日(木)	横浜町社協、六ヶ所村社協

7月31日(水)	平内町社協
8月28日(水)	弘前市社協、板柳町社協、西目屋村社協
8月29日(木)	五所川原市社協金木支所、五所川原市社協市浦支所、中泊町社協、鶴田町社協
9月4日(水)	つがる市社協、つがる市社協車力支所、つがる市社協稲垣支所、つがる市社協柏支所、八戸市社協
9月10日(火)	三沢市社協
9月11日(水)	五所川原市社協
9月12日(木)	南部町社協、階上町社協
9月20日(金)	青森市社協、外ヶ浜町社協
9月25日(水)	黒石市社協、藤崎町社協、田舎館村社協
10月10日(木)	むつ市社協、むつ市社協大畑支所、大間町社協、佐井村社協

## ④基幹的社協等連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 5月24日(金)	県民福祉プラザ 2階「多目的室 2A」	専 門 員 18 人 県担当者 1 人 事 務 局 3 人	(1)令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について (2)預かり書類等現物検査の実施について (3)実施状況調査について (4)事業に係る運営・事務処理等について
令和6年 11月8日(金)	アピオあおもり 「大研修室1」	専 門 員 18 人 県担当者 1 人 事 務 局 3 人	(1)令和6年度上半期事業報告について (2)預かり書類等現物検査の結果及び今後の実施方法について (3)事務処理等について (4)意見交換 ①日常生活自立支援事業から成年後見制度への移行について ②日常生活自立支援事業の課題について
令和7年 3月4日(火)	オンライン	専 門 員 16 人 県担当者 1 人 事 務 局 3 人	(1)成年後見制度への移行課題に係る取りまとめ報告について (2)令和6年度業務完了報告書及び今後のスケジュール等について (3)令和7年度事業計画について (4)令和7年度預かり書類等現物検査について (5)日常生活自立支援事業事務DX化検討モデル事業について

## ⑤関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 1月29日(水)	オンライン	中核機関 11 人 専 門 員 13 人 県担当者 1 人 事 務 局 4 人	説明「日常生活自立支援事業の実施状況と事例紹介」 意見交換・情報交換 (1)「日常生活自立支援事業との連携の課題」 (2)「成年後見制度活用検討について」

## (2) 従事者等の資質向上のための取り組み

## ①専門員・生活支援員研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年	アピオあおもり	専 門 員 16 人	(1)事務説明

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

7月16日(火)	「大研修室1」	市町村社協 21人 生活支援員 41人	「日常生活自立支援事業の実施状況について」 (2)講義 「生活のしづらさの理解とかかわり ～日常生活自立支援事業における 相談援助活動～」 株式会社士楽舎指定居宅介護支援事業所 指定特定相談支援事業所サニーフィールド 代表取締役 大場 匡人 氏 (契約締結審査会 委員) (3)演習 生活支援員「生活のしづらさを抱える 利用者へのアプローチ」 株式会社士楽舎指定居宅介護支援事業所 指定特定相談支援事業所サニーフィールド 代表取締役 大場 匡人 氏 (契約締結審査会 委員) 専門員「日常生活自立支援事業における 多職種連携」 県社協地域福祉課
----------	---------	------------------------	--

### (3) 事業の普及・啓発活動への取り組み

#### ① 広報・啓発活動

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 7月23日(火)	つがる市木造福祉交流センター	10人	令和6年度日常生活自立支援事業「生活支援員委 嘱状交付式並びに研修会」 説明「日常生活自立支援事業について」
8月5日(月)	県社協会議室	18人	令和6年度社協実習生に対する事業説明① 説明「日常生活自立支援事業について」
10月4日(金)	オンライン	183人	令和6年度介護サービス情報の公表制度「10の研 修テーマ」に係る研修会(Bコース) 説明「日常生活自立支援事業と成年後見制度につ いて」
12月10日(火)	県民福祉プラザ 「多目的室2A」	24人	第2回相談支援員等研修会 説明「成年後見制度と日常生活自立支援事業につ いて」

### (4) 成年後見制度への取り組み

青森県内における成年後見制度のより一層の普及を目的として、成年後見監督人、保佐監督人として受任している3件について、成年後見人等の活動状況の監督や関係機関との連絡調整等、後見等監督業務を実施した。

また、成年後見制度の概要や後見業務の理解を深めることを目的として、成年後見事業研修会を開催した。

#### ① 後見等監督業務の実施

- ・受任件数 3件(後見類型2件・市民後見人/保佐類型1件・市町村社協)
- ・業務内容 後見人及び保佐人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期

報告の確認、家庭裁判所への報告等

## ②後見監督業務審査会の開催

県社協の後見等監督業務を適切かつ円滑に実施することを目的として、市民後見人及び市町村社協が行う被後見人等の身上監護・財産管理、困難事例に関する対応方策等への指導・助言を行う成年後見アドバイザーを設置した。(審査案件：3件)

## ③成年後見事業研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 3月4日(火)	オンライン	28人	(1)講義Ⅰ 成年後見制度の基礎について 青森家庭裁判所 訟廷記録係長 竹内 亜沙子 氏 (2)講義Ⅱ 身寄りのない高齢者等を支援するための基礎的な知識 東京八丁堀法律事務所 弁護士 八杖 友一 氏

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

### 2 運営適正化委員会事業の推進

青森県運営適正化委員会は、福祉サービスの利用者の利益を保護するため、福祉サービス利用援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決する中立公正な機関として次の事業を実施した。

#### (1) 運営適正化委員会の運営

##### ①運営適正化委員会の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和6年 10月28日(月)	青森市 県民福祉プラザ	委員12人 事務局4人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長及び副委員長の選任</li> <li>・所属部会の指名及び各部会の部会長・副部会長の選任</li> <li>・令和5年度運営適正化委員会事業の実施状況について</li> </ul>
令和7年 3月17日(月)	青森市 県民福祉プラザ およびオンライン	委員11人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度運営適正化委員会事業の実施状況について</li> <li>・令和6年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査の結果について</li> <li>・令和7年度事業計画(案)について</li> </ul>

##### ②運営適正化委員会委員選考委員会の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和6年 9月9日(月)	青森市 県民福祉プラザ	委員11人 県社協2人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長の選出及び副委員長の指名</li> <li>・青森県運営適正化委員会委員の選考について</li> </ul>

##### ③運営適正化委員会事業研究協議会等への参加・実施

###### ア) 全社協が実施する会議への委員及び職員の派遣

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 7月3日(水)	全社協	事務局2人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「社会福祉を取り巻く状況と苦情解決の仕組みの取り組み方針」 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課</li> <li>・「運営適正化委員会の実施状況と令和6年度の本会の取り組みについて」 全社協政策企画部</li> <li>・「日常生活自立支援事業の現状と課題・今後の運営について」 全社協地域福祉部</li> <li>・「苦情解決の現状と今後の取り組みについて」 立教大学 教授 平野 方紹 氏</li> <li>・実践報告「運営適正化委員会事業における実践報告」 (1) 苦情解決への取り組みについて(青森県) (2) 運営監視業務の取り組みについて(長野県)</li> <li>・グループ協議 (1) 苦情解決への取り組みについて (2) 運営監視業務の取り組みについて</li> </ul>

イ) 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議<新>

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 11月19日(火) ～20日(水)	ホテル青森	7道県運適	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社協からの説明 全社協 政策企画部</li> <li>・協議・情報交換 ①事務局運営に係る協議・情報交換 ②運営監視合議体に係る協議・情報交換 ③苦情解決合議体に係る協議・情報交換</li> </ul>

④活動状況報告書の作成・配布

- ・令和5年度運営適正化委員会事業報告書の作成(200部)  
送付先 県担当課、各地域県民局福祉総室、全社協、各都道府県運営適正化委員会、各市町村、県内福祉大学、県内総合病院、関係機関、運営適正化委員会委員等

(2) 苦情解決機能の充実・強化に向けた活動の展開

①苦情解決部会(苦情解決事業)の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和6年 5月22日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5人 事務局 3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討(4件)</li> <li>・巡回訪問について</li> <li>・苦情解決関係者等研修会の開催について</li> </ul>
令和6年 7月25日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5人 事務局 3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討(5件)</li> <li>・苦情解決関係者等研修会の開催について</li> </ul>
令和6年 9月12日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5人 事務局 3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討(6件)</li> <li>・苦情解決関係者等研修会の開催について</li> </ul>
令和6年 11月27日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 4人 事務局 3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討(7件)</li> <li>・令和6年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査について</li> <li>・苦情解決関係者等研修会のアンケート結果について</li> </ul>
令和7年 1月29日(水)	青森市 青森県国民健康保険団体連合会内会議室	委 員 5人 事務局 3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討(3件)</li> <li>・苦情解決関係者等研修会のアンケート結果について</li> </ul>
令和7年 3月17日(月)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5人 事務局 3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討(9件)</li> </ul>

- ・苦情相談件数(種類、属性別)

属性 種別	利用者本人		家 族		職 員		その他		合 計	
	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談
高齢者	2	3	3	15	0	12	2	12	7	42
障がい者	8	41	2	10	2	4	0	12	12	67
児 童	0	0	5	9	0	3	0	7	5	19
その他	1	24	0	3	0	1	0	16	1	44
合 計	11	68	10	37	2	20	2	47	25	172

- ・苦情のサービス種類別(全25件)

高齢者福祉サービス(全7件)

サービス種類	件 数
短期入所生活介護	1
介護老人保健施設	2

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

軽費老人ホーム	1
有料老人ホーム	1
訪問介護	1
認知症対応型共同生活介護	1

### 障がい者福祉サービス（全12件）

サービス種類	件数
就労継続支援A型	2
就労継続支援B型	3
共同生活援助	2
居宅介護	1
相談支援事業所	1
重度訪問介護	1
障害者デイサービス	2

### 児童福祉サービス（全5件）

サービス種類	件数
保育所	3
放課後等デイサービス	1
児童館	1

### その他（全1件）

サービス種類	件数
生活福祉資金貸付	1

### 市町村等事業所所在地別

市町村（市部）	件数	市町村（郡部）	件数
青森市	7	東津軽郡	0
弘前市	7	西津軽郡	0
八戸市	1	南津軽郡	0
黒石市	1	北津軽郡	1
五所川原市	5	上北郡	0
十和田市	2	三戸郡	0
三沢市	0	下北郡	0
むつ市	1		
つがる市	0		
平川市	0	合計	25

### ・苦情処理状況

#### 結果区分

解決	不調	他解決機関紹介	自己解決（取り下げ）	次年度へ（継続中）	合計
13	1	6	3	2	25

#### 解決処理（件数重複）

事情調査	当事者協議 ・調整	助言	他機関照会	通報 ・情報提供	その他 （取り下げ）	延べ 対応回数
3	0	16	12	7	3	41

## ②広報・啓発

### ア) 事業所等への巡回訪問 ※一部オンライン

期日	市町村	種別	訪問先 事業所名
6月18日（火）	①青森市	児童	社会福祉法人若芽会 若芽保育園

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

6月18日(火)	②青森市	児童	社会福祉法人若松会 幼保連携型認定こども園浪岡中央保育園
6月18日(火)	③五所川原市	障害	株式会社 CocoRa 就労継続支援 B 型事業所 CoCoRa
7月30日(火)	④弘前市	障害	社会福祉法人茜育友会 ワークランド茜
7月30日(火)	⑤弘前市	児童	社会福祉法人昭三会 なかよし保育園
7月30日(火)	⑥大鰐町	児童	社会福祉法人松栄会 蔵館保育園
9月5日(木)	⑦青森市	児童	特定非営利活動法人 NPO 婆娑羅凡人舎 吉野田児童館
11月15日(金)	⑧鶴田町	障害	社会福祉法人共生会 多機能型事業所飛翔食房
11月21日(木)	⑨八戸市	高齢	社会福祉法人杏林会 ケアハウス華物語
11月21日(木)	⑩八戸市	児童	社会福祉法人浅吉の会 認定こども園さえずりの森
11月28日(木)	⑪八戸市	児童	社会福祉法人恵順会 日計こども園
11月28日(木)	⑫八戸市	障害	社会福祉法人道友会 青森ワークキャンパス
12月24日(火)	⑬田子町	障害	社会福祉法人清慈会 森の菜園・たっこ
12月24日(火)	⑭十和田市	児童	社会福祉法人友愛会 第三友愛保育園
12月24日(火)	⑮深浦町	児童	社会福祉法人風合瀬福祉会 みはる保育園
1月20日(月)	⑯青森市	高齢	社会福祉法人めぐみ会 デイサービスセンターはづき
1月20日(月)	⑰十和田市	障害	社会福祉法人北心会 グループホームポケットハウス
2月13日(木)	⑱南部町	高齢	社会福祉法人恵生会 三老ショートステイ八幡のゆ
2月13日(木)	⑲三戸町	高齢	社会福祉法人恵心会 グループホーム鶴亀
2月28日(金)	⑳南部町	高齢	社会福祉法人長老会 エスコートあかね
3月6日(木)	㉑むつ市	高齢	社会福祉法人光仁会 特別養護老人ホーム恵光園
3月6日(木)	㉒鮭ヶ沢町	高齢	社会福祉法人つくし会 つくし荘デイサービスセンター

### イ) 運営適正化委員会苦情体制ポスター作成と配布<新>

大判、中判 2 種類 1600 枚作成し研修会及び巡回訪問で配布した。

### ウ) 苦情対応トータルブック、PR チラシ等の配布

福祉サービス事業者のための苦情トータルブック、第三者委員のための苦情対応ハンドブック、運営適正化委員会リーフレット、広報用カードを研修会、巡回訪問等で配布した。

また、機関発行の各種相談窓口一覧表へ掲載した。

### エ) 苦情解決状況調査の実施

調査期間：令和7年1月

調査基準日：令和6年12月1日(日)

調査対象：児童福祉サービス提供事業所

	事業所数	苦情受付担当者 設置済事業所数	苦情解決責任者 設置済事業所数	第三者委員 設置済事業所数	オンブズマン 設置済事業所数
児童福祉 事業所	199ヶ所	191ヶ所 96.0%	192ヶ所 96.5%	174ヶ所 87.4%	5ヶ所 2.5%

## ③相談機能の強化

### ア) 相談対応スーパービジョンの実施

※青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議にて実施

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 6月27日 (木)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康医療福祉部 3人 こども家庭部 1人 国保連 6人 運営適正化委員会 1人 事務局 3人	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・関係機関との連携により支援した事例 (対応に苦慮した事例)

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

イ) 法人施設内研修会への講師等派遣/ウ) 職場内研修会用 DVD 等レンタル

[障害(養護学校)5回、社協1回、国保連1回、その他(DVDレンタル)1回]

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
6月12日(水)	①社会福祉法人やまぶき福祉会 児童発達支援センターやまぶき園 職場内研修会	20人	障害	青森市
6月27日(木)	②社会福祉法人ゆきわり会 生活介護事業所ねぶた 職場内研修会	140人	障害	青森市
7月11日(木)	③市町村介護サービス苦情処理担当者研修会(オンライン研修会)	44人	行政	青森県内
8月5日(月)	④社協実習生に対する青森県社協事業説明会	18人	社協	青森県内
10月3日(木)	⑤社会福祉法人義栄会 生活介護事業所 YOU・I 職場内研修会 DVD レンタル	9人	障害	青森市
10月16日(水)	⑥社会福祉法人千年会 障害者支援施設千年園 職場内研修会	31人	障害	弘前市
11月15日(金)	⑦青森県立弘前第一養護学校高等部研修会	49人	学校	弘前市
12月21日(土)	⑧社会福祉法人新井田福祉会 障害者支援施設野木和園、サービスセンターよもぎ 職場内研修会	48人	障害	青森市
		359人		

エ) 事業所の苦情処理体制整備調査及び対応状況等の検証(再掲)

※青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議にて実施

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 6月27日 (木)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康医療福祉部 3人 こども家庭部 1人 国保連 6人 運営適正化委員会 1人 事務局 3人	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・関係機関との連携により支援した事例 (対応に苦慮した事例)

### ④苦情解決関係者等研修会の開催

(福祉サービス事業所等における苦情受付担当者、苦情解決責任者向け研修)

期 日	会 場	参加者	内 容
(動画配信) 令和6年 9月17日(火) ~12月27日(金)	—	3分野共通	・動画講演「苦情解決の意義とハードクレームへの対応」 講師 青森県運営適正化委員会委員長 (沼田法律事務所 弁護士) 沼田 徹 氏
令和6年 10月2日(水) ~4日(金)	東奥日報新町 ビル3階 New's ホール	障がい者分野 143人 児童分野 57人 高齢者分野 75人	・挨拶 青森県運営適正化委員会委員長 沼田 徹 氏 ・10月2日 障がい者分野(事例検討) 「障がい者施設・事業所での苦情解決対応方法」 講師 青森県運営適正化委員会苦情解決部会 副部長 藤林 正雄 氏 ・10月3日 児童分野(事例検討) 「児童福祉施設での苦情解決対応方法」 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 野口 和也 氏 ・10月4日 高齢者分野(事例検討) 「高齢者施設・事業所での苦情解決対応方法」

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

			講師 青森県運営適正化委員会苦情解決部会 部会長 木村 隆次 氏
--	--	--	-------------------------------------

(第三者委員等向け研修/ 第三者委員、社会福祉事業者等の経営者等)

期 日	会 場	参加者	内 容
(動画配信) 令和6年 9月17日(火) ～12月27日(金)	—	動画 視聴者 110人	(講演)「苦情解決の意義とハードクレームへの対応」 講師 青森県運営適正化委員会委員長 (沼田法律事務所 弁護士) 沼田 徹 氏
			(講演)「第三者委員の役割と使命」(R5年度 再配信) 講師 青森県運営適正化委員会委員長 (沼田法律事務所 弁護士) 沼田 徹 氏
			(講演)「事業所における苦情解決協議の好事例」 —第三者委員活動動画 講師 元青森明の星短期大学子ども福祉未来学科 丸本 富勝 氏

⑤関係機関との連携強化

ア) 県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の開催 (再掲)

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 6月27日 (木)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康医療福祉部 3人 こども家庭部 1人 国保連 6人 運営適正化委員会 1人 事務局 3人	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等につい て ・関係機関との連携により支援した事例 (対応に苦慮した事例)

イ) 関係会議等への出席

・北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議 (再掲)

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 11月19日(火) ～20日(水)	ホテル青森	7道県運適	・全社協からの説明 全社協 政策企画部 ・協議・情報交換 ①事務局運営に係る協議・情報交換 ②運営監視合議体に係る協議・情報交換 ③苦情解決合議体に係る協議・情報交換

・市町村介護サービス苦情処理担当者研修会—国保連主催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和6年 7月11日(木)	青森市 青森県共同 ビル1階 「大会議室」	市町村 40人 関係者 6人 事務局 2人	(オンデマンド配信) 7月22日～8月30日まで配信 ・「苦情解決(処理)関係法令について」 青森県健康医療福祉部高齢福祉保険課 ・「運営適正化委員会における苦情解決事業等について」 青森県運営適正化委員会事務局 ・「事例から考える苦情解決」 国保連顧問弁護士

・青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議—県消費者協会主催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和6年 6月14日(金)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 正副会長選出 (2) 「令和5年度青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (3) 最近の相談事例紹介 ・子どものオンラインゲーム

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS型投資詐欺</li> </ul> (4) 情報交換
令和6年 9月13日(金)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 「令和6年4-6月青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「あと2時間で電話が使えなくなる」という電話</li> <li>・悪質な訪問販売</li> </ul> (3) 情報交換
令和6年 12月13日(金)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 「令和6年4-9月青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 <ul style="list-style-type: none"> <li>・代金前払いさせ工事をしない請負業者</li> <li>・未成年者の投資トラブル</li> </ul> (3) 情報交換
令和7年 3月14日(金)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 「令和6年4-12月青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 <ul style="list-style-type: none"> <li>・賃貸アパートの退居トラブル</li> <li>・通信販売のトラブル</li> </ul> (3) 情報交換

### ⑥相談員の資質向上

ア) 運営適正化委員会相談員研修会への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 10月31日(木) ～ 11月1日(金)	全社協5階 「第3～5 会議室」	事務局1人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「運営適正化委員会の役割と現状」 全社協政策企画部</li> <li>・「運営適正化委員会における苦情解決の現状と今後の取り組み」 立教大学 平野 方紹 氏</li> <li>・「福祉施設における苦情相談への対応と福祉サービスの質の向上の取組」 社会福祉法人郡山清和救護園 郡山せいわ園 新田 和枝 氏</li> </ul>

### (3) 福祉サービス利用援助事業の適正な運営に向けた支援

#### ①運営監視部会（運営監視事業）の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和6年 6月25日(火)	青森市 県民福祉プラザ	委員6人 県社協3人 市社協1人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活自立支援事業への苦情案件について</li> <li>・青森県運営適正化委員会事業実施状況について</li> <li>・令和6年度運営監視部会現地調査について</li> <li>・日常生活自立支援事業実施状況について</li> <li>・基幹的社協（黒石市）における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて</li> </ul>
令和6年 10月7日(月)	青森市 県民福祉プラザ	委員7人 県社協3人 市社協1人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森県運営適正化委員会事業実施状況について</li> <li>・令和6年度運営監視部会現地調査報告について</li> <li>・日常生活自立支援事業実施状況について</li> <li>・基幹的社協（つがる市）における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて</li> </ul>
令和7年 2月26日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委員7人 県社協3人 市社協1人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森県運営適正化委員会事業実施状況について</li> <li>・令和6年度運営監視部会現地調査報告について</li> <li>・日常生活自立支援事業実施状況について</li> </ul>

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

		事務局 3 人	・基幹的社協（十和田市）における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて
--	--	---------	--

### ②日常生活自立支援事業の実施状況の把握

期 日	基幹的社協等	内 容
令和6年6月25日（火）	黒石市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り
令和6年10月7日（月）	つがる市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り
令和7年2月26日（水）	十和田市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り

### ③処遇困難ケース事例への助言

期 日	基幹的社協等	内 容
令和6年6月25日（火）	黒石市社協	対応時間と回数が多い利用者の支援について
令和6年10月7日（月）	つがる市社協	高齢の祖母と無職の孫の同居世帯の支援について
令和7年2月26日（水）	十和田市社協	安定した生活を構築することが難しい利用者の支援について

### ④現地訪問調査活動の実施

※地域福祉権利擁護センターの現物検査への同行

期 日	基幹的社協	訪問者	内 容
令和6年 7月1日（月）	平川市社協	委員1人 事務局2人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
9月4日（水）	八戸市社協	委員1人 事務局1人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
9月10日（火）	三沢市社協	委員1人 事務局2人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
9月11日（水）	五所川原市社協	委員1人 事務局2人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

### 3 社会福祉事業の経営への支援

社会福祉施設・団体の適正かつ安定した経営を図り、利用者への質の高い福祉サービスを提供することを目的に基金による貸付のほか、経営に関する各種相談に対して経営相談員が助言、指導を行った。

#### (1) 福祉施設経営相談事業の実施

##### ①市町村社協及び社会福祉施設等に対する相談支援

・相談件数（件）

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法人運営	法律	労務管理	地域交流	その他	合計
来所相談	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
電話文書	7	11	0	0	3	0	0	0	0	22	0	5	0	4	52
合計	7	12	0	0	3	0	0	0	0	22	0	6	0	5	55

##### ②専門相談員（税務・法律・労務）及び常勤相談員による助言・指導

福祉施設等からの各種経営相談に対し、常勤相談員1人、専門相談員3人を配置して、電話・来所・文書等で対応した。

・相談日・相談時間及び相談員

区分	相談日	相談時間	相談員
一般相談	月～金	10:00～15:00	常勤相談員1人
労務管理相談	第1火曜日	10:00～12:00	専門相談員（社会保険労務士）
会計・税務相談	第2火曜日	10:00～12:00	専門相談員（税理士・公認会計士）
法律相談	第3火曜日	10:00～12:00	専門相談員（弁護士）

・相談件数（件）

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法人運営	法律	労務管理	地域交流	その他	合計
専門相談	2	1	0	3	0	0	0	0	0	0	9	5	0	0	20

・施設種別毎相談実績（件） ※①及び②の相談件数の合計

区分	社協	身障施設	知的施設	児童施設	老人施設	その他	法人本部	合計
来所相談	11	0	0	2	1	0	1	15
電話・文書相談	53	0	0	4	1	1	1	60
合計	64	0	0	6	2	1	2	75

#### (2) 社会福祉施設の経営を支援する事業の実施

##### ①法人運営セミナーの開催

新たな制度への対応や職場の人材育成等、法人支援を目的とした「法人運営セミナー」を開催した。

内 容	期 日	会 場	講 師	参加者
ア) 接遇リーダー研修 接遇レベルアップのためのリーダーの役割 組織全体のサービス強化のために	令和6年 9月12日(木)	アピオあおもり	株式会社セミナー東北 チーフ専任講師 鎌田 昌子 氏	32人
イ) もう悩まない！イライラしない！部下も、後輩も、自分も生きるコーチング講座	令和6年 10月18日 (金)	アスパム	株式会社アライブ・ワン 代表 後藤 美香 氏	34人

### (3) 福祉サービス第三者評価の実施

受審事業者の募集・評価業務等を行ったほか、調査経験のない調査者には実際の調査に同行して調査流れやポイントを学習する評価調査者実地研修を行った。

#### ○認証第三者評価機関

認証機関名：県社協

認証期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日

評価実施種別：・福祉サービス全般  
・社会的養護関係施設

#### ①福祉サービス第三者評価の実施

契約事業所数：4事業所（保育所1件、障害者施設1件、児童養護施設1件、乳児院1件）

訪問調査実施事業所数：1事業所（障害者施設1件）

評価結果公表事業所数：1事業所（訪問介護事業所1件）

※通年、県社協ホームページで公開

#### ②第三者評価審査委員会の開催（外部委員4人）

審査案件がなかったため、不開催。

#### ③評価調査者の連絡会議の開催

実施方法	Zoomによるオンライン
期 日	令和7年1月21日（火）
参加者	18人
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明 「令和6年度事業実施状況の振り返り」 「令和7年度調査実施時の留意事項について」 県社協施設支援課施設支援係</li> <li>・講義・事例報告 「第三者評を受審して」 講師：社会福祉法人新生会 常務理事 鈴木 長幸 氏</li> </ul>

#### ④評価調査者の実地研修の開催及び外部研修への派遣

他機関にて開催された研修会に本会の評価調査者を派遣したほか、調査経験のない評価調査者を対象とした評価調査者実地研修を行った。

- ・社会的養護関係施設第三者評価事業評価調査者養成研修会（全社協主催）派遣者数 1人
- ・社会的養護関係施設第三者評価事業評価調査者継続研修会（全社協主催）派遣者数 1人
- ・評価調査者継続研修派遣者数（青森県福祉サービス第三者評価推進委員会主催） 12人

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

- ・評価調査者実地研修参加者数（県社協主催） 1人

### ⑤パンフレット等の作成・配布

県社協ホームページにチラシを掲載し事業のPRをした。

### ⑥第三者評価事業の訪問による個別説明の実施

保育所3件、児童養護施設1件、乳児院1件、障害者施設1件、救護施設1件

## (4) 地域密着型サービスの外部評価事業の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）のサービスの質の向上を図る取り組みの一環として、平成14年10月から認知症高齢者グループホーム外部評価事業が実施されてきた。

本年度は、隔年実施により外部評価を受審する認知症高齢者グループホームの数が多い年度であり、事業所の状況に配慮しながら調査を実施した。

### ① 外部評価の実施

契約締結事業所数：91事業所（通年）

訪問調査実施事業所数：90事業所

評価結果公開済事業所数：72事業所

外部評価調査員：41人

審査委員会

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年3月18日(火)	県民福祉プラザ2階 「県社協会議室」	10人	・令和6年度事業実施状況について ・令和7年度事業計画（案）について ・その他、情報提供

### ②評価調査員の継続研修の実施

期 日	令和6年7月3日（水）
参加者	15人
開催方法	ハイブリッド形式
内 容	報告1「令和5年度事業報告及び令和6年度の実施方法・留意事項について」 県社協施設支援課施設支援係 報告2「評価の活用方法について」 社会福祉法人慈青会 グループホーム合浦 管理者 一戸 康予 氏 説明「令和6年度介護報酬改定・制度改正について」 青森県健康医療福祉部 高齢福祉保険課 介護事業者グループ 主幹 小田切 篤 氏 意見交換 「気になる評価項目のチェックポイントについて」 特定非営利活動法人ほほえみの会 就労指導員 藤林 秀 氏 居宅介護支援事業所ウエルパーク 管理者 川村 美菜子 氏

### ③受審促進用パンフレットの配布及び情報提供

ア) 受審促進用パンフレットの配布

認知症高齢者グループホーム251ヶ所にパンフレットを配布（令和6年4月）した。

イ) 事業所への情報提供

県社協のホームページを通じて情報提供した。

## (5) 青森県指定介護サービス情報公表センターの運営

## ①介護サービス情報の公表センターの運営

## ア) 介護サービス情報の公表

令和6年9月から、県が策定した公表計画(2,568件)に基づき、介護サービス情報の報告依頼をし、提出された情報を受理した。また、新たに介護サービス事業所の指定を受けた事業所及び再開事業所(68件)に対して、介護サービス情報の調査票の提出依頼をし、提出された情報の受理及び公表を行った。

## イ) 制度に係る広報啓発活動

当該事業の周知やPR、利用者のホームページ閲覧の向上を図るため、介護サービス情報の公表に関するパンフレットを新たに作成し、40市町村、地域包括支援センター(73件)、県内病院(90件)、県内図書館(38館)、県内公民館(45館)に配布した。

## ウ) 介護サービス情報公表事業等推進委員会

期日	開催方法	委員	内 容
令和7年3月10日付	書面開催	5人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業実施状況について</li> <li>・令和7年度次号実施計画(案)について</li> </ul>

## ②事業説明会の開催

県と協議の上、新規指定事業所及び再開事業所を対象とした説明会は不要と判断して開催しないこととし、指定の通知を受け次第、他事業所と同様に報告依頼をした。

## (6) 青森県指定調査機関の運営と調査員の資質向上

## ①指定調査機関の運営

指定調査機関として、訪問調査を希望した事業所(6件)に対し、介護保険法に基づく調査を実施した。

## ②調査員連絡会議の開催

期日	開催方法	調査員	内 容
令和7年1月6日付	書面開催	5人	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和5年度事業の実施状況について</li> <li>2 令和6年度事業実施計画</li> <li>3 「介護サービス情報公表」制度の施行についての一部改正について</li> </ol>

## 第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

### 4 福祉サービス提供者の質の向上に向けた支援

介護サービスや障害福祉サービス等の質の向上に向け、従事する専門職の資格取得を支援し、良質で健全な事業者とこれに従事する人材の育成のため、各種研修会等を実施した。

#### (1) 社会福祉研修事業の実施

##### ①介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」に係る研修会の開催

介護保険事業所及び福祉サービス事業所等を対象に、制度の普及・啓発及び資質向上に資するとともに、事業所支援を目的として開催した。

#### 【Aコース】

期 日	令和6年9月27日(金)	参加者
会 場	リンクステーションホール青森	119人
内 容	講義Ⅰ「感染症、食中毒の予防及び蔓延の防止について」 講師：青森県立保健大学 健康科学部栄養学科 准教授 井澤 弘美 氏 講義・演習Ⅱ、Ⅲ「リスクマネジメントの考え方についてⅠ、Ⅱ」 講師：青森県立保健大学 健康科学部社会福祉学科 教授 工藤 英明 氏	

#### 【Bコース】

期 日	令和6年10月4日(金)	参加者
実施方法	オンライン	183人
内 容	講義Ⅰ「介護現場におけるプライバシー保護」 講義Ⅱ「福祉現場における倫理及び法令遵守」 講師：沼田法律事務所 弁護士 沼田 徹 氏 講義Ⅲ「認知症の理解とケアのあり方について」 講義Ⅳ「身体拘束の理解と排除に向けた取り組みについて」 講師： <small>社会福祉法人</small> 緑風会 特別養護老人ホーム緑青園 理事長・施設長 成田 和博 氏 講義Ⅴ「日常生活自立支援事業と成年後見制度について」 講師：県社協 地域福祉課 地域福祉係	

#### 【Cコース】

期 日	令和6年10月9日(水)	参加者
実施方法	リンクステーションホール青森	124人
内 容	講義・演習Ⅰ、Ⅱ「介護サービスにおける接遇とコミュニケーションの基本・応用」 講師： <small>社会福祉法人</small> 同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 施設長 澤田 章 氏	

#### 【Dコース】

期 日	令和6年10月25日(金)	参加者
実施方法	リンクステーションホール青森	161人
内 容	講義・演習Ⅰ、Ⅱ「高齢者虐待防止の理解と職員の役割」 講師：青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 教授 戸来 睦雄 氏 講義Ⅲ「ターミナルケアへの取り組みと精神的ケアについて」 講師：みどりの風訪問看護ステーション 代表理事・管理者 太田 緑 氏	

## (2) 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

## ①介護支援専門員実務研修受講試験

試験期日 令和6年10月13日(日)午前10時開始

合否発表期日 令和6年11月25日(月)

試験会場、受験申込者数、受験者数は下記のとおり

会場名	申込者数	欠席者数	受験者実数
青森会場① 東奥学園高等学校	441人	21人	420人
青森会場② 青森東高等学校	467人	56人	411人
計	908人	77人	831人

(参考) これまでの実施状況 (単位: 受験者数、合格者数、研修修了者数は[人]、合格率は[%])

年度	県内			全国		
	受験者数	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
2	788	94	11.9	46,415	8,200	17.7
3	884	153	17.3	54,290	12,662	23.3
4	850	95	11.2	54,406	10,328	19.0
5	888	128	14.4	56,494	11,844	21.0
6	831	185	22.3	53,699	17,228	32.1

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

#### 1 福祉人材センター事業等の推進

良質かつ効果的な福祉サービスを提供するために高い専門性を備えた人材の確保・養成が必要なことから、これから福祉の業務に従事しようとする人及び福祉従事者、経営者に対する各種研修等を実施するとともに、働きがいのある職場づくりを支援した。

#### (1) 福祉人材情報システムを活用した無料職業紹介

##### ①無料職業紹介事業の実施

ア) 求人・求職の相談、登録、情報提供、斡旋等

区分	有効求職者数	有効求人数	新規求職者数	新規求人数	紹介数	採用数	求人相談件数	求職相談件数
青森県福祉人材センター	1,833	4,027	593	1,491	87	49	1,429	1,633
弘前福祉人材バンク	166	742	47	228	15	18	80	112
八戸福祉人材バンク	424	786	143	281	65	41	57	287
計	2,423	5,555	783	2,000	167	108	1,566	2,032

イ) 福祉人材バンクの設置

- ・弘前市社協（弘前福祉人材バンク）
- ・八戸市社協（八戸福祉人材バンク）
  - 業務内容
    - ・福祉人材無料職業紹介事業
    - ・福祉サービスに関する啓発・広報事業
    - ・社会福祉事業従事者の確保に資する事業

○福祉人材センター・バンクマッチング会議

毎月1回、人材センターとバンクの実績を把握するほか、今後のマッチング等に向けた検討や事例検討などを行った。

ウ) 福祉人材センター運営委員会の開催

期日	開催方法	出席者	内容
令和7年 2月27日（木）	ZOOMによる オンライン開催	10人	(1)令和6年度事業進捗状況について (2)令和7年度事業計画案について (3)青森県保育士・保育所支援センター事業実施状況について

#### (2) 福祉人材養成校及び福祉施設・事業所と連携した求人・求職の開拓

##### ①介護の支え手「介護サポーター」採用事業

介護職員が専門的な知識・技術を必要とする業務に専念できるよう、家事的な業務を行う介護サポーターを雇用することで、介護現場の作業効率の向上を図るとともに、介護人材の更なる確保や定着促進等につなげてもらえるよう支援した。

ア) 実施希望法人との打合せ

期日	開催方法	出席法人	内容
令和6年 9月4日(水)	オンライン	13法人	(1) 本事業のスケジュール及び実施内容について (2) お仕事説明会について

## イ) 参加法人 13法人

- ・社会福祉法人心和会
- ・社会福祉法人すこやか福祉事業団
- ・社会福祉法人つがる三和会
- ・社会福祉法人八陽会
- ・社会福祉法人奥入瀬会
- ・社会福祉法人八重福祉会
- ・社会福祉法人徳望会
- ・社会福祉法人諏訪ノ森会
- ・社会福祉法人和幸園
- ・社会福祉法人七峰会
- ・社会福祉法人スプリング
- ・社会福祉法人同伸会
- ・医療法人青仁会

## ウ) 地域住民への周知

介護サポーター募集のチラシを、ポスティング（195,603世帯）及び新聞折込み（18,400世帯）により毎戸配布した。

## エ) 採用状況等

介護サポーター申込者	64人
職場体験実施者	46人
面接実施者	32人
3ヵ月間の有期パート雇用採用	13人
継続雇用者	12人

## ②福祉施設、事業所への巡回訪問

福祉施設・事業所等へ巡回訪問し、求人状況等について情報収集するとともに、求職者のニーズに基づいた求人開拓に努めた。

また、福祉人材センター・バンクの事業を周知するほか、各種研修事業等の情報提供を行い、求人の確保とマッチングの促進につなげた。

## ア) 巡回事業所数

のべ436ヶ所（うち求人登録数約280件）※感染症拡大防止のため架電等での対応を含む。

施設種別	件数	施設種別	件数
特別養護老人ホーム	44	介護老人保健施設	21
グループホーム（高齢）	33	有料老人ホーム	66
通所施設（高齢）	59	その他（高齢・保育）	100
障害分野	113		

## イ) 就業後のフォローアップ件数 46件

## ウ) 福祉のお仕事ホームページ（福祉人材情報システム）の活用

## ③学校等への巡回訪問

県内福祉養成校等への巡回訪問により、就職及び進学状況等について情報収集するとともに、福祉人材無料職業紹介事業に係るイベント等を情報提供し、学生に対する求職登録の促進や福祉分野への関心を高め、福祉・介護人材の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

#### 福祉養成校：8ヶ所

期日	訪問先
令和6年5月13日(月)	青森明の星短期大学
令和6年5月17日(金)	青森保健大学
令和6年5月20日(月)	青森大学
令和6年5月21日(火)	青森中央短期大学
令和6年5月28日(火)	弘前学院大学
令和6年6月3日(月)	弘前医療福祉短期大学
令和6年6月11日(火)	八戸学院大学
令和6年6月11日(火)	八戸学院大学短期大学部

#### 高等学校：9ヶ所

期日	訪問先
令和6年5月23日(木)	青森県立第二高等養護学校
令和6年6月11日(火)	八戸学院光星高等学校
令和6年7月1日(月)	柴田学園高等学校
令和6年7月8日(月)	東奥学園高等学校
令和6年9月3日(火)	青森県立第一高等養護学校
令和6年9月12日(木)	青森県立第二高等養護学校
令和6年12月12日(木)	八戸学院野辺地西高等学校
令和7年3月21日(金)	青森県立田名部高等学校
令和7年3月21日(金)	青森県立大湊高等学校

#### 中学校：6ヶ所

期日	訪問先
令和6年6月21日(金)	新郷村立新郷中学校
令和6年6月25日(火)	青森市立横内中学校
令和6年7月11日(木)	弘前市立新和中学校
令和6年11月14日(木)	藤崎町立藤崎中学校
令和7年3月4日(火)	むつ市立大平中学校
令和7年3月21日(金)	むつ市立田名部中学校

#### 小学校：7ヶ所

期日	訪問先
令和6年6月11日(火)	八戸市立城下小学校
令和6年6月18日(火)	青森市立三内小学校
令和6年9月2日(月)	黒石市立六郷小学校
令和6年10月3日(木)	五所川原市立東峰小学校
令和6年12月3日(火)	平川市立松崎小学校
令和7年3月4日(火)	むつ市立苫生小学校
令和7年3月4日(火)	むつ市立第三田名部小学校

#### 介護職員初任者研修等事業者：19ヶ所

<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ青森教室、八戸教室</li> <li>・株式会社ニチイ学館青森本町教室、弘前教室、八戸校</li> <li>・株式会社 JMTc 青森教室、弘前教室</li> <li>・株式会社アットティ</li> <li>・株式会社リブライズ</li> <li>・株式会社ジョブメイト</li> <li>・株式会社ミライフ</li> <li>・社会福祉法人青森社会福祉振興団</li> <li>・医療法人泰仁会十和田第一病院</li> <li>・社会福祉法人寿栄会</li> <li>・社会福祉法人七峰会</li> </ul>
---

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ・社会福祉法人生きがい十和田        | ・学校法人東奥学園東奥学園高等学校 |
| ・公益財団法人介護労働安定センター青森支部 |                   |

## (3) 求職者（潜在的有資格者、資格を有しない者を含む）等を対象とした講習会の開催

## ①福祉施設就労支援・体験講習会

『介護現場で役立つ介護技術の基本～尊厳を守る排泄ケアを学ぼう～』をテーマに講座を実施し、併せて個別相談会も行った。

期日	参加者	相談者	新規求職登録者	会場	講師
令和6年 8月30日（金）	13人	2人	1人	県民福祉プラザ	一般社団法人慈恵会 青森慈恵会病院職員
令和6年 9月2日（月）	7人	1人	0人	八戸市総合福祉 会館	社会福祉法人同伸会地域密着型 特別老人ホーム瑞光園ハイツ白 銀台職員
令和6年 9月12日（木）	11人	1人	0人	弘前市社会福祉 センター	有限会社ケアサポートかがやき 有料老人ホームかがやき職員
計	31人	4人	1人		

## ②福祉施設職場体験事業

## ア) 潜在的有資格者職場体験事業

体験者40人、施設数33ヶ所、体験日数64日

## イ) 資格を有しない者の職場体験事業

体験者112人、施設数49ヶ所、体験日数134日

## (4) 各種就職相談会等による求職者の開拓と就労支援

## ①就職相談会及び1日移動相談

## ア) 福祉の仕事相談フェスタ

期日	会場	参加法人	参加者	相談 のべ件数	新規求職 登録者数
令和6年 7月20日（土）	ホテル青森3階 孔雀の間	27法人	59人 （うち学生13人）	189件	16人
令和6年 11月25日（月）	ヒロロ4階 市民文化交流 館ホール	15法人	5人 （うち学生1人）	18件	0人
令和6年 12月14日（土）	八戸市総合福祉会館2階 多目的ホール	19法人	30人 （うち学生9人）	88件	5人
令和7年 3月1日（土）	青森市役所本庁舎1階 サードプレイス	24法人	51人 （うち学生3人）	182件	22人
計		85法人	145人 （うち学生26人）	477件	43人

## イ) 福祉・保育の仕事一日移動相談（青森県福祉人材センター主催）

期日	会場	相談者	うち学生	新規求職登録者
令和6年4月18日（木）	イトーヨーカドー青森店	2人	0人	0人
令和6年6月28日（金）	イトーヨーカドー青森店	4人	1人	2人
令和6年9月20日（金）	サンロード青森	2人	0人	2人
令和6年10月18日（金）	アウガ1階駅前スクエア	1人	0人	0人

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和6年11月28日(木)	アウガ1階駅前スクエア	0人	0人	0人
令和7年2月26日(水)	アウガ1階駅前スクエア	4人	0人	2人
計		13人	1人	6人

#### ウ) 福祉のしごと移動相談 (弘前福祉人材バンク主催)

期日	会場	相談者	うち学生	新規求職登録者
令和6年5月16日(木)	つがる市 イオン柏	0人	0人	0人
令和6年5月24日(金)	弘前市 ヒロロ	0人	0人	0人
令和6年11月22日(金)	つがる市 イオン柏	2人	0人	0人
令和7年1月29日(水)	つがる市 イオン柏	0人	0人	0人
令和7年2月4日(火)	弘前市 ヒロロ	0人	0人	0人
計		2人	0人	0人

#### エ) 福祉の仕事1日移動相談 (八戸福祉人材バンク主催)

期日	会場	相談者	うち学生	新規求職登録者
令和6年6月5日(水)	八戸市 ピアドゥ八戸	2人	0人	0人
令和6年6月10日(月)	おいらせ町 イオンモール下田	2人	0人	0人
令和7年1月21日(火)	八戸市 ラピア	1人	0人	1人
令和7年2月19日(水)	おいらせ町 イオンモール下田	1人	0人	0人
令和7年3月11日(火)	八戸市 ラピア	5人	0人	2人
計		11人	0人	3人

## (5) 労働局等関係機関との連携による福祉人材確保の推進

### ①ハローワーク等との連携

#### ア) 福祉のお仕事ガイド入門セミナー

ハローワークと連携して、福祉の職場への就職や転職を検討されている方を対象に、福祉のお仕事ガイド入門セミナーを開催した。福祉の仕事の必要性や仕事内容、資格などについて周知したほか、個別相談も実施した。

#### ○青森県福祉人材センター

期日	会場	参加者	個別相談	新規求職登録者
毎月1回	青森公共職業安定所	136人	11人	5人

#### ○八戸福祉人材バンク

期日	会場	参加者	個別相談	新規求職登録者
毎月1回	八戸公共職業安定所	188人	9人	0人

#### イ) 福祉人材センター・ハローワーク青森との連携事業

○求人情報の提供や福祉施設等との面接会、各種セミナー等について、福祉人材センター及びハローワーク青森が連携して支援を実施した。

連携事業同意者数 254人 (うち、人材センター登録者数 166人)

就職者数 134人 (うち、人材センター紹介者数 14人)

○福祉人材センター・ハローワーク連携事業担当者調整会議

担当者間でケース検討や情報交換を行ったほか、相互研修を開催した。

【調整会議】 四半期に1回開催

【相互研修】

期日	会場	内容・講師	参加対象
令和6年 10月21日(月)	青森公共 職業安定所	「青森県福祉人材センターの業務内容について」 講師：青森県福祉人材センター職員	ハローワーク 職員
令和6年 11月15日(金)	県民福祉プラザ	「相談の基本と実際の支援について」 講師：青森公共職業安定所職員	青森県福祉人材 センター職員

ウ) 介護労働安定センターとの連携

○介護入門講習での事業等説明

期日	会場	参加者	相談者	新規求職登録者
令和6年8月29日(木)	八戸市総合福祉会館	12人	1人	1人
令和6年10月4日(金)	十和田市民文化センター	10人	5人	3人
令和6年11月22日(金)	八戸市総合福祉会館	12人	2人	0人
令和6年12月6日(金)	弘前市民会館	7人	0人	0人
令和6年12月27日(金)	県民福祉プラザ	10人	2人	2人
計		51人	10人	6人

○介護労働講習(実務者研修含む)(介護労働安定センター主催)での事業等説明

期日	会場	参加者	相談者	新規求職登録者
令和6年11月22日(金)	青森市はまなす会館	22人	3人	0人

## ②福祉人材センター北海道・東北ブロック会議 <新>

北海道・東北ブロック福祉人材センターの共通協議事項を基に福祉人材センター・福祉人材バンクに求められる効果的な事業運営について意見交換を行うとともに、マッチング機能強化事業担当者の研修会を併催した。

○期 日 令和6年11月28日(木)～29日(金)

○会 場 アートホテル青森(青森市)

○参加人数 28名

○マッチング機能強化研修

・テーマ「事業所における職場定着のポイントについて」

・講師 採用コンサルタント 小笠原 咲絵 氏

## (6) 効果的なイメージアップ等広報啓発活動の推進

### ①チラシやSNSを活用した周知・広報

ア) 福祉人材センター・バンクポスター・チラシ等

・作成枚数 ポスター180枚、チラシ19,000枚

・配布先 785ヶ所

(市町村社協、市町村役場、中学校、高校、福祉人材養成校、介護員養成研修実施事業所、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館等)

・新聞広告 東奥日報掲載1回

イ) 福祉施設職場体験事業ポスター・チラシ

・作成枚数 ポスター600枚、チラシ8,900枚

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

- ・配布先 785ヶ所  
(中学校、高校、市町村社協、市町村役場、福祉人材養成校、介護員養成研修実施事業所、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館等)

ウ) 福祉・保育・医療のしごと相談フェスタ (7月) ポスター・チラシ

- ・作成枚数 ポスター350枚、チラシ7,000枚
- ・配布先 437ヶ所  
(高校、市町村社協、福祉人材養成校、介護員養成研修実施事業所、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館、市民センター、保育士・保育所支援センター求職登録者、福祉人材センター求職登録者等)

エ) 福祉の仕事“あれこれ”出前講座チラシ

- ・作成枚数 チラシ3,500枚
- ・配布先 495ヶ所  
(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、福祉養成校)

オ) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の退会者への資格届出制度周知用チラシの配布、福祉人材センター・バンクの周知

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	459人	100人	82人	90人	87人	82人	82人	68人	49人	87人	82人	78人	1,346人

カ) 介護員養成研修受講費補助事業チラシ

- ・作成枚数 チラシ 一般用：5,000枚、私立高校用：3,000枚
- ・配布先 138ヶ所  
(市町村社協、介護員養成研修事業所、私立高校、福祉養成校 公共職業安定所、図書館、青森県総合社会教育センター)

キ) 介護職員育児支援事業費補助事業チラシ

- ・作成枚数 チラシ1,500枚
- ・配布先 1,002ヶ所 (青森県内福祉事業所)

ク) ふくしを学ぼう！体験講習会 (福祉施設就労支援・体験講習会) ポスター・チラシ

- ・作成枚数 ポスター206枚、チラシ7,202枚
- ・配布先 437ヶ所  
(福祉人材バンク、公共職業安定所、ジョブカフェ、市民センター、県民生協、図書館、公民館、書店、福祉人材センター求職登録者)

ケ) 福祉・保育の仕事一日移動相談ポスター・チラシ等

- ・作成枚数 ポスター50枚、チラシ3,000枚
- ・配布先 30ヶ所  
(福祉人材バンク、公共職業安定所、福祉養成校、ジョブカフェあおもり、サテライトスポットむつ、アピオあおもり、ショッピングセンター、市民センター、図書館、書店、福祉人材センター求職登録者等)

- ・クリッパー掲載 6回

コ) SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) を利用した広報活動

青森県福祉人材センターフェイスブック及びX（旧ツイッター）、LINE@の更新内容

- ・新着求人 12回
- ・福祉・保育・医療のしごと相談フェスタ 3回
- ・福祉の仕事“あれこれ”出前講座 3回
- ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修 2回
- ・一日移動相談 3回
- ・介護員養成研修受講費補助事業 1回
- ・あおもり介護生産性向上相談センター事業 7回
- ・青森県ホームヘルパー連絡協議会事業 1回
- ・他団体の事業の周知等 5回

サ) 福祉・保育・医療のしごと合同相談会（3月）ポスター・チラシ等

- ・作成枚数 ポスター500枚、チラシ9,000枚
- ・配布先 545ヶ所

（高等学校、市町村社協、福祉人材養成校、介護員養成研修実施事業所、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館、市民センター、保育士・保育所支援センター求職登録者、福祉人材センター求職登録者等）

- ・新聞広告 東奥日報掲載 1回

シ) その他、広報紙等を活用した周知

- ・ふくしを学ぼう！体験講習会：自治体広報紙3回
- ・職場体験：自治体広報紙18回
- ・人材センター、無料職業紹介周知

東奥日報「介護職応援企画」広告1回、青い森鉄道広告折り畳み時刻表への広告1回、青森市列車時刻表への広告1回、東奥日報列車時刻表への広告1回

## (7) 若年層向け福祉に対する理解促進事業の推進

### ①福祉の仕事あれこれ出前講座

小中高生に対して、福祉・介護の現場で働く職員が仕事の魅力ややりがいを伝えるほか、車いす体験や介護技術等に関する演習を行うことで、学生・生徒が福祉への理解や関心を深め、将来の職業選択につなげてもらう機会とした。

また、中学校、高校については、希望により職場見学・体験も実施した。

- ・小学校16件、中学校7件、高校4件、特別支援学校6件

※実施のべ回数：33回、参加生徒・学生数：1,099人

### 【小・中・高校生対象福祉施設体験講習会】

福祉施設で講話、見学、職員や利用者との交流を図る等、福祉体験を行った。

○八戸福祉人材バンク ※小学生対象

期日	令和6年8月8日（木）
会場	特別養護老人ホーム瑞光園
参加者	21人（小学生16人、保護者5人） 八戸学院大学短期大学 学生ボランティア4名

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

内容	体験型ふくし講座「めざせ!福祉マスター」 福祉に関する講話や車いす等の体験のほか、施設見学やレクリエーション交流を行った。 講師：社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園職員
----	---

#### ○八戸福祉人材バンク ※高校生対象

期日	令和6年8月22日(木)～23日(金)
会場	特別養護老人ホーム瑞光園
参加者	24人(高校生21人、社協実習大学生3人)
内容	夏休み福祉体験スクール <1日目>福祉に関する講話や車いす等の体験、施設見学のほか、福祉系大学へ進学した大学生からのメッセージをいただいたり、職員との交流を図った。 講師：社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園職員 八戸市社協の実習生 <2日目>8ヶ所施設で体験学習

#### ○弘前福祉人材バンク ※中学生対象

期日	令和7年3月18日(火)
会場	聖愛中学高等学校体育館
参加者	19人(聖愛中学校1年生)
内容	中学生対象福祉のお仕事魅力発見セミナー 介護の仕事に関する講話のほか、車椅子操作体験や高齢者疑似体験を行った。 講師：弘前市社協職員

#### ○弘前福祉人材バンク ※高校生対象

期日	令和7年3月10日(月)
会場	① 講義：弘前学院聖愛高等学校 ② 見学・体験：デイサービスセンター高館山温泉、いわきやま
参加者	17人(聖愛高校2年生)
内容	高校生対象福祉のお仕事魅力発見セミナー 介護の仕事に関する講話のほか、職場の雰囲気を知ってもらうために施設見学を行った。 講師：①講義 株式会社善世会 取締役部長 ②見学・体験 デイサービスセンター高館山温泉職員

## (8) 福祉従事者向け生涯研修等の実施

### ①福祉職員キャリアパス対応生涯研修

職員各々のキャリアパスの段階に応じて求められる能力を体系的に習得してもらうとともに、法人・事業所が職員の育成に取り組む体制作りを支援した。

#### ア) 初任者コース

期日	令和6年6月27日(木)～28日(金)
会場	青森県観光物産館アスパム
対象	・新卒入職後3年以内の職員 ・他業界から福祉職へ入職後3年以内の職員
参加者	70人(修了者69人)
講師	株式会社エイデル研究所 経営支援部 青森オフィス 主任コンサルタント 野土谷 諒 氏

## イ) 管理職員コース

期日	令和6年8月22日(木)～23日(金)
会場	オンライン研修
対象	・近い将来管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員 ・現に小規模事業管理者・部門管理者等に就いている職員
参加者	39人(修了者38人)
講師	日本女子大学 教授 久田則夫 氏

## ウ) 中堅職員コース

期日	令和6年11月13日(水)～14日(木)
会場	青森県水産ビル
対象	・担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員 (入職後概ね3～5年程度の節目の職員)
参加者	57人(修了者54人)
講師	株式会社エイデル研究所 経営支援部 青森オフィス 主任コンサルタント 野土谷 諒 氏

## エ) チームリーダーコース

期日	令和7年1月15日(水)～16日(木)
会場	オンライン研修
対象	・近い将来チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員 ・現に主任・係長等に就いている職員
参加者	62人(修了者60人)
講師	株式会社エイデル研究所 人材育成支援部 チーフコーディネーター 増田 直哉 氏

## (9) 経営者及び研修担当者向け福祉・介護人材の確保、定着促進研修等の実施

## ①初任者研修受講費補助の促進

福祉人材センター・バンク等への求職登録者等で介護員養成研修を受講した者に対して、1人あたり8万円を上限として受講費を補助し、質の高い新規参入者の確保を目指した。

・交付件数 85件、3,906,430円(うち、高校生 11件、865,000円)

## ②育児支援サービス利用等補助の促進

青森県介護サービス事業所認証評価を取得した事業所等が、子育て中の介護職員が育児支援サービス等を利用する場合の費用を負担した場合、その費用の一部を補助することを通じて、子育てをしながら働き続けることができる環境整備を支援した。

・交付件数 4件、38,500円

## ③各種研修の実施

## ア) 職場研修担当者研修

職場における研修計画の策定方法や研修技法の習得等を目的に実施した。

期日	令和7年1月23日(木)～24日(金)
会場	オンライン研修
参加者	17人(修了者17人)
講師	株式会社エイデル研究所 代表取締役 コンサルタント 大塚 孝喜 氏

## イ) 経営者支援セミナー

人材確保対策の一環として、職場の環境整備や職員のメンタルヘルスの向上を図ることを目的

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

に実施した。

#### 【コース1 メンタルヘルス研修会】

期日	令和7年2月6日(木)
会場	オンライン研修
参加者	42人
内容・講師	メンタルヘルス対策の進め方や部下への関わり方、早期発見から職場復帰支援までのポイントを学ぶ 桜美林大学 教授 種市 康太郎 氏

#### 【コース2 離職防止環境整備研修会】

期日	令和7年2月14日(金)
会場	オンライン研修
参加者	24人
内容・講師	人が育ち定着する職場作りをしていくためのポイントとヒントを学ぶ 合同会社 泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 氏

#### ウ) 福祉人材確保支援セミナー

福祉業界の採用状況を把握し、魅力的な求人票の作成方法や入社前後の良好なコミュニケーションの取り方を学び、採用力アップを図ることを目的に実施した。

期日	令和7年2月21日(金)
会場	オンライン研修
参加者	28人
内容・講師	応募を集めるために明日から出来る工夫を学ぶ 採用コンサルタント 小笠原 咲絵 氏

## 2 保育士確保及び子育て環境づくりの推進

## (1) 青森県保育士・保育所支援センターの運営

職業安定法に基づく無料職業紹介事業の許可を得て、平成27年9月から保育士・保育所支援センターを運営し、また、保育士再就職支援コーディネーターを配置し、青森県保育士人材バンクシステムを活用して業務を行った。

## ①保育士、潜在保育士等の就労・再就職支援・相談助言等

## ア) 求人・求職の相談及び登録受付等件数

相談件数	463 件
求職相談	188 件
求人相談	121 件
就業上の相談	0 件
その他	154 件
求人登録件数	166 件
求職登録件数	108 件
紹介状発行件数	20 件
面接件数	20 件
就職件数	48 件（うち紹介状あり 20 件）
求職登録者宛て情報提供（求人情報送付）	延べ 19 回 409 件

## イ) 青森県保育士人材バンクの運営

保育所への就職を希望する保育士の求職登録、保育人材を求める保育所等の求人登録がホームページで行える「青森県保育士人材バンク」システムを運用した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」ページに現任の保育士、潜在保育士向けの研修会や相談フェア開催の情報及び離職保育士届出制度等の情報を掲載した。

## ウ) 保育士・保育所支援センターマッチング会議の開催

センター職員全員が求職登録者と求人事業所について把握し、より良いマッチングに繋げることを目的としてマッチング会議を開催し、求職者の状況把握、求人事業所とのマッチングについて協議を行った。

また、離職保育士の登録促進やセンターの周知・啓発方法等について協議した。

期 日	内 容
【1回目】令和6年4月17日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者・新規バンク登録者について</li> <li>・養成校巡回、出張相談会の派遣職員について</li> </ul>
【2回目】令和6年5月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者・新規バンク登録者について</li> <li>・求人求職調査結果について</li> <li>・試験会場でのリーフレット・ノベルティ配布について</li> <li>・オンデマンド講座の会場・内容について</li> <li>・わくわく研修の内容について</li> <li>・6月のマッチングについて</li> </ul>
【3回目】令和6年6月27日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者・新規バンク登録者について</li> <li>・試験会場でのリーフレット・ノベルティ配布について</li> <li>・東奥保育・福祉専門学院セミナーの打合せ</li> <li>・今後のスケジュール確認</li> <li>・7月のマッチングについて</li> </ul>
【4回目】令和6年7月25日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者・バンク登録者について</li> <li>・スケジュール確認</li> </ul>

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルーティン業務の確認</li> <li>・離職保育士の登録促進 他</li> </ul>
【5回目】令和6年8月28日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各担当業務の進捗状況について</li> <li>・出張相談会の派遣職員について</li> <li>・スケジュール等の確認</li> <li>・求職者について</li> </ul>
【6回目】令和6年9月24日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者について</li> <li>・スケジュール等認</li> <li>・保保センターのキャッチフレーズについての検討</li> <li>・Kintone 導入について</li> </ul>
【7回目】令和6年10月24日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者について</li> <li>・スケジュール等認</li> <li>・オンデマンド講座について</li> <li>・わくわく研修について</li> <li>・迷惑メールについて</li> <li>・保保センターのキャッチフレーズ考案、検討</li> <li>・先進地視察報告</li> </ul>
【8回目】令和6年11月29日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者について</li> <li>・スケジュール等認</li> <li>・物品購入について</li> </ul>
【9回目】令和6年12月24日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者について</li> <li>・スケジュール等認</li> <li>・マッチング機能強化研修報告</li> </ul>
【10回目】令和7年1月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者について</li> <li>・スケジュール等認</li> <li>・仕様書の「講座・研修等」について</li> <li>・Kintone の活用について</li> </ul>
【11回目】令和7年2月25日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者について</li> <li>・スケジュール等認</li> <li>・経費の収支について</li> </ul>
【12回目】令和7年3月19日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者について</li> <li>・スケジュール等認</li> <li>・求人にかかる自己申告書について</li> <li>・引継ぎ事項について</li> </ul>

#### エ) 保育士養成校への巡回訪問

県内保育士養成校（大学・短期大学・専修学校）7ヶ所への巡回訪問により、就職・進学状況等の把握及び求職登録の依頼の確認を実施し、チラシの配布による情報提供を行った。

期 日	訪問先	訪問数
令和6年4月22日(月)	弘前市 柴田学園大学 短期大学部	1ヶ所
令和6年4月24日(水)	青森市 東奥保育・福祉専門学院 青森中央短期大学	2ヶ所
令和6年4月25日(木)	八戸市 八戸学院大学短期大学部	1ヶ所
令和6年5月8日(水)	青森市 青森明の星短期大学	1ヶ所
令和6年5月10日(金)	弘前市 弘前厚生学院 弘前市 柴田学園大学	2ヶ所
計		7ヶ所

オ) 青森県保育士・保育所支援センターニュースの作成・配布

	名称	発行月	内容	配布先
求職者版	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和6年度第1号	令和6年7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者等の皆様へ</li> <li>研修計画のお知らせ!</li> <li>再就職事例</li> </ul>	求職登録者 95人 離職保育士登録者 90人
	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和6年度第2号	令和6年11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者等の皆様へ</li> <li>研修のお知らせ!</li> <li>保育士就職準備金貸付</li> <li>令和6年度出張相談会開催予定</li> </ul>	求職登録者 110人 離職保育士登録者 75人
保育所版	保育所等のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和6年度第1号	令和6年6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職・求人登録状況</li> <li>求人情報の登録をお願いします!</li> <li>「このような求人ありませんか?」～相談会での質問から～</li> <li>事業所PRシート</li> <li>令和6年度研修・相談会開催予定</li> </ul>	597ヶ所/保育所 183ヶ所、認定こども園 314ヶ所、小規模保育施設等 60ヶ所、市町村役場(市町村保育所担当部課) 40ヶ所
	保育所等のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和6年度第2号	令和6年12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職・求人登録状況</li> <li>求人情報の登録をお願いします!</li> <li>「このような求人ありませんか?」～相談会での質問から～</li> <li>研修のお知らせ</li> <li>令和6年度出張相談会開催予定</li> </ul>	638ヶ所/保育所 183ヶ所、認定こども園 314ヶ所、小規模保育施設等 89ヶ所、病児保育所 12ヶ所、市町村役場(市町村保育所担当部課) 40ヶ所

カ) 事業周知用ポスター・チラシ等の作成・配布

事業名	作成枚数	配布先
『令和6年度 保育のお仕事出張相談会 Part1』周知用ポスター・チラシ (令和6年4月)	ポスター 300枚、 チラシ 9,000枚	送付: 380ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、市町村役場、県内社会福祉協議会、求職登録者、離職保育士登録者
『令和6年度 保育士向け就職サポート講座&相談会』周知用ポスター・チラシ (令和6年8月)	ポスター 230枚、 チラシ 5,700枚	送付: 445ヶ所 関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、求職登録者、離職保育士登録者、市町村役場
『令和6年度 保育士向け就職サポート講座&相談会』再送付 (令和6年8月)	ポスター 230枚、 チラシ 5,700枚	送付: 192ヶ所 保育士養成校、求職登録者、離職保育士登録者
『令和6年度 保育士向け就職サポート等オンデマンド講座』周知用ポスター・チラシ (令和6年9月)	ポスター 250枚、 チラシ 6,500枚	送付: 1,048ヶ所 関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、求職登録者、離職保育士登録者、市町村役場、認可保育所、認定

第3 福祉を担う人材の確保と養成

		こども園、認可外保育園
『令和6年度 保育のお仕事出張相談会 Part2』周知用ポスター・チラシ(令和6年11月)	ポスター 250枚、 チラシ 8,000枚	送付：363ヶ所 保育士養成校、関係機関（子育て支援機関）、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、市町村役場、県内社会福祉協議会、求職登録者、離職保育士登録者
『令和6年度 病児・病後児保育研修』周知用チラシ(令和6年12月)	チラシ 750枚	送付：746ヶ所 認可保育所、認定こども園、認可外保育園、病児保育所、市町村役場、求職登録者

キ) 事業周知用フリーペーパー等への掲載

事業名	名称	作成枚数	配布・設置先
『福祉・保育の仕事一日移動相談』周知	Instagram (令和6年4月11日)	69名	青森県保育士・保育所支援センター公式 Instagram フォロワー
	LINE (令和6年4月11日)	87名	青森県保育士・保育所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和6年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知	Instagram (令和6年5月10日)	69名	青森県保育士・保育所支援センター公式 Instagram フォロワー
	LINE (令和6年5月10日)	89名	青森県保育士・保育所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和6年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2024年5月号 vol.263)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホステینگ含む)
	Plus[プラス]5月24日号 (2024年5月24日発行 vol.222)	100,000部	八戸市内他
『令和6年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知	Instagram (令和6年6月4日)	71名	青森県保育士・保育所支援センター公式 Instagram フォロワー
	LINE (令和6年6月4日)	91名	青森県保育士・保育所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和6年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知	Instagram (令和6年6月14日)	74名	青森県保育士・保育所支援センター公式 Instagram フォロワー
	LINE (令和6年6月14日)	90名	青森県保育士・保育所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和6年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知広報	広報ごしょがわら (令和6年5月号)	市内全戸	五所川原市内
	広報ひろさき (令和6年5月号)	市内全戸	弘前市内
	広報つがる (令和6年5月号)	市内全戸	つがる市内
	広報はちのへ (令和6年6月号)	市内全戸	八戸市内

第3 福祉を担う人材の確保と養成

	広報おいらせ (令和6年6月号)	町内全戸	おいらせ町内
	広報むつ (令和6年6月号)	市内全戸	むつ市内
『令和6年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知	Instagram (令和6年6月28日)	77名	青森県保育士・保育所支援センター公式 Instagram フォロワー
『令和6年度 保育士試験(前期実施分)実技試験』事業周知	リーフレット配布 (令和6年6月30日)	受験者	青森市内受験会場
『令和6年度 福祉・保育・医療のしごと相談フェスタ』周知	Instagram (令和6年7月5日)	77名	青森県保育士・保育所支援センター公式 Instagram フォロワー
	LINE (令和6年7月5日)	93名	青森県保育士・保育所支援センター公式 LINE お友達登録者
『保育者の学びのニーズに応じた研修～「保育って楽しい」～』研修案内	Instagram (令和6年7月26日)	79名	青森県保育士・保育所支援センター公式 Instagram フォロワー
	LINE (令和6年7月26日)	95名	青森県保育士・保育所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和6年度 保育士向け就職サポート講座&相談会』周知広報	広報あおもり (令和6年8月15号)	市内全戸	青森市内
	広報ひろさき (令和6年9月15日号)	市内全戸	弘前市内
	八戸市社協ホームページ (令和6年8月)	市内全戸	八戸市内
『令和6年度 保育士向け就職サポート講座&相談会』周知	Instagram		
	LINE (令和6年8月14日)	95名	青森県保育士・保育所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和6年度 保育士向け就職サポート講座&相談会』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]8月23日号 (2024年8月23日発行 vol.228)	100,000部	八戸市内他
	CLIPPER [クリッパー] (2024年9月号 vol.267)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホースティング含む)
『令和6年度 保育士向け就職サポート等オンデマンド講座』周知	Instagram		
	LINE (令和6年10月17日)	97名	青森県保育士・保育所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和6年度 保育士試験(後期実施分)実技試験』事業周知	リーフレット配布 (令和6年12月8日)	受験者	青森市内受験会場
『令和6年度 保育のおしごと出張相談会 Part2』周知広報	CLIPPER [クリッパー] (2025年1月号 vol.271)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホースティング含む)
	Plus[プリュス]12月27日号 (2024年12月27日発行 vol.236)	100,000部	八戸市内他
	広報つがる (令和6年12月号)	市内全戸	つがる市内

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

	広報あおもり (令和7年1号)	市内全戸	青森市内
	広報あおもり (令和7年2号)	市内全戸	青森市内
	広報ひろさき (令和7年1月15日号)	市内全戸	弘前市内
	広報おいらせ (令和7年2月号)	町内全戸	おいらせ町内
	広報はちのへ (令和7年1月号)	市内全戸	八戸市内
	Instagram (令和7年1月10日)	86人	青森県保育士・保育所 支援センター公式 Instagram フォロワー
	CLIPPER [クリッパー] (2025年2月号 vol. 272)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
	Plus[プリュス]1月24日号 (2025年1月24日発行 vol. 238)	100,000部	八戸市内他
『青森県・保育士・保育所支援センター』事業周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2025年3月号 vol. 273)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
	Plus[プリュス]2月21日号 (2025年2月21日発行 vol. 240)	100,000部	八戸市内他

#### ク) 他関係機関・団体主催会議・研修等への参加

期 日	会 場	内 容
令和6年4月19日(金)	ZOOM (オンライン)	令和6年度 福祉人材センター業務・法令研修
令和6年5月23日(木)	ZOOM (オンライン)	令和6年度 あおもり移住・交流推進協議会
令和6年6月26日(水)	ZOOM (オンライン)	令和6年度 青森県人材確保対策推進協議会
令和6年9月13日(金)	ZOOM (オンライン)	令和6年度 青森県待機児童対策協議会
令和6年11月21日(木)	ZOOM (オンライン)	2024年度 SNS・ソーシャルメディアを利用した 広報力向上講習会
令和6年11月29日(金)	アートホテル青森	令和6年度 北海道・東北ブロック福祉人材セン ター・福祉人材バンク連絡会分科会
令和6年12月10日(火) ～12月11日(水)	全社協	令和6年度 マッチング機能強化研修
令和7年1月29日(水)	ZOOM (オンライン)	令和6年度 先進地事例講演・ステップアップ研 修会
令和7年2月	書面開催	令和6年度 青森県福祉・介護人材確保定着グラ ンドデザイン推進会議
令和7年3月7日(金)	ウエディングプラザ アラスカ	令和6年度 青森県経営協セミナー

#### ②保育士再就職支援活動の周知等説明会、再就職相談会等の開催

##### ア) センター主催事業の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 4月18日(木)	青森市 トーヨーカドー青 森店正面玄関入口	3人 うち保育士3人	『令和6年度 福祉・保育の仕事一日 移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和6年 5月16日(木)	つがる市 イオンつが る柏 モーリーファンタジー前	0人 うち保育士0人	『令和6年度 保育のおしごと出張相 談会 Part1』

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和6年 5月24日(金)	弘前市 ヒロロ3階ヒロ ロスクエアイベントスペース	6人 うち保育士4人	・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和6年 6月5日(水)	八戸市 ピアドゥ八戸 EV前イベントスペース	3人 うち保育士2人	
令和6年 6月10日(月)	おいらせ町 イオンモ ール下田1階ウェルカムコート	1人 うち保育士1人	『令和6年度 保育士向け就職サポ ート講座&相談会』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和6年 6月19日(水)	むつ市 むつ来さまい 館 1階 会議室	1人 うち保育士1人	
令和6年 6月28日(金)	青森市 1-10-10 青 森店正面玄関入口	6人 うち保育士5人	
令和6年 9月5日(木)	県民福祉プラザ 2階 多目的室2B	2人 うち保育士2人	
令和6年 9月10日(火)	VISIT はちのへ ユー トリー 異業種交流室	1人 うち保育士1人	
令和6年 9月20日(金)	青森市 サポート青森	0人 うち保育士0人	『令和6年度 福祉・保育の仕事一日 移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和6年 9月30日(月)	弘前市 ヒロロ 多世 代交流室2	3人 うち保育士1人	『令和6年度 保育士向け就職サポ ート講座&相談会』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和6年 10月18日(金)	青森市 アウガ 1階 駅前スクエア	2人 うち保育士0人	『令和6年度 福祉・保育の仕事一日 移動相談』
令和6年 11月28日(木)	青森市 アウガ 1階 駅前スクエア	2人 うち保育士1人	・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和7年 1月21日(火)	八戸市 ラピア ファッションストリート入口前イベ ントスペース	3人 うち保育士3人	『令和6年度 保育のおしごと出張相 談会 Part2』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和7年 1月23日(木)	青森市 ラ・セラ東バィパス ショッピングセンター 1階	1人 うち保育士1人	
令和7年 1月29日(水)	イオンモールつがる柏 1階 モーリーファンタジー前	1人 うち保育士1人	
令和7年 2月4日(火)	弘前市 ヒロロ 3階ヒ ロロスクエアイベントスペース	1人 うち保育士1人	
令和7年 2月19日(水)	おいらせ町 イオンモ ール下田 1階クリスタル スペース	1人 うち保育士1人	
令和7年 2月26日(水)	青森市 アウガ 1階 駅前スクエア	4人 うち保育士1人	
令和7年 3月5日(水)	青森市 ラ・セラ東バィパス ショッピングセンター 1階	1人 うち保育士1人	
令和7年 3月11日(火)	八戸市 ラピア ファッションストリート入口前イベ ントスペース	10人 うち保育士5人	
令和7年 3月18日(火)	むつ市 むつ来さまい 館 1階 会議室	0人 うち保育士0人	
計		52人 うち保育士 35人	

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

#### イ) 他関係機関・団体主催事業への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 7月20日(土)	ホテル青森 3階 孔雀の間	59人 うち ブース来場 2人 (保育1人)	『令和6年度 福祉・保育・医療のしごと 相談フェスタ』 ・個別面談相談会 ・保育求人閲覧・紹介 ・ブース参加
令和6年 11月22日(金)	イオンモールつ がる柏	4人 うち ブース来場 1人 (保育1人)	『福祉のお仕事してみませんか?相談会』 ・個別面談相談会 ・保育求人閲覧・紹介 ・ブース参加
令和6年 11月25日(月)	弘前市 ヒロロ	5人 うち ブース来場 0人 (保育0人)	『令和6年度 福祉の仕事相談フェア』 ・個別面談相談会 ・保育求人閲覧・紹介 ・ブース参加
令和6年 12月14日(土)	八戸市 八戸市総合福祉 会館	30人 うち ブース来場 0人 (保育0人)	『探せる!学べる!相談できる!福祉の おしごと就職総合フェア2024』 ・個別面談相談会 ・保育求人閲覧・紹介 ・ブース参加
令和7年 3月1日(土)	青森市 青森市役所本庁 舎1階 サード プレイス	51人 うち ブース来場 1人 (保育1人)	『令和6年度 福祉・医療のしごと相談フ ェア』 ・個別面談相談会 ・保育求人閲覧・紹介 ・ブース参加
計		149人うち保育士3人	

#### ③離職保育士のセンターへの届出の勧奨

離職保育士の届出を二次元コードでアクセスして行えるリーフレットを県内公共職業安定所等に送付することで、離職保育士届出制度を周知した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」及び県社協ホームページにチラシ等を掲載したほか、青森県民間社会福祉事業職員共済事業の「退職取得の源泉徴収票・特別徴収票」の裏刷り広告に掲載し、離職保育士届出の勧奨に努めた。

##### ア) 受付件数

離職保育士届出件数	48件
-----------	-----

##### イ) 離職保育士向け情報誌作成・配布【再掲】

青森県保育士・保育所支援センターニュースを作成し、求職登録者に加えて離職保育士登録者にも配布した。

#### ④病児・病後児保育研修の実施

期 日	令和7年1月25日(土)、2月1日(土)
実施方法	ハイブリット
参加者	53人(うち修了証書発行48人、一部修了書発行5人)
内 容	『令和6年度病児・病後児保育研修』 ①病児・病後児保育の概要 青森県子ども家庭部子どもみらい課 主査 古山 紗織 氏 ②リスクマネジメント(アレルギー・SIDS)

全国病児保育協議会安全対策委員会 保坂小児クリニック院長 枚方病児保育室くるみ 保坂 泰介 氏 ③薬に関する知識 株式会社なの花東北 薬剤師 大久保 叶望 氏 ④病児・病後児保育における感染症対策 全国病児保育協議会感染症対策委員会 あらいこどもクリニック/眼科クリニック 院長病児保育室きりん 荒井 宏治 氏 ⑤リスクマネジメント（子どもの一時救命措置法） 青森地域広域事務組合 消防本部 警防課救急チーム 主幹 木村 裕介 氏 ⑥病児・病後児保育を利用する子どもの主な症状と対応 全国病児保育協議会 副会長 さとう小児科医院 病児保育室バンビーノ 佐藤 里美 氏 ⑦病児・病後児の発達・心理を理解したうえでの遊び 青森中央学院大学看護学部 教授 齋藤 美紀子 氏 ⑧子どもが病気の時の保護者支援 全国病児保育協議会 病児保育専門士資格認定委員長 みらく病児保育センター 永野 和子 氏
--

⑤保育士人材の確保に係る研修の実施

ア) 保育士養成施設学生等対象研修

保育士養成校卒業生の県内就職・定着を促進するため、県内の各保育士養成校の学生を対象に、就職に向けたセミナーを実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和6年 6月5日(水)	八戸学院大学 短期大学部	48人	『令和6年度保育士養成施設学生等対象研修』 ・事業説明「青森県保育士・保育所支援センターの取り組みについて」「保育士修学資金貸付について」 ・講話「ようこそ！保育の世界へ～保育士になる皆さんへ～」
令和6年 7月5日(金)	東奥保育・福 祉専門学院	22人	
令和6年 10月16日(水)	青森明の星短 期大学	23人	
計		93人	

また、保育分野への就職に関心のある者に対し、保育所及び認定こども園等での職場体験の調整等を行った。

(再掲) 体験者数 4人、体験施設数 2施設、延べ 4日間

イ) 就業継続支援研修

保育所に就業している保育士等を対象に、保育に関する知識や技術のほか、就業継続に必要な内容の研修を実施した。

期 日	令和6年11月5日(火)
実施方法	集合型
参加者	34人
内 容	『めざせ！スーパー保育者！！わくわく研修』 講義・演習「自分も相手も大切に自己表現と聞き方」 講師 青森明の星短期大学 保育専攻 教授 手塚 理香子 氏 講義「重大事故を防ぐ！安全で安心な保育をするためには」 講師 青森県保育連合会 研修研究部会長 進藤 昭仁 氏 講義・演習「笑顔をつなぐ！あそびうた実技研修会」

第3 福祉を担う人材の確保と養成

講師	スタジオぼくときみ。 ぼくときみ。
----	----------------------

ウ) 潜在保育士再就職支援研修

期 日	会 場	参加者等	内 容
令和6年 9月5日(木)	県民福祉プラザ 2階 多目的室2B	2人	『令和6年度 保育士向け就職サポート講座&相談会』 ・「知ったく情報提供」 ・「子どもと楽しめる！秋のモビール製作」
令和6年 9月10日(火)	VISIT はちのへ ユートリー5階 異業 種交流室	1人	
令和6年 9月30日(月)	弘前市 ヒロロ3階 多世代交流室2	1人	
令和6年 11月1日(金) ～29日(金)	動画配信	個人30人 事業所11ヶ所 視聴回数 88回	『令和6年度 保育士向け就職サポート等 オンデマンド講座』 【第1回】『みて・さわって・たのしむ！子 どもの造形表現』 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 准教授 池田 拓馬 氏
令和6年 12月2日(月) ～27日(金)	動画配信	個人35人 事業所22ヶ所 視聴回数 104回	『令和6年度 保育士向け就職サポート等 オンデマンド講座』 【第2回】『発達の違いのある子どもの理解 と対応について』 講師 青森県すこやか福祉事業団 ライフサポートあおば 所長 前中 貴次 氏
令和7年 1月6日(月) ～31日(金)	動画配信	個人36人 事業所19ヶ所 視聴回数 73回	『令和6年度 保育士向け就職サポート等 オンデマンド講座』 【第3回】『子どもと共に楽しむ保育製作 vol.2』 講師 訪問保育士・インフルエンサー わたこ先生 氏

エ) 管理者研修

期 日	令和6年8月23日(金)
会 場	ホテル青森3階「あすなるの間」
参加者	36人
内 容	<p>講義・意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マネジメント研修における雇用管理の位置づけ</li> <li>・男女雇用機会均等法における母性健康管理の措置 保健指導又は健康診査、母性健康管理指導事項連絡カード、妊娠・出産等を理由とする不利益取扱いの禁止、妊娠・出産等に関するハラスメントの防止措置</li> <li>・労働基準法における母性保護規定 産前産後休業、妊婦の軽易業務転換、育児時間、生理休暇</li> <li>・法令を上回る働きやすさの具体策について意見交換・情報交換</li> <li>・令和4年までの育児休業法改正について</li> <li>・令和7年施行の育児休業法の新改正について</li> <li>・保育施設の働き方改革について（休暇の取得促進、時間外時間の縮減等）</li> <li>・退職者の要因分析と具体策について討議・検討</li> </ul>

	討議検討・発表 ・テーマ「法令を超えた働きやすい労働環境の整備、働きやすさの 具体策・改善策」についてグループで討議検討し、内容発表 株式会社エイデル研究所 経営支援部・主幹／社会保険労務士 田中 幹也 氏
--	---

⑥ニーズに応じた研修の実施

期 日	令和6年8月31日(土)
方 式	ZOOM(オンライン)及び会場参加
参加者	講義1 74人 講義2 68人 講義3 57人 講義4 56人
内 容	「保育者の学びのニーズに応じた研修～子どものしあわせと保育者のしあわせ～」 講義1『おもしろがることから保育が広がる』 講師 阿久根めぐみこども園 園長 輿水 基 氏 講義2『絵本をもっと楽しむ実践講座』 講師 チーム紬 代表 千代谷 直美 氏 講義3『子育てを支える～現状と具体的な取組』 講師 NPO法人はちのへ未来ネット 代表理事 平間 恵美 氏 講義4『子どもを真ん中に寄り添い考える発達への理解』 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 野口 和也 氏

[その他]

- ・ハローワーク巡回

期 日	会 場	内 容
令和6年6月19日(水)	ハローワークむつ	保育士の求職活動状況の情報収集

- ・求職登録者、求人事業所に対する状況調査アンケート

青森県保育士・保育所支援センターに求職・求人登録している情報について現在の状況等を確認するため、アンケート調査を実施した。

期 日	調査名	対象	調査数
1回目 令和6年4月17日(水)	求職登録者アンケート調査	求職登録者	91人
1回目 令和6年4月17日(水)	求人情報の状況調査	求人事業所	187ヶ所
2回目 令和6年12月18日(水)	求職登録者アンケート調査	求職登録者	110人
2回目 令和6年12月25日(水)	求人情報の状況調査	求人事業所	112ヶ所

(2) 放課後児童支援員認定資格研修の実施

期 日	[1日目] 令和6年11月11日(月) [2日目] 令和6年11月12日(火) [3日目] 令和6年11月26日(火) [4日目] 令和6年11月27日(水)
会 場	青森市 リンクステーションホール青森(青森市文化会館)5階 大会議室
参加者	150人
内 容	1 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の理解 (1)放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容 講師 青森県こども家庭部 こどもみらい課 児童施設支援グループ 主事 桜庭 晴月 氏 (2)放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

	<p>(3) 子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ          講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 天摩 雅和 氏</p> <p>2 子どもを理解するための基礎知識</p> <p>(1) 子どもの発達理解          講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻          准教授 高橋 多恵子氏</p> <p>(2) 児童期(6歳～12歳)の生活と発達          講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻          准教授 櫻本 和也 氏</p> <p>(3) 障害のある子どもの理解</p> <p>(4) 特に配慮を必要とする子どもの理解          講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 非常勤講師 松浦 淳 氏</p> <p>3 放課後児童クラブにおける子どもの育成支援</p> <p>(1) 放課後児童クラブに通う子どもの育成支援          講師 岩手大学 教育学部 学校教育科 准教授 深作 拓郎 氏</p> <p>(2) 子どもの遊びの理解と支援          講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻          准教授 高橋 多恵子氏</p> <p>(3) 障害のある子どもの育成支援          講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 非常勤講師 松浦 淳 氏</p> <p>4 放課後児童クラブにおける保護者・学校・地域との連携・協力</p> <p>(1) 保護者との連携・協力と相談支援</p> <p>(2) 学校・地域との連携          講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 差波 直樹 氏</p> <p>5 放課後児童クラブにおける安全・安心への対応</p> <p>(1) 子どもの生活面における対応</p> <p>(2) 安全対策・緊急時対応          講師 東京海上日動火災保険株式会社 公務第二部 課長 堀 吉聡 氏</p> <p>6 放課後児童支援員として求められる役割・機能</p> <p>(1) 放課後児童支援員の仕事内容          講師 岩手大学 教育学部 学校教育科 准教授 深作 拓郎 氏</p> <p>(2) 放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守          講師 放課後児童クラブわくわくクラブ 斎藤 憲法 氏</p>
--	--

#### (3) 放課後児童支援員等資質向上研修事業

放課後児童支援員の資質向上を目的に“初任者コース”と“中堅者コース”の2コースの研修を実施した。

	初任者コース	中堅者コース
期 日	令和6年12月10日(火)	令和6年12月11日(水)
会 場	青森市 リンクステーションホール青森 4階中会議室	青森市 リンクステーションホール青森 4階中会議室
対 象	放課後児童クラブ従事者で、放課後児童支援員認定資格研修修了者かつ勤務経験年数5年未満の職員	放課後児童クラブ従事者で、放課後児童支援員認定資格研修修了者かつ勤務経験年数5年以上の職員
参加者	57人(修了証書発行 57人)	74人(修了証書発行 74人)
内 容	講義・演習 「子どもの放課後を本気で考えるⅠ」 ①放課後児童支援員として備えるべき資質 健全な心身、観察力、柔軟性、倫理観、センス、感性等	講義・演習 「障害及び認知のアンバランスさのある子どもも含んだ、環境構成とかかわりの工夫」 ①障害のある子ども一人ひとりに即した理解と育成支援の工夫

<p>②子どもの育成支援に必要な専門的知識及び技術 育成支援の内容理解と計画の考え方、実践事例検討等</p> <p>講義・演習 「子どもの放課後を本気で考えるⅡ」 ①子どもの育成支援に必要な専門的知識及び技術 子どもの育成支援、障害のある子ども及び特に配慮を必要とする子どもへの対応等 ②地域や学校、保護者との連携 家庭への連絡の必要性の理解と工夫、学校との情報交換等の工夫、実践事例検討等</p> <p>【講師】 国立大学法人岩手大学 教育学部 学校教育科 准教授 深作 拓郎 氏</p>	<p>障害（発達障害を含む）のある子どもの理解と支援、家庭の状況の把握と養育支援等 ②各関係機関との連携 地域の障害児関係の専門機関等の機能及び役割の理解と連携等</p> <p>【講師】 青森中央短期大学 幼児保育学科 非常勤講師 松浦 淳 氏</p> <p>講義・演習 「多機関連携・地域連携によってできること」 ① 児童虐待への対応と関係機関との連携 ② 各関係機関との連携 ③ 家庭の状況を理解することの必要性・保護者とのコミュニケーションのあり方</p> <p>【講師】 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 差波 直樹 氏</p>
---	---

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

#### 3 有資格者の就労定着に向けた支援

##### (1) 介護福祉士修学資金等貸付事業の実施

###### ①介護福祉士修学資金等貸付事業の貸付

将来県内において介護福祉士及び社会福祉士としてその業務に従事しようとする方を対象に、修学資金の貸付を実施するため、各養成校を通じて募集を行った。

また、貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認、返還免除要件に合致する者の対応を図ったほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

ア) 貸付状況（過去5年間の実績・令和7年3月末現在）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計 (事業開始時～)
介護福祉士	20人	11人	16人	32人	13人	428人
社会福祉士	2人	3人	2人	5人	3人	46人
合計	22人	14人	18人	37人	16人	474人

イ) 返還免除者数（令和7年3月末現在）

・・・資格取得後、返還免除対象業務に5年（過疎地3年）以上、従事した者

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計（事業開始時～）
30人	21人	32人	19人	23人	257人

ウ) 貸付予約者の募集

将来の介護福祉士等の確保に資することを目的に、高校3年生を対象に修学資金の貸付予約を実施した。周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシ等の配布を行った。

- ・作成枚数 1,200枚
- ・配布先 県内高校、県内介護福祉士等養成校、市町村社協、市町村
- ・予約募集締切日 令和7年1月31日

これまでの予約申込者数（令和7年3月末現在）

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計（事業開始時～）
5人	12人	19人	8人	7人	78人

###### ②介護福祉士実務者研修受講資金の貸付

県内外の介護福祉士実務者研修施設に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生を対象に、実務者研修受講資金の貸付を実施するため、県社協ホームページでの募集を図ったほか、早期に貸付が可能となるよう介護福祉士実務者研修施設と円滑な連携を図った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、資格取得者の業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

ア) 貸付状況（過去5年間の実績・令和7年3月末現在）

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計（事業開始時～）
81人	75人	61人	71人	47人	603人

イ) 返還免除者数（令和7年3月末現在）・・・返還免除対象業務に2年以上従事した者

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計（事業開始時～）
45人	64人	72人	72人	65人	323人

## ③再就職準備金の貸付

介護職としての一定の知識及び経験を有する方に対して再就職するための準備金の貸付を実施するため、県社協ホームページでの募集を行った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

ア) 貸付状況（過去5年間の実績・令和7年3月末現在）

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計（事業開始時～）
24人	31人	11人	8人	3人	143人

イ) 返還免除者数（令和7年3月末現在）・・・介護業務に2年以上従事した者

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計（事業開始時～）
17人	12人	22人	25人	11人	115人

ウ) 事業周知用チラシの配布

- ・配布先 ハローワーク等、市町村役場、市町村社協、県内介護事業所等、福祉人材センター・バンク等

## ④福祉系高校修学資金の貸付

県内の福祉系高校に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生を対象に、修学資金等の貸付を実施するため、養成校を通じて募集を行った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認を行った。

ア) 貸付状況（令和7年3月末現在）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計（事業開始時～）
1年生	0人	0人	0人	0人	0人
2年生	3人	3人	0人	3人	9人
3年生	14人	4人	12人	9人	39人
合計	17人	7人	12人	12人	48人

イ) 事業周知用チラシの配布

- ・配布先 県内中学校

## ⑤介護分野就職支援金の貸付

他業種で働いていた方等で、一定の研修を修了し、介護分野に就労しようとする方に対する就職準備金の貸付を実施するため、県社協ホームページでの募集を行った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

ア) 貸付状況（令和7年3月末現在）

令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計（事業開始時～）
9人	21人	9人	39人

イ) 事業周知用チラシの配布

- ・配布先 ハローワーク等、市町村役場、市町村社協、県内介護事業所等、福祉人材センター・バンク等

## ⑥障害福祉分野就職支援金の貸付

他業種で働いていた方等で、一定の研修を修了し、障害福祉分野に就労しようとする方に対する就職準備金の貸付事業を実施するため、県社協ホームページでの募集を行った。

また、貸付決定者に対し業務従事状況の確認を行った。

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

#### ア) 貸付状況（令和7年3月末現在）

令和5年度	令和6年度	累計（事業開始時～）
4人	2人	6人

#### イ) 事業周知用チラシの配布

- ・配布先 ハローワーク等、市町村役場、市町村社協、県内障害事業所等、福祉人材センター・バンク等

## (2) 保育士修学資金等貸付事業の実施

### ①保育士修学資金の貸付

青森県内の保育士養成施設に在学し、保育士の資格取得を目指す学生を対象に、修学資金の貸付を行うため、保育士養成施設を通じて事業説明を行い募集をした。

また、平成28年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、在籍状況の確認を行った。

- ・貸付者数（令和7年3月末現在）

平成28年度から令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
92人	23人	27人	26人	31人	199人

- ・返還免除者数（令和7年3月末現在）

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
2人	6人	7人	10人	25人

### ②就職準備金の貸付

保育士資格を持ちながら、保育士として働いていない方の再就職支援のため、再就職に必要な費用の貸付を実施した。

また、県社協のホームページ及び広報紙へ事業内容を掲載するとともに、青森県保育士・保育所支援センターの求職登録者及び再就職支援講座参加者へチラシを配布して周知した。

- ・貸付決定状況（令和7年3月末現在）

平成28年度から令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
72人	22人	14人	13人	9人	130人

- ・返還免除者数（令和7年3月末現在）・・・保育士業務に2年以上従事した者

平成30年度から令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
26人	13人	13人	26人	14人	92人

### ③未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援

未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援に必要な費用の一部貸付を実施している。

また、周知活動として、県社協のホームページ及び広報紙へ掲載したほか、青森県保育士・保育所支援センターの求職相談時にチラシを配布し、募集を行った。

- ・周知先 ハローワークやファミリーサポートセンター等の関係機関等 21ヶ所

## (3) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施

### ①ひとり親家庭高等職業訓練促進資金の貸付

高等職業訓練促進給付金を活用して養成施設に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して高等職業訓練促進資金の貸付を実施した。

・貸付状況（令和7年3月末時点）

貸付種類	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計 (事業開始時～)
入学準備金	3人	13人	7人	5人	3人	6人	3人	7人	4人	51人
就職準備金	0人	8人	2人	4人	2人	2人	5人	2人	6人	31人

ア) 裁量免除

貸付種類	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
入学準備金	1人	0人	2人	2人	0人	5人
就職準備金	0人	0人	0人	1人	0人	1人

イ) 返還完了

貸付種類	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
入学準備金	1人	0人	1人	1人	1人	4人
就職準備金	0人	0人	0人	1人	0人	1人

ウ) 当然免除

貸付種類	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
入学準備金	0人	0人	0人	2人	5人	7人
就職準備金	0人	0人	7人	2人	1人	10人

②ひとり親家庭高等職業訓練促進資金（住宅支援資金）の貸付

ひとり親家庭の親の自立の促進を図ることを目的として、児童扶養手当の支給を受けている者（同等の水準の者を含む）で、母子・父子自立支援プログラムの策定を受けている者に対し、入居している住宅の家賃の実費（上限月4万円）を貸付する事業を実施するため、要綱・様式等を整備し、県内福祉事務所に周知した。

・貸付状況（令和7年3月末時点）

令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計 (事業開始時～)
3人	1人	2人	6人

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

#### 4 介護啓発・福祉機器普及センター事業の推進

介護の魅力発信や介護人材の育成を図るとともに介護ロボット等の普及を図り、介護環境の整備を推進した。

また若い世代から介護や介護職に対する理解を深め将来の職業として選択肢となりうるように、介護のイメージアップを図るための研修事業等を実施した。

##### (1) 介護イメージアップのための介護・福祉用具等の普及啓発

###### ①介護体験型事業

###### ア) 高齢者疑似体験講座

高齢者の理解や福祉機器に関する基礎知識の啓発を図ることを目的に、高齢者疑似体験講座を行った。

	期 日	会場	対象等	参加者
1	令和6年 4月4日(木)	医療法人青仁会本部	職員	12人
2	6月14日(金)	つがる市立向陽小学校	小学生	50人
3	6月20日(木)	三沢市立上久保小学校	小学生	43人
4	7月2日(火)	つがる市立瑞穂小学校	小学生	22人
5	7月4日(木)	八戸市立第三中学校	中学生	88人
6	7月5日(金)	三沢市立木崎野小学校	小学生	85人
7	7月10日(水)	おいらせ町立下田小学校	小学生	54人
8	7月25日(木)	県立八戸東高等学校	高校生	26人
9	8月6日(火)	つがる市木造福祉交流センター	一般	33人
10	8月25日(日)	三沢まつり	一般	40人
11	8月25日(日)	長者公民館祭り	一般	50人
12	9月12日(木)	八戸市立白鷗小学校	小学生	50人
13	9月20日(金)	むつ市教育研修センター	小・中学生、一般	14人
14	9月21日(土)	医療法人青仁会 青南病院	職員	9人
15	9月25日(水)	おいらせ町立下田小学校	小学生	30人
16	9月29日(日)	介護老人保健施設ナーシングホーム オリーブ	職員	6人
17	10月10日(木)	三沢市立古間木小学校	小学生	25人
18	10月17日(木)	大鰐町立大鰐小学校	小学生	38人
19	10月21日(月)	むつ市立大湊小学校	小学生及び職員	18人
20	10月24日(木)	おいらせ町立木ノ下小学校	小学生	98人
21	11月3日(日)	三沢市コミュニティマーケット	一般	20人
22	11月7日(木)	県立百石高校	高校生	50人
23	11月14日(木)	県立百石高校	高校生	50人
24	11月19日(火)	おいらせ町立木内々小学校	小学生	30人
25	11月22日(金)	八戸市立白銀南中学校	中学生	82人
26	11月26日(火)	県立森田養護学校	中学生	21人
27	11月28日(木)	おいらせ町立甲洋小学校	小学生	120人
28	12月6日(金)	つがる市立穂波小学校	小学生	13人
29	12月12日(木)	むつ市立苦生小学校	小学生	65人
30	令和7年 1月22日(水)	シニアパシジョンA	職員	20人

31	1月23日(木)	おいらせ町立百石小学校	小学生	54人
32	1月31日(金)	八戸市立轟小学校	小学生	13人
33	2月4日(火)	三沢市立岡三沢小学校	小学生	72人
34	3月3日(月)	八戸市立三条中学校	中学生	94人
	合計			1495人

## イ) 高齢者疑似体験講座開催支援事業

高齢者疑似体験セットの貸出、講座開催方法への助言及びインストラクターの紹介等を行った。

団体種別	貸出回数	体験者数
学校	6回	117人
一般	14回	241人
社協	12回	309人
合計	32回	667人

## ウ) 介護・福祉用具体験講座

介護や介護職に対する理解を深め、介護に対するイメージアップを図ることを目的に介護技術や車いす等福祉用具活用の実習体験を行った。また、青森県福祉人材センター主催の福祉の仕事あれこれ出前講座と共催し高齢者疑似体験等の講座を行った。

	期 日	会 場	対象等	講師・内容	参加者
1	令和6年 5月23日(木)	県立青森第二高等養護学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	社会福祉法人中央福祉会 特別養護老人ホーム三思苑 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習	9人
2	6月11日(火)	八戸市立城下小学校 (あれこれ出前講座共催)	4学年	社会福祉法人豊寿会 障がい者支援施設妙光園 職員 ・車いす体験	55人
3	6月18日(火)	青森市立三内小学校 (あれこれ出前講座共催)	5学年	一般社団法人慈恵会 じけいかいケアシステムズ グループホームしおかぜ 職員 ・車いす体験 ・高齢者疑似体験 ・福祉施設のレクリエーション	53人
4	6月21日(金)	新郷村立新郷中学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	医療法人仁泉会 介護老人保健施設しんごう 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習	16人
5	6月25日(火)	青森市立横内中学校 (あれこれ出前講座共催)	2学年	社会福祉法人温和会 特別養護老人ホーム朝光苑 職員 ・高齢者疑似体験 ・福祉施設のレクリエーション	55人
6	7月1日(月)	柴田学園大学付属 柴田学園高等学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	社会福祉法人愛成会 特別養護老人ホーム弘前静光園 職員 ・車いす体験	33人
7	7月2日(火)	柴田学園大学付属 柴田学園高等学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	社会福祉法人愛成会 特別養護老人ホーム弘前静光園 職員 ・車いす体験	28人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

8	7月4日(木)	八戸市立第三中学校 (あれこれ出前講座共催)	2学年	社会福祉法人同伸会 あんずの里小規模多機能ホームにいた職員 ・車いす体験	69人
9	7月5日(金)	県民福祉プラザ	県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科 3学年	介護啓発・福祉機器普及センター職員 ・『介護・福祉用具体験講座』 ～介護テクノロジー見学体験～ ・介護ロボット、介護機器等の体験	7人
10	7月11日(木)	弘前市立新和中学校 (あれこれ出前講座共催)	1学年	社会福祉法人弘前豊徳会 職員総合教育研修室 職員 ・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション ・高齢者疑似体験	18人
11	7月17日(水)	県民福祉プラザ	青森明の星 高等学校 3学年	介護啓発・福祉機器普及センター登録講師及び職員 ・高齢者疑似体験 ・介護ロボット、介護機器等の体験	9人
12	9月2日(月)	黒石市立六郷小学校 (あれこれ出前講座共催)	4学年	社会福祉法人柏友会 特別養護老人ホームおのえ荘 職員 ・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション	28人
13	9月3日(火)	県立青森第一高等養護学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	社会福祉法人平元会 介護医療院カトレア 職員 ・車いす体験	10人
14	9月12日(木)	県民福祉プラザ	青森中央短期大学 福祉専攻科	介護啓発・福祉機器普及センター登録講師及び職員 ・高齢者疑似体験 ・介護ロボット、介護機器等の体験	4人
15	9月12日(木)	県立青森第二高等養護学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム寿幸園 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習	8人
16	9月12日(木)	八戸市立白鷗小学校 (あれこれ出前講座共催)	6学年	社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム福寿草 職員 ・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション ・介護技術演習	51人
17	10月2日(水)	西目屋村立西目屋小学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	社会福祉法人つがる三和会 在宅介護支援センター白神荘 職員 ・車いす体験 ・高齢者疑似体験	12人
18	10月2日(水)	西目屋村立西目屋小学校 (あれこれ出前講座共催)	6学年	社会福祉法人つがる三和会 在宅介護支援センター白神荘 職員 ・車いす体験 ・高齢者疑似体験	12人
19	10月3日(木)	五所川原市立東峰小学校 (あれこれ出前講座共催)	4学年	医療法人白生会 介護老人保健施設緑風苑 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習	10人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

20	10月18日(金)	黒石市立黒石東小学校 (あれこれ出前講座共催)	4学年	社会福祉法人報徳会 黒石特別養護老人ホーム 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習 ・高齢者疑似体験	87人
21	11月14日(木)	藤崎町立藤崎中学校 (あれこれ出前講座共催)	1学年	社会福祉法人伸康会 介護老人保健施設 平成の家 職員 ・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション ・高齢者疑似体験	69人
22	11月21日(木)	県立第二高等養護学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム寿幸園 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習 ・その他	8人
23	11月21日(木)	弘前市立北小学校 (あれこれ出前講座共催)	6学年	社会福祉法人嶽暘会 特別養護老人ホーム松山荘 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習 ・福祉施設のレクリエーション ・高齢者疑似体験	43人
24	11月22日(金)	八戸市立白銀南中学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	社会福祉法人同伸会 あんずの家小規模多機能にいだ 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習 ・高齢者疑似体験	82人
25	11月27日(水)	弘前市立堀越小学校 (あれこれ出前講座共催)	5学年	社会福祉法人愛成会 特別養護老人ホーム静光園 職員 ・車いす体験 ・高齢者疑似体験	44人
26	12月3日(火)	平川市立松崎小学校 (あれこれ出前講座共催)	4学年	社会福祉法人七峰会 ビリーブ 職員 ・介護技術演習	23人
27	12月12日(木)	八戸学院野辺地西高等学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	社会福祉法人福祉の里 介護老人保健施設のへじ 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習 ・福祉施設のレクリエーション	11人
28	12月16日(月)	県民福祉プラザ	青森明の星 短期大学 コミュニテ ィ福祉専攻 介護福祉コ ース 1学年	介護啓発・福祉機器普及センター職員 ・介護ロボット、介護機器等の 体験	16人
29	12月17日(火)	県民福祉プラザ	青森明の星 短期大学 コミュニテ ィ福祉専攻 介護福祉コ ース 2学年	介護啓発・福祉機器普及センター職員 ・介護ロボット、介護機器等の 体験	7人

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

30	12月19日(木)	弘前市立福村小学校 (あれこれ出前講座共催)	4学年	社会福祉法人一葉会 たんぼぼの丘 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習 ・福祉施設のレクリエーション ・高齢者疑似体験	49人
31	12月20日(金)	県立弘前第一養護学校 (あれこれ出前講座共催)	2・3学年	医療法人サンメディコ 介護老人保健施設ヴィラ弘前 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習	8人
32	令和7年 1月21日(火)	平川市立尾上中学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	社会福祉法人柏友会 特別養護老人ホームおのえ荘 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習 ・高齢者疑似体験	66人
33	1月27日(月)	藤崎町立藤崎小学校 (あれこれ出前講座共催)	4学年	医療法人サンメディコ 介護老人保健施設ヴィラ弘前 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習 ・高齢者疑似体験	31人
34	2月6日(木)	県立第二高等養護学校 (あれこれ出前講座共催)	3学年	社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム寿幸園 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習 ・その他	7人
35	2月7日(金)	平川市立竹館小学校 (あれこれ出前講座共催)	4学年	社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム緑青園 職員 ・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション ・高齢者疑似体験	14人
36	2月19日(水)	弘前市立東小学校 (あれこれ出前講座共催)	5学年	社会福祉法人千年会 障がい者支援施設千年園 職員 ・車いす体験 ・介護技術演習 ・福祉施設のレクリエーション	50人
37	2月20日(木)	中泊町立中里小学校 (あれこれ出前講座共催)	4学年	社会福祉法人内湯療護園 特別養護老人ホームきりん館 職員 ・車いす体験 ・高齢者疑似体験	14人
38	3月11日(火)	県民福祉プラザ	中央学院大 学 ゲン・タツ・タイ ン大学 教職 員	介護啓発・福祉機器普及センター職員 ・介護ロボット、介護機器等の 体験	8人
	合計				1,124人

#### (2) 介護機器・介護ロボット等の普及、導入支援

##### ①あおり介護生産性向上相談センター

県内介護事業所が抱える生産性向上（介護テクノロジー導入を含む業務改善）に関する相談にワ

ンストップで応じるセンターを運営した。

ア) 生産性向上に係る相談対応及び情報発信

(i) 相談受付

相談件数 106 件

主な相談内容	件数 (重複あり)
生産性向上・業務改善の具体的手法	24 件
生産性向上・業務改善に関する情報収集	12 件
介護テクノロジーの導入・活用	83 件
生産性向上推進体制加算について	5 件
介護テクノロジー試用貸出	24 件
利用可能な補助金について	13 件

なお、相談にあたっては、下記のとおりアドバイザーを配置した。

- ・株式会社 TRAPE
- ・弘前大学大学院保健学研究科 講師  
一般社団法人青森県作業療法士会 理事・副会長 平川 裕一 氏

(ii) 伴走支援

令和5年度に引き続き、下記事業所の生産性向上に係る取組の伴走支援を実施した。

法人・事業所名	市町村	取組内容
社会福祉法人青空会 グループホーム青空倶楽部筒井館	青森市	「1日の業務の流れの見直し」
社会福祉法人吉幸会 特別養護老人ホームみろく苑	田子町	「情報共有の仕組みづくり」

令和6年7月3日(水)に八戸グランドホテルで開催した業務改善ミニセミナー(介護テクノロジー展併催)で成果報告を行った。

※イ) テクノロジートライアル (i) 展示【出張展示】参照。

(iii) セミナー開催

介護テクノロジーの導入を含む生産性向上の取組みを広く普及・啓発することを目的にセミナーを開催した。

【第1回】令和6年度あおり介護生産性向上推進セミナー

日 時：令和6年11月19日(火) 12:50~17:00

会 場：ホテル青森 3階「孔雀の間」

参 加 者：青森県内介護事業所経営層・管理者・職員等 131人

内 容：

説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「青森県の人材確保及び介護生産性向上に係る取組」 青森県健康医療福祉部高齢福祉保険課 介護事業者グループ</li> <li>・「介護現場における生産性向上に係る本会の取組について」 県社協 あおり介護生産性向上相談センター</li> </ul>
講演	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「人材育成・定着・確保を生み出す生産性向上の取組について」 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田 大啓 氏</li> </ul>
プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護ソフトメーカーによるプレゼンテーション</li> <li>・株式会社ケアコネクトジャパン</li> </ul>

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社ワイズマン</li> <li>エヌ・デーソフトウェア株式会社</li> <li>株式会社ブルーオーシャンシステム</li> </ul>
事例報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>「砧ホームの働きやすい職場環境づくりの取組」 社会福祉法人友愛十字会 法人本部事務局総務部 人材確保・育成推進室副室長 法人本部事務局企画部 介護生産性向上推進室室長 砧ホーム 前施設長 鈴木 健太 氏</li> <li>「徹底的な DX 化による生産性向上の推進～何のための DX か～」 株式会社わかばケアセンター 最高執行責任者 (COO) 鈴木 勝博 氏</li> </ul>
対談	<ul style="list-style-type: none"> <li>「生産性向上の取組みを通して、介護の可能性あふれる未来を生み出すことができるのか！」 社会福祉法人友愛十字会 砧ホーム 前施設長 鈴木 健太 氏 株式会社わかばケアセンター 最高執行責任者 (COO) 鈴木 勝博 氏 ファシリテーター：株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田 大啓 氏</li> </ul>

[介護テクノロジー等展示ブース]

移乗・排泄・見守り分野の介護ロボット及び介護ソフトの展示を行った。

※青森県福祉人材センター「福祉人材確保支援セミナー」と併催。

【第2回】介護テクノロジーを活用して生産性向上を効果的に進めるためのワンポイントセミナー

日 時：令和7年3月19日（水） 13：30～15：30

開催方法：オンライン開催

参加者：青森県内介護事業所経営層・管理者・職員等 110人（当日参加42人、オンデマンド68人）

内 容：

講演	<p>「介護テクノロジーを活用した業務改善と生産性向上推進体制加算取組のポイント ～7年度に向けて～」 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田 大啓 氏</p>
説明	<p>「あおもり介護生産性向上相談センター事業と伴走支援について」 県社協 あおもり介護生産性向上相談センター</p>

(iv) 情報発信

当センターホームページやパンフレット等を活用し、県内介護事業所や関係機関等へセンターの周知及び生産性向上に関する情報発信を行った。

(v) アンケートの実施

【調査時期】

令和7年1月9日（木）から令和7年2月5日（水）まで

【調査対象】

青森県内介護サービス事業所 2,446ヶ所

【調査方法】

Web (Google フォーム) によるオンライン回答方式

イ) テクノロジートライアル<新>

(i) 展示

【常設展示】

展示場所：県民福祉プラザ 3F 介護実習室

移乗・移動・排泄・見守り・コミュニケーション分野の介護ロボット及び介護ソフト等 27 機器を展示。

来場者数：182 人

【出張展示】

・介護テクノロジー展&実践事例から学ぶ業務改善ミニセミナーを県内5カ所で開催した。

期日	会場	セミナー内容	参加者数
7月3日(水)	八戸グランドホテル	「講演」生産性向上の取組はなぜ必要?! 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田 大啓 氏 「実践報告」 社会福祉法人青空会/グループホーム青空倶楽部筒井館 業務改善委員長 芳賀 麗 氏 社会福祉法人吉幸会/特別養護老人ホームみろく苑 フロアチーフ 川原 美幸 氏	87 人
7月26日(金)	むつグランドホテル	「あおもり介護生産性向上相談センター紹介」 「実践報告とディスカッション」	43 人
9月3日(火)	五所川原市ふるさと交流圏民センター	ファシリテーター 青森県介護福祉士会副会長 橋 友博 氏 む つ：社会福祉法人青森社会福祉振興団 特別養護老人ホームみちのく荘 主任 生活相談員 大山 健 氏	66 人
10月31日(木)	サン・ロイヤルとわだ	五所川原：社会福祉法人吉幸会 特別養護老人ホームみろく苑 施設長 安ヶ平 学 氏	53 人
12月4日(水)	弘前パークホテル	十和田：医療法人仁泉会 介護老人保健施設しもだ 事務長 宮崎 肇 氏 弘 前：医療法人サンメディコ 介護老人保健施設ヴィラ弘前 IT&ノーリフティング担当課長 兼平 満 氏	43 人
合計			292 人

・令和6年度福祉・保育・医療のしごと相談フェスタ（福祉人材センター主催）での出展を行った。

期日	会場	参加者数
7月20日(土)	ホテル青森	59 人
3月1日(土)	青森市役所本庁舎1階「サードプレイス」	51 人
合計		110 人

・第73回青森県社会福祉大会の併催イベントとして介護テクノロジーの出展を行った。

期日	会場	参加人数
10月23日(水)	リンクステーション青森（青森市文化会館）	200 人

(ii) 貸出し

介護事業所において介護テクノロジーの導入に向けて効果等を確認できるよう、厚生労働省が

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

作成する試用貸出リストで貸出対象としている機器の試用貸出を行った。

貸出件数：116件

(移乗支援 47件、移動支援 7件、排泄支援 16件、見守り・コミュニケーション 44件、入浴支援 1件、介護業務支援 1件)

ウ) 介護テクノロジー導入支援 (補助金受付等)

(i) 補助事業の周知

県が実施する補助事業について、当センターホームページに補助金申請受付等の案内を掲載し、県内介護事業所へ周知を行った。

(ii) 補助申請の取りまとめ

事業所からの申請書等を受付け、必要に応じて書類の修正・追加提出依頼を行った。

受付期間：令和6年9月10日(火)～10月11日(金)

	申請数	交付決定数	交付確定数
介護ロボット	31件	31件	30件
ICT	57件	57件	55件
パッケージ型	60件	60件	60件
合計	148件	148件	145件

※交付確定後に介護ロボット1件、ICT2件が事業廃止。

(iii) 補助先の介護事業所における導入効果等の確認

厚生労働省の通知に基づき、介護ロボット・ICT等を導入した介護事業所へ導入効果の報告を依頼した。

【対象】

令和4年度 ICT 導入支援事業補助事業所	46件
令和5年度介護ロボット導入支援事業補助事業所	34件
令和5年度 ICT 導入支援事業補助事業所	76件

## 5 社会福祉従事者のための福利厚生事業の推進

## (1) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の運営

県内の民間社会福祉施設あるいは福祉団体の業務に従事している職員の相互扶助を基調として、昭和62年10月1日に創設した「青森県民間社会福祉事業職員共済事業」の第1種共済は、加入事業所・団体数538ヶ所、加入者は12,207人（令和7年3月末時点）となっている。

独立行政法人福祉医療機構が実施する退職手当共済制度の代替制度として、平成21年4月から開始した第2種共済の加入者は1,835人（令和7年3月末時点）となっており、福祉事業従事職員のより一層の福利厚生の実と身分保障の確立を図った。

## ①退会給付事業及び福利厚生事業（慶弔見舞金給付・貸付事業）の実施

ア) 第1種共済加入状況（令和7年3月末時点）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業所・団体	516	535	540	533	538
加入者	12,532	12,556	12,482	12,251	12,207

イ) 第2種共済加入状況（令和7年3月末時点）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業所・団体	113	121	128	128	131
加入者	1,914	1,941	1,982	1,831	1,835

ウ) 共済事業実施状況（令和7年3月末時点）

種類	件数	金額（円）
退会給付事業(延べ件数)	1,526	977,005,848
第1種共済	1,314	925,104,188
第2種共済	212	51,901,660
福利厚生事業(延べ件数)	408	2,861,000
結婚祝金	137	1,370,000
出産祝金	243	1,215,000
入院見舞金	17	66,000
災害見舞金	1	10,000
死亡弔慰金	10	200,000
貸付事業	26	26,940,000

エ) 共済事業資産状況（令和7年3月末時点）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
資産総額（千円）	11,503,768	11,822,029	11,908,865	12,787,124	12,630,664
給付準備金（千円）	10,406,875	10,845,676	11,021,974	11,832,757	12,184,969
給付準備率（%）	110.5	109.0	108.0	108.1	103.7

## ②第1種・第2種共済の加入促進及び加入者等への情報提供

ア) パンフレット等による周知

- ・広報誌「ほほえみ」を作成し、県共済加入事業所に送付し、ホームページで公開した。

種類	内容	送付先
福利厚生だより「ほほえみ」（令和6年9月発行）	1. 青森県民間社会福祉事業職員共済事業とは 2. 慶弔見舞金給付と貸付事業をご活用ください 3. 職員共済事業の運営状況 4. 職員共済事務担当者様へお知らせ	県共済加入事業所 書類送付先 379ヶ所

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

- ・本会広報紙「福祉のひろば」に広報記事を掲載した。
- ・加入時に活用できる加入者向けの案内チラシを加入事業所や加入希望事業所に送付した。

#### イ) 手引きの作成・配布

- ・事務担当者の円滑な事務執行のため申請手続きの詳細等が記載された手引きを作成し、加入事業所や加入希望事業所に配布した。

#### ③外部信託による運用

株式会社りそな銀行と信託契約を締結し、資産運用を行った。

運用実績（令和7年3月末時点）（単位：円）

信託元本	11,041,071,219
当期利益	371,419,549
資産合計（簿価）	11,401,579,827
資産合計（時価）	11,818,652,776
修正総合利回り	▲2.23%

#### ④共済事業運営委員会の開催

青森県民間社会福祉事業職員共済事業運営委員会を開催した。

開催日	開催場所	内 容	出席数
令和6年 8月27日(火)	青森市 アップルパレス 青森	①令和5年度事業実績及び決算 ②令和6年度事業計画及び予算 ③貸付事業償還滞納者の状況 ④外部信託運用状況報告 ⑤その他	・委員 8人 ・事務局 6人 ・りそな銀行 2人

#### ⑤北海道・東北・関東ブロック会議の開催<新>

全国民間社会福祉従事者共済連絡協議会北海道・東北・関東ブロック会議を開催した。

開催日	開催場所	内 容	出席数
令和6年 7月25日(木)	青森市 青森県観光物産 館アスパム	①事務局報告(セミナー) ②課題の協議 ③情報交換会	・参加者 14人 ・説明者 3人

#### (2) 社会福祉施設職員退職手当共済（福祉医療機構）業務の実施

独立行政法人福祉医療機構からの受託により、県内の福祉施設・団体職員共済制度の円滑な事務処理を行った。

加入状況（過去5年間の実績・令和7年3月末時点）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
加入法人数	451	452	452	453	439
施設・団体	1,281	1,290	1,277	1,314	1,101
加入職員数	16,610	16,712	16,315	16,419	15,473

#### (3) 福利厚生センター「ソウエルクラブ」事業の推進

福利厚生センターは、民間の社会福祉に従事する方々の福利厚生の充実を図ることを目的に平成6年7月1日に設立され、様々なサービスを展開してきた。

同センター地方事務局として業務を受託している県社協は、会員のニーズに即した福利厚生を推進するため企画懇談会を開催し、会員交流事業など会員が参加しやすい企画を実施した。

また、職員並びに家族の健康管理の一助として家庭用常備薬の斡旋についての案内を行った。

加入状況（令和7年3月末時点）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
加入法人数	75	76	75	76	76
加入事業所数	203	202	191	190	189
加入職員数	4,515	4,589	4,196	4,465	4,286

①福利厚生センター企画懇談会

期 日	会 場	内 容	出席数
令和6年 5月9日（木）	ホテル青森	(1) 令和5年度実績報告について (2) 令和5年度御食事会アンケート結果 (3) 令和6年度実施計画について (4) 令和6年度地域開発メニューの充実について	4人

②会員交流事業の実施

実施期間	事業名	内 容	参加者
令和6年 7月29日（月） ～10月31日（木）	2024年度福利厚生センター会員交流事業 『夏秋季旅行お楽しみプラン』	①旅コレクション東北 ②旅コレクション北海道 ③旅コレクション東京・横浜 ④春夏東京ディズニーリゾートへの旅 ⑤ユニバーサルスタジオジャパンへの旅	123人
令和6年 10月21日（月）～ 令和7年 1月10日（金）	2024年度福利厚生センター会員交流事業 『御食事会』	県内17店舗 青森市：①回転鮎処あすか 東大野店 ②叙々苑 青森店 ③炭火焼肉酒房 牛寿 弘前市：①叙々苑 弘前店 ②シェフズレシピ 五所川原市：一心亭 五所川原本店 鯉ヶ沢町：一心亭 鯉ヶ沢店 つがる市：一心亭 イオンモールつがる柏店 鶴田町：一心亭 鶴田店 八戸市：①一心亭 八戸店 ②ぼてじゅう 十和田市：一心亭 十和田店 おいらせ町：①一心亭 おいらせ緑ヶ丘店 ②馬肉料理 尾形 下田店 むつ市：一心亭 むつ店 五戸町：馬肉料理 尾形 五戸店 三沢市：North40-40 三沢店	1,628人
令和6年 10月22日（火） 10月30日（水）	2024年度福利厚生センター会員交流事業 『観劇プラン』	劇団四季 「ジーザス・クライスト・スーパースター」 [エルサレム・バージョン] 青森市：リンクステーションホール青森 八戸市：八戸市公会堂	22人
計			1,773人

### 第3 福祉を担う人材の確保と養成

#### ③福利厚生啓発・認知度向上事業の実施

##### ア) 加入勧奨の実施

事業名	期 日	内 容
福利厚生啓発・認知度向上事業	通年	①大会、研修会等におけるパンフレットの配布 ②事業所来所時における資料配布及び説明 ③事務局来所者への対応 ④広報誌等への広告等の掲載 ⑤独自の情報誌（青森ソウェルクラブニュース等）の作成配布 ⑥その他センターが必要と認める事業

##### イ) 家庭用常備薬の斡旋

期 日	件 数	金 額
令和6年7月19日（金）	申込事業所数 33 事業所	208,270 円

## 第4 組織・機能の強化と発展

### 1 適正な事務執行と内部牽制体制の充実強化

#### (1) 適正な事務執行と内部牽制の実施

##### ①内部監査の実施

監事監査を2回実施したほか、一般会計及び生活福祉資金会計の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による内部監査を4回実施した。

- ・監事監査：第1回 令和6年5月29日（水）、第2回 令和6年11月25日（月）
- ・内部監査：第1回 令和6年4月24日（水）、第2回 令和6年8月15日（木）  
第3回 令和6年11月14日（木）、第4回 令和7年3月13日（木）

##### ②受託団体会計事務点検の実施

本会が事務受託している8団体の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による会計検査を4回実施した。

- ・団体会計検査：第1回 令和6年4月17日（水）、第2回 令和6年8月8日（木）  
第3回 令和6年11月7日（木）、第4回 令和7年3月6日（木）

#### (2) 会計監査人監査の実施

会計監査人による監査を以下のとおり実施した。

- ・決算監査：令和6年4月5日（金）、5月13日（月）、5月14日（火）、5月15日（水）
- ・中間監査：令和6年12月3日（火）、12月4日（水）、  
令和7年2月3日（月）、2月4日（火）
- ・定期訪問：毎月1回

#### (3) 経費の削減と事務処理の効率化

局内の情報共有を図るグループウェアソフトの活用やインターネットによる会議等の実施により事務経費の削減及び事務処理の効率化を図った。

#### (4) 組織体制の整備・強化に向けた取組

課長会議・課内会議を毎月開催し情報共有・連絡体制の強化を継続した。

隔月で開催する経営会議では、幹部職員として効果的な事業遂行、今後の経営の在り方を協議・検討する場として内容を強化し実施した。

- ①経営会議の開催（隔月）
- ②課長会議の開催（毎月）
- ③課内会議の開催（毎月）

#### (5) 災害対応における取り組み

- ①災害備品の確認、補充

## 第4 組織・機能の強化と発展

### ②緊急連絡網の整備

### ③防災訓練

## (6) 人事評価制度の実施

職員の意欲・能力等を把握し、職員の育成と適正な人事配置を行うことを目的に、人事評価要綱に基づき、上司との面談を行いながら令和6年度の目標設定及び達成状況の評価を行った。

## (7) 職員研修の実施と人材育成

### ①研修実施要綱に基づく職員研修の実施・管理

上司との面談を実施し、令和6年度の研修計画作成及び評価を行った。

### ②職員研修の実施

職員の意識改革、事務執行に係る技術向上を目的に職員研修を実施した。

#### 第1回

期 日： 令和6年4月1日（月）

内 容： 「業務遂行と職業倫理」

講 師： 高橋事務局長

#### 第2回

期 日： 令和6年6月13日（木）

内 容： 「Kintone 説明会」

講 師： 株式会社テクノル

## (8) 理事及び評議員への情報提供

### ①事務局だよりの発行

理事・監事・評議員へ事務局だよりを発行し、4月からの事務局体制を周知した。

## (9) 理事による委員会担当制の実施

本会が所管する8つの委員会で担当理事を選任し、委員会へ出席することで理事が主体的に法人運営に参画した。開催状況について理事会で担当理事報告を行った。

## (10) 会員制度の進行管理と会員の継続及び拡大への取り組み

### ア) 会員制度の管理

会員及び会費規程に基づき、令和6年度の会費請求及び会員管理を行った。

### イ) 会員の参加意識の向上と情報提供の強化

すべての会員に対し、令和5年度事業報告・収支決算概要を送付し、本会事業活動に関する情報を提供した。

### ウ) 会員拡大のためのPR活動の実施

本会主催の会議や研修会に会員募集チラシを同封し加入促進を図るとともに、関係する業者・団体等へ賛助会員の継続及び新規加入に向けた周知を行った。また、会員に対して本会主催の研

修会を案内し、会員・非会員の差別化を図り会員拡大に努めた。

### (11) 活動指針の進行管理と必要に応じた見直し

令和2年度から令和6年度までの評価を実施し、策定検討委員会やパブリックコメントで意見を聞いた上で、令和7年度からの第三次活動指針を策定した。第三次活動指針では新たな理念を掲げ、それを実現するための4つの基本目標と、基本目標ごとの15の推進項目を設定した。

#### ア) 第三次活動指針策定検討委員会

開催日	開催場所	内 容	出席数
令和6年 10月29日 (火)	県民福祉 プラザ	(1)青森県社会福祉協議会の組織及び実施事業の概要について (2)第三次活動指針の概要及び策定のスケジュールについて (3)第二次活動指針後期の評価について	6人
令和6年 12月2日 (月)	県民福祉 プラザ	(1)第三次活動指針策定項目（基本理念・基本目標、推進項目） 骨子について (2)今後のスケジュールについて	5人
令和7年 2月7日 (金)	県民福祉 プラザ	(1)第三次活動指針案について (2)パブリックコメントの実施について (3)今後のスケジュールについて	5人

#### イ) パブリックコメント

令和7年2月13日（木）から2月27日（木）までで実施

### (12) 事務事業評価の実施

令和7年度の事業計画及び予算作成にあたり、第二次活動指針に基づく推進方策実現への取組90項目を第三次活動指針に基づく15の推進項目に組み換えて、令和6年度事業の振り返りと課題整理を行った。

### (13) 地域社会への貢献活動の推進

#### ① 県立保健大学ソーシャルワーク実習の受け入れ

期日	学科・学年	人数
令和6年8月5日（月）	健康科学部・社会福祉学科 2年生	11人
令和6年8月5日（月）～ 令和6年8月9日（金）、 令和6年8月19日（月）～ 令和6年9月12日（木）	健康科学部・社会福祉学科 3年生	2人

#### ② 市町村社協実習生に対する青森県社協事業説明

期日	内容	人数
令和6年8月5日（月）	むつ市（オンライン） 板柳町（オンライン）	4人

#### ③ ボランティア活動への職員派遣

期日	内容	人数
令和6年8月4日（日）	第44回「ふくしねぶた」	15人

## 2 自主財源の確保強化と公的財源の有効活用

### (1) 自主財源の確保につながる事業の推進

出版社との契約による図書の斡旋や福利厚生センター事業における家庭用常備薬の斡旋（P136 参照）を継続したほか、県社協会員施設向けの団体割引保険について情報提供し、自主財源の獲得に努めた。

### (2) 幅広いスポンサー制度の活用

本会発行の広報紙「福祉のひろば」及び県社会福祉大会資料への企業広告の掲載について県内企業・団体への呼びかけを実施した。

- ①福祉のひろば 9社
- ②県社会福祉大会 48社
- ③福利厚生センター事業における家庭常備薬の斡旋（P136 参照）を行い自主財源の獲得に努めた。

### (3) 地域福祉基金の運営

#### ①愛の輪基金の運営

地域福祉活動の振興を図るために昭和57年に創設した愛の輪基金について、運用から生じる果実を活用し、事業を実施した。

事業内容	金額（円）
(1) 地域福祉活動推進事業	9,200,000
①緊急通報システム 福祉安心電話サービス事業	4,000,000
②地域福祉活動推進事業	1,200,000
③みんなの居場所づくり応援事業	4,000,000
(2) 福祉の心を高める推進事業	2,322,289
① 県社会福祉大会事業	1,106,285
②愛の輪レクリエーション事業	1,216,004
(3) ボランティア活動育成事業	585,500
①ボランティア推進事業	135,126
②災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業	450,374
(4) 県民の福祉の増進に関する事業	3,000,000
① 福祉情報提供事業	3,000,000
(5) その他地域福祉に関する事業	3,000,000
① 災害対応事業	3,000,000
合 計	18,107,789

#### ②福祉基金貸付の運営

昭和48年から運用してきた福祉基金のうち、社会福祉施設増改築のための「貸付資金」について、会員施設及び福祉団体に広報し募集を行った。

#### ③福祉基金福利厚生事業の運営

昭和48年から運用してきた福祉基金のうち、施設職員等の福利厚生のための「福利厚生資金」について県社協会員施設及び福祉団体に広報し、募集を募った。その結果下記のとおり事業を実施した。（5団体）

## ・福利厚生資金助成事業

助成先	事業名称	金額（円）
青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会	『令和6年度青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会会員研修会』	50,000
特定非営利活動法人青森県精神保健福祉会	『令和6年度北海道・東北ブロック精神保健福祉促進研修会北海道大会』	50,000
一般社団法人青森県手をつなぐ育成会	『「第9回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会」参加助成事業』	50,000
青森県ことばと心を育む会	『第55回青森県言語障がい児教育研究大会八戸大会の開催』	50,000
公益社団法人日本認知症グループホーム協会青森県支部	『令和6年度公益社団法人日本認知症グループホーム協会青森県支部定期総会・研修会』	50,000
合 計		250,000

## ④地域福祉基金運営委員会の開催

開催日	開催場所	内 容	出席数
書面開催		(1) 令和5年度地域福祉基金事業実績報告について (2) 令和7年度福利厚生資金助成事業の募集について (3) 令和6年度愛の輪基金事業配分額の変更について	—
令和7年 2月27日 (木)	県民福祉 プラザ	(1) 令和7年度愛の輪基金事業計画及び予算（案）について (2) 令和7年度福祉基金事業計画及び予算（案）について (3) 令和7年度福利厚生資金助成団体について	7人

## (4) 公的財源の適正な確保に向けた関係機関との協議

青森県内の広域的な福祉課題に取り組むため、青森県や各自治体と事業の財源となる委託費、補助金が適正に確保できるよう進めた。

## (5) 共同募金等の民間財源の活用

## ①令和5年度共同募金（令和6年度事業使用分）助成事業

- ア) 身近な支え合いを広げよう！「地域のお宝」発表会（280,000円）
- イ) 福祉教育プラットフォーム構築事業（230,000円）
- ウ) もったいない+♡プロジェクト（190,000円）
- エ) 「みんなの居場所」の開催！バックアップ事業（240,000円）
- オ) 第73回青森県社会福祉大会事業（900,000円）

## 第4 組織・機能の強化と発展

### 3 情報提供・広報啓発活動の充実

関係機関・団体、施設や県民に対し、地域福祉推進の意識を啓発するために、県内外の社会福祉に関する情報の集積と提供を行った。

#### (1) ホームページの充実

県社協ウェブサイト「福祉ネットあおもり」を運営し、福祉関係の情報と県社協事業に関するPR、情報開示を行った。

月	ページビュー数	月	ページビュー数	月	ページビュー数	月	ページビュー数	
4	25,227	7	30,736	10	24,198	1	20,124	
5	26,294	8	18,476	11	25,021	2	19,148	
6	24,416	9	21,888	12	22,126	3	13,590	
							合計	271,244

#### (2) 広報紙等の発行

##### ①「福祉のひろば」の発行

No.	発行日	発行部数	内 容	送付先
第73号	令和6年8月	3,600部	特集「災害発生！被災者を支える福祉とボランティアの活動」ほか	県社協会員施設、市町村・都道府県社協、行政、病院、関係機関など
第74号	令和6年11月	3,600部	特集「みんなで防ごう障がい者虐待～「障害者虐待防止法」の理解と対応～」	
第75号	令和7年2月	3,600部	特集「進む！介護現場の生産性向上の取り組み」	

#### (3) 社会福祉大会による啓発

##### ①第73回青森県社会福祉大会

地域福祉の推進を目的にこれまでの社会福祉に功績のあった方を表彰し、関係機関や団体・地域住民等との連携・協働を更に強めるための第73回青森県社会福祉大会を開催するにあたり、下記委員会を実施した。

##### ア) 実行委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
令和6年 7月1日(月)	青森市 ホテル青森	19人	①大会役員(案)について ②大会開催要綱(案)、併催イベント平面図について ③大会式典次第及び役割分担(案)について ④参加者数の目安について ⑤大会全体スケジュール(案)について
令和6年 7月29日(月)	青森市 ホテル青森	18人	①大会宣言(案)について ②大会全体の流れと大会式典等の役割分担について ③周知用チラシの作成について ④第74回大会の持ち方について

##### イ) 表彰審査委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
令和6年 7月29日(月)	青森市 ホテル青森	14人	表彰審査

ウ) 第73回青森県社会福祉大会

期 日 令和6年10月23日(水)

会 場 リンクステーションホール青森

参加者 800人

内 容

記念講演

「こどもの居場所づくりから地域共生社会を目指して」

講師：認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むずびえ 理事長 湯浅 誠 氏

役職員が参画している関係機関・団体等が主催する会議・委員会等【順不同】

No.	名 称	委員構成（参集範囲）	参加者職名	出席回数
1	全国社会福祉協議会評議員会	都道府県社協会長等	会 長	1 (書面1)
2	青森県社会福祉審議会民生委員審査専門分科会	県議会議員、社会福祉事業従事者、学識経験者	会 長	2
3	令和6年度愛のこだま基金運営委員会	福祉団体、県、学識経験者	会 長	1
4	青森県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会	社協関係者、医療関係者、青森県	会 長	2
5	あおり女性活躍推進協議会	県、商工・労働関係、県内大学、市町会、町村会	副会長	1
6	あおり高齢者すこやか自立プラン推進協議会	保健医療団体、福祉団体、学識経験者、その他関係団体	副会長	1
7	青森県共同募金会理事会	市町村共同募金会等	副会長	1
8	青森県医療審議会	医師、歯科医師、薬剤師、医療を受ける立場にある者、学識経験者	副会長	1
9	青森県防災会議	地方行政関係機関、市町村及び消防機関、指定公共機関、自主防災組織及び学識経験者	副会長	1
10	交通安全青森県民大会	県等行政、自動車関係団体、福祉団体、報道関係	常務理事	1
11	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金運営委員会	各都道府県社会福祉協議会代表者	事務局長	2
12	全国障害者スポーツ大会専門委員会	障害者スポーツ関係団体、障害者関係団体、学校教育関係団体、協議団体、市町村関係、県	事務局長	2 (書面1)
13	国スポ・障スポ実行委員会広報・県民運動専門委員会	県、報道関係、経済、福祉、スポーツ、学校、市町村	事務局長	2
14	公益社団法人青森県介護支援専門員協会理事会・監査会	医療関係・福祉団体	事務局長	2
15	青森県障害者スポーツ大会実行委員会	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	事務局長	3
16	青森県障害者スポーツ大会（本大会）	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	事務局長	1
17	青森県障がい者施策推進協議会	福祉団体、学識経験者、市町村関係、県	事務局長	1
18	青森県障がい者スポーツ振興基金運営委員会	県、スポーツ協会、県共募	事務局長	1
19	青森県地域福祉支援計画推進委員会	福祉団体、県、市町村関係	事務局長	1
20	医療的ケア児通学支援事業検討会	医療・教育・福祉関係、学識経験者、医療的ケア関係保護者	事務局長	3
21	青森県ユニバーサル農業推進会議	行政関係者、社会福祉法人、農業関係機関、就労支援関係機関など	生活支援課長心得	2 (書面1)
22	青森県子ども・若者支援地域協議会	行政機関、関係機関・団体、学識経験者など	生活支援課職員	1
23	青森県子ども・若者支援地域協議会津軽地域ネットワーク会議	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	3

24	青森県子ども・若者支援地域協議会下北地域ネットワーク会議	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	2
25	青森地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1
26	弘前地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1
27	黒石地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1
28	西北五地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1 (書面1)
29	むつ地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1
30	青森県ひきこもり地域支援連絡協議会	行政関係者、若者サポステ、当事者団体、自立相談支援機関など	生活支援課職員	欠席
31	青森県人材確保対策推進協議会	県行政、労働局、公共職業安定所、福祉・介護関係機関・団体、建設・警備・運輸協会	福祉人材課長 施設支援課長 (オンライン)	1
32	青森県福祉・介護人材確保定着ブランドデザイン推進会議	県行政、労働局、介護労働安定センター、福祉・介護関係機関・団体、福祉養成施設	福祉人材課長 施設支援課長 (書面)	1
33	待機児童対策協議会	行政関係者、保育関係団体、保育士養成施設等	施設支援課長 (オンライン)	1
34	食ブランド・流通推進部会	行政関係者、流通団体、農林水産販売関連団体等	施設支援課長	1
35	青森県介護現場課題解決会議	県行政、大学、医師会、老健協、老福協、介護関係団体	福祉人材課長	3
36	介護生産性向上相談センター作業部会	他県実施機関、他県自治体	福祉人材課長	3
37	あおもり女性活躍推進協議会幹事会	県、商工・労働関係、県内大学、市長会、町村会	福祉人材課長	1
38	青森県ナースセンター運営委員会	県行政、労働局、医師会、養成校、医療看護関係団体	福祉人材課長	1
39	青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議	弁護士、司法書士、警察関係、福祉関係等	地域福祉課 運営適正化委員会 事務局事務員	4
40	県多重債務者対策協議会	弁護士、司法書士、県行政、県警、関係団体	地域福祉課職員	1
41	家事関係機関との連絡協議会	裁判所、専門職団体、県行政等	地域福祉課長	1
42	認定非営利活動法人災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード「第22回研修フォーラム」	各都道府県社協災害福祉広域支援事業担当者	地域福祉課長	1
43	女性のエンパワーで高まる防災・減災連携会議	県、大学、関係団体等	地域福祉課職員	1
44	県多重債務者対策協議会相談体制部会	弁護士、司法書士、県行政、県警、関係団体	地域福祉課職員	1
45	青森県居住支援協議会(幹事・居住支援部会委員)	住宅関係団体、行政、福祉関係団体	社会貢献活動推進室室長	2
46	弘前大学「子どもの貧困」をめぐる地域・学校・自治体の連携・協働推進プロジェクト委員	教育関係者、行政、学識経験者、福祉関係団体	社会貢献活動推進室室長	3

47	青森県総合計画審議会 (安全・安心、健康部会含む)	学識経験者、医療関係者、地域関係 団体	社会貢献活動 推進室室長	3
----	------------------------------	------------------------	-----------------	---

全国及び北海道・東北ブロック会議（県社協出席分）

〔全国関係〕

令和6年度都道府県・指定都市社会福祉協議会部課所長会議	令和6年 5月15日～16日	全社協
令和6年度都道府県・指定都市社協福祉教育担当者連絡会議	5月23日	オンライン会議
令和6年度第1回生活困窮者自立支援制度人材養成研修都道府県 研修等人材育成・自治体の体制整備にかかる担当者研修企画部会	5月27日	オンライン会議
社会福祉協議会基本要項フォーラム	6月3日、24日、 12月2日	東京都、宮城 県、オンライン会議
令和6年度日常生活自立支援事業・成年後見制度担当部・課・所 長会議	6月5日	全社協
2024年度 社協の災害支援体制と活動強化に関する会議	6月7日	オンライン会議
令和6年度 都道府県・指定都市社協の経営に関する委員会	6月21日	全社協
令和6年度福祉人材センター・バンク基幹職員会議	7月11日～12日	全社協
令和6年度第1回相談窓口・リビングラボネットワーク連絡会議	7月16日	オンライン会議
令和6年度第1回地域福祉推進委員会 社協における生活困窮者 自立支援のあり方検討委員会	7月19日	全社協
令和6年度 都道府県・指定都市社協常務理事・事務局長セミナー	7月25日～26日	神奈川県
福祉人材センター活動指針に基づく第2次の計画的な取り組み推 進委員会令和6年度第1回委員会	8月29日	全社協
令和6年度福祉人材センター全国連絡会議	9月19日～20日	全社協
令和6年度 全社協福祉懇談会	10月8日	全社協
令和6年度 支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム	10月15日	オンライン会議
福祉人材センター活動指針に基づく第2次の計画的な取り組み推 進委員会令和6年度第2回委員会	10月21日	全社協
令和6年度新たな貸付事業担当職員連絡会議	10月25日	東京都
令和6年度第2回地域福祉推進委員会 社協における生活困窮者 自立支援のあり方検討委員会	11月11日	オンライン会議
災害福祉支援センター情報共有会議	11月12日	全社協
災害福祉支援ネットワーク全国会議	11月13日	全社協
令和6年度第2回生活困窮者自立支援制度人材養成研修都道府県 研修等人材育成・自治体の体制整備にかかる担当者研修企画部会	11月27日	オンライン会議
令和6年度 社会福祉協議会管理職員研修会	12月1日～3日	全社協
福祉人材センター活動指針に基づく第2次の計画的な取り組み推 進委員会令和6年度第3回委員会	12月23日	全社協
令和6年度第3回地域福祉推進委員会 社協における生活困窮者 自立支援のあり方検討委員会	令和7年1月23日	オンライン会議
令和6年度 都道府県・指定都市社協 常務理事・事務局長会議	1月31日	全社協
福祉人材センター活動指針に基づく第2次の計画的な取り組み推 進委員会令和6年度第4回委員会	2月12日	全社協
令和6年度第4回地域福祉推進委員会 社協における生活困窮者 自立支援のあり方検討委員会	2月18日	オンライン会議
生活支援コーディネーター研究協議会	3月10日	オンライン会議
東北 kaigo-tech 実践研究会	3月13日	宮城県

〔北海道・東北ブロック関係〕

第15回全国民間社会福祉従事者共済連絡協議会 北海道・東北・関東ブロック会議	令和6年7月25日	青森市
令和6年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会事務局長会議	9月12日～13日	福島県
令和6年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会総務部課長等会議	9月19日	オンライン会議
介護分野における生産性向上関連事業 北海道・東北ブロック担当者連絡会議	10月1日	宮城県
令和6年度 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 生活福祉資金運営研究協議会	11月1日	オンライン会議
令和6年度 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 日常生活自立支援事業担当者会議	11月6日～7日	秋田県
令和6年度 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 地域福祉担当部課長会議	12月23日	オンライン会議
令和6年度北海道・東北ブロック社会福祉研修実施機関連絡会議	令和7年1月8日	オンライン会議

# 本 会 の 組 織

令和7年3月31日現在

## 会長・副会長・理事（13人）

会 長 高 杉 金之助

副会長 高 樋 忍 長 根 祐 子 工 藤 泰 子

常務理事 工 藤 昌 彦

理 事 黒 田 進 二 遠 藤 雪 夫 鳴 海 勝 文 成 田 和 博

坂 本 美 洋 白 戸 明 子 船 木 昭 夫 関 谷 道 夫

## 監 事（2人）

長谷川 有 実 成 田 英 世

## 評議員（15人）

### 第1号評議員（郡・市社会福祉協議会 5人）

江 渡 恵 美 外 川 三千雄 石 田 康 男 新 岡 重 治

築 田 尚 久

### 第2号評議員（民生委員・児童委員 1人）

三 上 勝 則

### 第3号評議員（関係社会福祉団体 5人）

渡 邊 建 道 棟 方 光 秀 後 藤 辰 也 鶴 賀 晃

風 晴 賢 治

### 第4号評議員（関係行政機関 1人）

原 田 啓 一

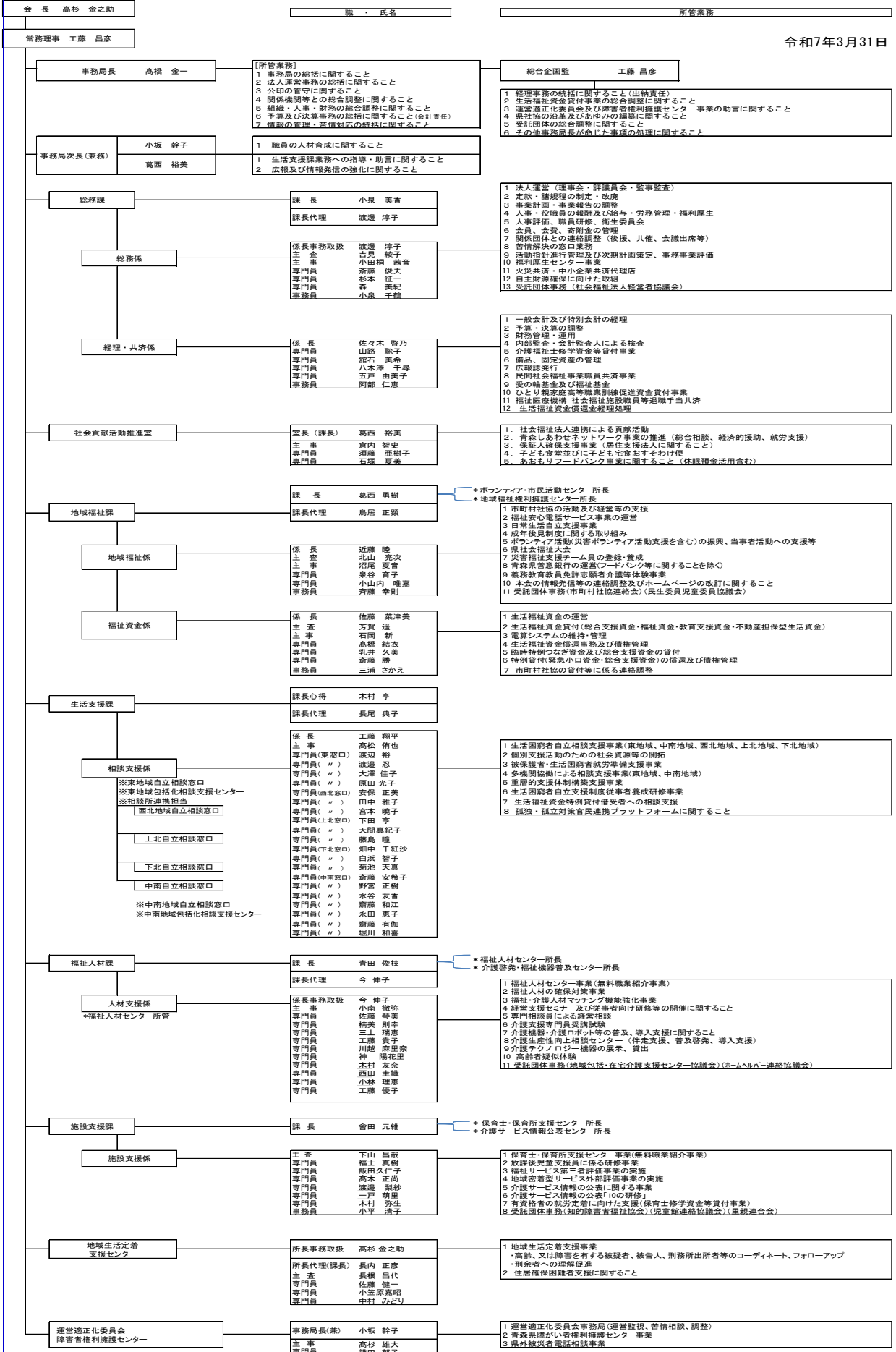
### 第5号評議員（学識経験者 2人）

鳴 海 春 輝 神 登喜彦

### 第6号評議員（賛助会員 1人）

木 村 敏 昭

青森県社会福祉協議会・令和6年度事務局組織図



# 会 務 の 運 営

## 1 理事会

期 日	会 場	出席者	案 件
第 1 回 令和 6 年 6 月 12 日 (水)	ホテル青森 4 階「錦鶏の 間」	理事 11 人 監事 2 人	<b>【 議 案 】</b> 1 令和 5 年度事業報告について 2 令和 5 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出決算について 3 令和 6 年度一般会計収入支出予算の補正について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会定款の一部変更について 5 「障がい」標記の取り扱いに係る諸規程の一部改正について 6 理事の選任案について 7 令和 6 年度定時評議員会の招集事項について
第 2 回 令和 6 年 12 月 5 日 (木)	ホテル青森 4 階「錦鶏の 間」	理事 12 人 監事 2 人	<b>【 議 案 】</b> 1 令和 6 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 2 社会福祉法人青森県社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について 3 青森県民間社会福祉事業職員共済事業設置運営規程の一部改正について 4 青森県社会福祉協議会第三次活動指針策定項目について 5 令和 6 年度第 2 回評議員会の招集事項について
第 3 回 令和 7 年 3 月 10 日 (月)	ホテル青森 4 階「錦鶏の 間」	理事 12 人 監事 2 人	<b>【 議 案 】</b> 1 令和 6 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 2 青森県社会福祉協議会第三次活動指針の策定について 3 令和 7 年度事業計画について 4 令和 7 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算について 5 社会福祉法人青森県社会福祉協議会経理規程の一部改正について 6 社会福祉法人青森県社会福祉協議会育児休業及び育児短時間勤務等に関する規程の全部改正について 7 社会福祉法人青森県社会福祉協議会介護休業及び介護短時間勤務に関する規程の廃止について 8 社会福祉法人青森県社会福祉協議会嘱託職員等介護休業及び介護短時間勤務に関する規程の廃止について 9 社会福祉法人青森県社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について 10 社会福祉法人青森県社会福祉協議会嘱託職員等就業規程の一部改正について 11 社会福祉法人青森県社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について 12 役員等賠償責任保険の加入について

			13 令和6年度第3回評議員会の招集事項について
--	--	--	--------------------------

## 2 評議員会

期 日	会 場	出席者	案 件
定時評議員会 令和6年 6月27日(木)	ホテル青森 4階「錦鶏の 間」	評議員 12人 理事 2人 監事 2人	【 議 案 】 1 令和5年度事業報告について 2 令和5年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出決算について 3 令和6年度一般会計収入支出予算の補正につい て 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会定款の一部 変更について 5 理事の選任について
第2回 令和6年 12月16日(月)	ホテル青森 4階「錦鶏の 間」	評議員 13人 理事 2人 監事 2人	【 議 案 】 1 令和6年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について
第3回 令和7年 3月18日(火)	ホテル青森 4階「錦鶏の 間」	評議員 9人 理事 2人 監事 2人	【 議 案 】 1 令和6年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 2 青森県社会福祉協議会第三次活動指針の策定に ついて 3 令和7年度事業計画について 4 令和7年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算について

## 3 監事監査

期 日	会 場	出席者	監 査 事 項
第1回 令和6年 5月29日(水)	県民福祉プラザ 2階「県社協会議 室」	監事 2人	1 令和5年度業務執行状況 2 令和5年度一般会計及び生活福祉資金会計の経理 状況
第2回 令和6年 11月25日(月)	県民福祉プラザ 2階「県社協会議 室」	監事 2人	1 令和6年度上半期事業報告について 2 令和6年度上半期決算報告について

# 会 員 等 の 状 況

(令和7年3月末)

## 1 正会員

(1) 市町村社会福祉協議会	40 社協
(2) 社会福祉施設	955 施設
① 入所施設	229 施設
② 通所施設	545 施設
③ その他	181 施設
(3) 社会福祉団体	38 団体

## 2 賛助会員

(1) 企業団体等 (44 団体) ※順不同

会 社 ・ 団 体 名	
株式会社青森みちのく銀行	株式会社諒和仙台連絡所
青森県信用組合	株式会社イワテシガ
東北労働金庫青森県本部	株式会社青森共同計算センター
株式会社ぶんき	株式会社こがわ
株式会社ヒグチ	アップルパレス青森
有限会社クロタキ	ホテル青森
青森コロニー印刷	株式会社アラスカ
青森県火災共済協同組合	株式会社テクノル
富国生命保険相互会社青森支社	青森総合警備保障株式会社
山田・井戸川法律事務所	株式会社青森電子計算センター
小野寺高事務所	長尾印刷株式会社
協同印刷工業株式会社	株式会社イチネン青森営業所
日本原燃株式会社	凸版メディア株式会社
株式会社青森テレビ	株式会社ビジネスサービス
青森ケーブルテレビ株式会社	株式会社サンエイ
公益社団法人青森県医師会	ワイエス株式会社ミッド事業部
一般社団法人青森県薬剤師会	株式会社トヨタレンタリース青森
東洋光伸株式会社	株式会社佐々木建設工業
東武トップツアーズ株式会社青森支店	三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社
株式会社エムケービジネス	東洋羽毛北部販売株式会社
株式会社アール・エー・ビー企画	株式会社アースアンドウォーター
新日本法規出版株式会社仙台支社	一般社団法人東北再生可能エネルギー協会

(2) 個人 (28 人) ※順不同、敬称略

田 口 豊 實	高 杉 金之助	黒 田 進 二	坂 本 美 洋	遠 藤 雪 夫
工 藤 泰 子	江 渡 恵 美	新 岡 重 治	原 田 啓 一	鳴 海 春 輝
鳴 海 勝 文	関 谷 道 夫	濱 中 幾治郎	築 田 尚 久	神 登喜彦
三 上 勝 則	成 田 和 博	工 藤 俊 幸	下 田 亨	舘 野 義 春
外 崎 新 一	岩 渕 惣 二	三 澤 周 治	前 田 保	田 中 武
藤 田 智 哉	工 藤 昌 彦	高 橋 金 一		

### 3 特別会員（福祉安心電話加入者）

1,068 人

### 4 寄附金一覧 ※順不同、敬称略

	寄附者・団体名	寄附金額（円）	備考
1	公認会計士・税理士 小野寺高事務所	163,296	12回
2	ダイドードリンコ株式会社	46,668	11回
3	下館 忠雄	100,000	
4	公益社団法人 青森県柔道整復師会	100,000	
5	青森銀行従業員組合	100,000	
6	東北マスクワールド	30,424	
7	青森県信用金庫協会	288,194	
8	ライオンズクラブ国際協会 332-A 地区	161,424	
9	東北交通共済協同組合	500,000	
10	富士電機(株)J-MOX ゴルフコンペ	135,000	2回
11	株式会社ベルジョイス	54,968	2回
12	日本原燃株式会社	210,285	
13	青森県ターゲット・バードゴルフ協会	37,000	
14	一般社団法人生命保険協会青森県協会	100,000	
15	小林 大眞	10,000	
16	公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会 青森県協会	100,000	
17	タニグチシュウジ	1,000	
18	生活協同組合コープあおもり	51,607	
19	青森県民生活協同組合	107,790	
20	株式会社伊徳	19,042	
21	株式会社伸和産業	178,439	
22	農業経営研究会	10,731	
23	一般社団法人東北再生可能エネルギー協会	100,000	
24	匿名希望	171,000	5件
	合計	2,776,868	

### 5 寄附物品一覧 ※順不同、敬称略

	寄附者・団体名	内容
1	藤 はじめ	車椅子 1台

## 令和6年度事業報告附属明細書

令和6年度事業報告には「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成しない。

社会福祉法人青森県社会福祉協議会

